

平成29年度実施事業 実施報告会

市民活動げんき基金補助事業

と き 平成30年6月3日（日）
ところ 市役所本庁舎4階 会議室2～5

【市民活動げんき基金補助事業実施報告会】

- 14:30 開会（委員長あいさつ、委員紹介、実施報告についての説明）
14:40 報告（スタート支援・ステップアップ支援）
16:28 全体意見交換・講評・あいさつ
16:50 市民活動げんき基金補助事業実施報告会 終了

平成 29 年度実施市民活動げんき基金補助事業 実施報告会
目 次

進行予定表	1
平成 29 年度実施市民活動げんき基金補助事業について	2
市民活動げんき基金にご寄附いただいた方々	5
茅ヶ崎市市民活動推進委員会委員構成名簿	9
平成 29 年度実施市民活動げんき基金補助事業実績報告書	
1 emb (エンブ) emb (エンブ)	11
2 どんぐりさんの木育ひろば どんぐりさんの木育ひろば	19
3 体験の風をおこそう エルマー	29
4 児童の放課後学習支援 子ども未来塾	35
5 らしくる CAFE、他 (お父さんおかえりなさいパーティー、映画自主上映会、介護から 日本の未来を創るプロジェクト) らしくる	43
6 サッカー運動教室 ミナスター	57
7 快適な自転車環境支援 ちがさきサイクルライフ研究会	65
8 ほんそん子ども食堂「いただきます」思春期カフェ 地域のお茶の間研究所さろんどて	75
9 キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング (社) 神奈川健康生きがいつくりアドバイザー協議会 湘南地区ネット	93
10 子どもに関する 6% の打破— のびしろを探せ— ちがさき開智舎	105
11 親子で踊ろう! 食育体操教室 Homehome Home	119
12 工作やスポーツなどを通じて小中学生の興味を引き出す事業 トライ	129
13 ホノルル・世界へ発信! 「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」 湘南 SHOW 点	137

平成29年度実施市民活動げんき基金補助事業実施報告会 進行予定表

【市民活動げんき基金補助事業実施報告会】

各団体が7分程度で事業の実施状況を発表し、その後、6分程度で市民活動推進委員が今後の事業展開や収支決算等についてコメントします。

開 会 14時30分（市民活動推進委員会委員長あいさつ、委員紹介、実施報告についての説明）

発表順	時間	区分	事業名	団体名
①	14:40 ～14:53	スタート 支 援	A emb（エンブ）	emb（エンブ）
			B どんぐりさんの木育ひろば	どんぐりさんの木育ひろば
②	14:55 ～15:08		A 体験の風をおこそう	エルマー
			B 児童の放課後学習支援	子ども未来塾
③	15:10 ～15:23		A らしくる CAFE、他（お父さんおかえりなさいパーティー、映画自主上映会、介護から日本の未来を創るプロジェクト）	らしくる
			B サッカー教室	ミナスタ
休憩（15:23～15:30）				
④	15:30 ～15:43	スタート 支 援	A 快適な自転車環境支援	ちがさきサイクルライフ研究会
		ステップアップ 支 援	B ほんそん子ども食堂「いただきます」思春期カフェ	地域のお茶の間研究所さろんどて
⑤	15:45 ～15:58	スタート 支 援	A キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング	（社）神奈川健康生きがいつくりアドバイザー協議会 湘南地区ネット
			B 子どもに関する6%の打破 一のびしろを探せー	ちがさき開智舎
⑥	16:00 ～16:13		A 親子で踊ろう！食育体操教室！	Homehome Home
		ステップアップ 支 援	B 工作やスポーツなどを通じて小中学生の興味を引き出す事業	トライ
⑦	16:15 ～16:28	支 援	ホノルル・世界へ発信！「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」	湘南 SHOW 点
総括・評価（16:28～16:45）				
挨拶（16:45～）				

閉 会 16時50分ごろ

平成29年度実施市民活動げんき基金補助事業について

1 申請団体募集

広報ちがさき、市公式ホームページで申請団体を募集しました。

○募集期間 平成28年12月8日（木）～平成29年1月24日（火）

2 企画書作成会

○日時・会場 平成28年12月20日（火）11時～

平成29年 1月12日（木）14時～

1月12日（木）18時～

3 公開プレゼンテーション

申請団体によるプレゼンテーションと、市民活動推進委員会委員との質疑応答を行いました。

○日時 平成29年3月20日（月）

10時～16時

○会場 市役所本庁舎4階 会議室1・2

○対象 スタート支援10団体、ステップアップ支援5団体

4 補助事業の選考

非公開の選考会議で、市民活動推進委員会委員が各団体の事業内容を次の項目で評価しました。

- (1) 先駆性：これまでに無い（少ない）新しい取り組みであるか、または新たな視点、発想から提案されたものであるか。
- (2) 公益性：事業の成果は、多くの市民の利益となるものであるか、または多くの市民の利益につながるものであるか。
- (3) 自立性：自己努力による資金確保に努めているか。
- (4) 発展性：補助を受けることで、団体や事業の発展が図られるか。
- (5) 継続性：補助事業が終了した後も、継続的な事業展望が見込めるか。
- (6) 事業実現性：実行可能な方法、スケジュール、予算で事業計画が立案されているか。
- (7) 費用の妥当性：対象経費の内容、補助の申請額は妥当であるか。
- (8) 地域性：事業が地域の実情に合ったものであるか。

5 選考結果

選考会議の審議結果（事業及び補助額の評価結果）は、市長に報告され、市長が予算の範囲内で決定しました。

6 評価について

(1) 市民活動推進委員会の評価

市民活動推進委員会は、団体が市民活動推進補助金により実施した活動を受けて、実施プロセス及び事業内容についての意見を「市民活動げんき基金補助事業評価表」シートに記入するとともに、5段階評価を行いました。

- 事業の実施状況についての意見及び評価
- 効果についての意見及び評価
- 今後の展開や発展について

(2) 段階評価

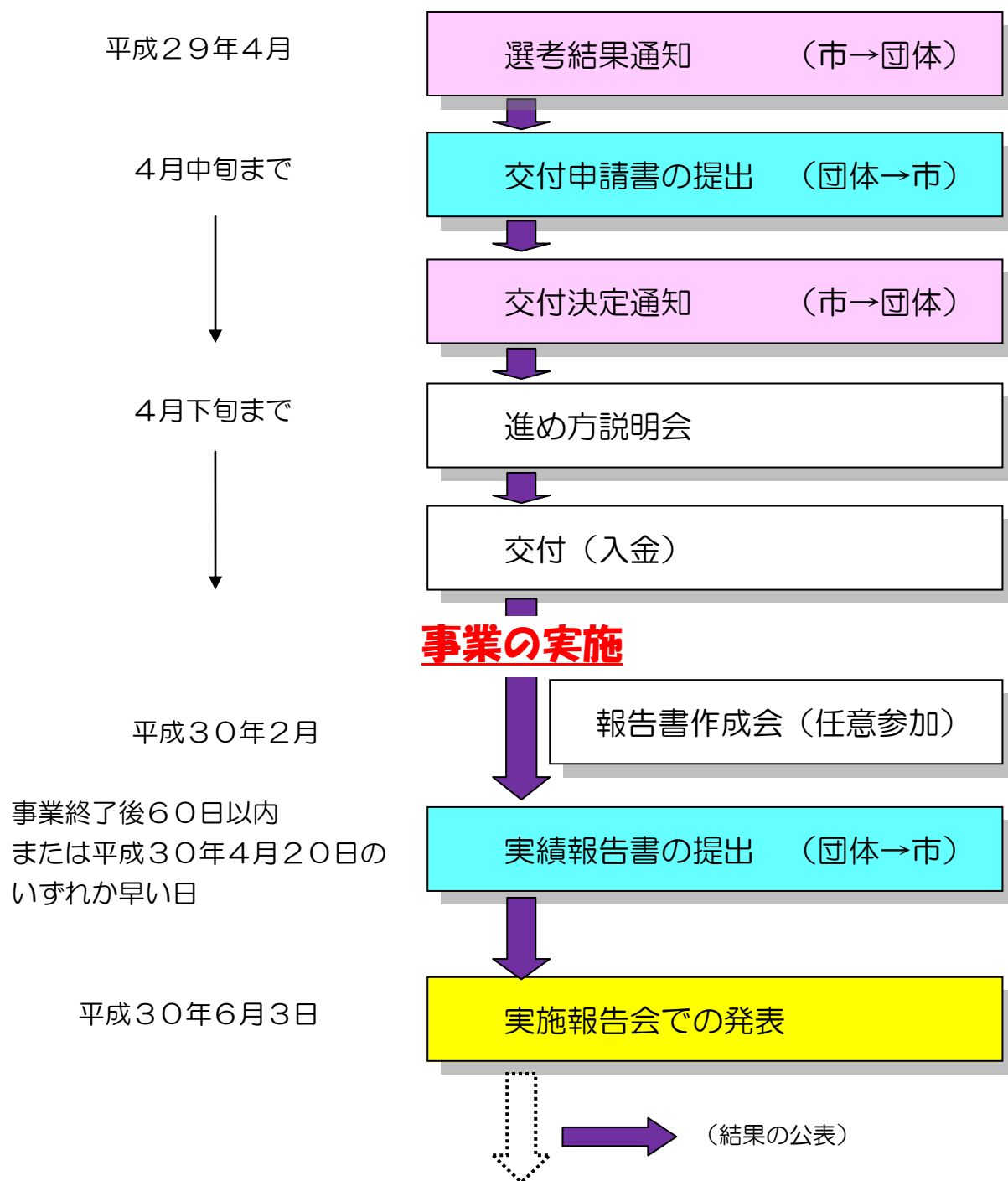
市民活動推進委員会が行う「事業内容」「効果」についての評価は、5段階評価としました。

評点	評価段階
5	事業実施前の想定をはるかによい方向に上回った。
4	事業実施前の想定をやや良い方向に上回った。
3	事業実施前に想定した範囲の評価。
2	事業実施前の想定よりやや低いと感じられた。
1	事業実施前の想定よりはるかに低いと感じられた。

(3) 評価における市民活動推進委員会

個々の事業実施結果に対し、第三者的視点からの評価、助言を行うとともに、補助事業の全体像を把握することで、今後の制度改善や市民活動の推進、団体サポート等についての審議を効果的に進め、評価結果を提案者にフィードバックしました。

7 事業実施前の準備から評価までの流れ



評価結果は、市民自治推進課で一元管理し、市民活動の推進及び制度の改善に活用する。

市民活動げんき基金にご寄附いただいた方々

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額
(有)ハスキー企画	平成29年4月6日	2,000 円
湘南ヤクルト販売株式会社	平成29年4月10日	23,432 円
(有)ハスキー企画	平成29年4月10日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年4月11日	6,800 円
(有)ハスキー企画	平成29年4月17日	2,000 円
第33回春の市民まつり設置募金箱	平成29年4月23日	130 円
(有)ハスキー企画	平成29年4月24日	2,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成29年5月1日	3,300 円
(有)ハスキー企画	平成29年5月8日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年5月8日	2,000 円
特定非営利活動法人NPOサポートちがさき	平成29年5月8日	11,292 円
(有)ハスキー企画	平成29年5月9日	5,000 円
くまじ株式会社 きもの研究会	平成29年5月10日	23,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年5月15日	2,000 円
益永律子	平成29年5月18日	10,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年5月22日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年5月23日	4,600 円
平成28年度実施協働推進事業及び市民活動げんき基金補助事業実施報告会設置募金箱	平成29年5月27日	210 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成29年6月1日	4,213 円
(有)ハスキー企画	平成29年6月7日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年6月12日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年6月13日	6,200 円
(有)ハスキー企画	平成29年6月19日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年6月26日	2,000 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成29年6月27日	6,806 円
特定非営利活動法人まちづくりスポット茅ヶ崎	平成29年6月30日	3,100 円
(有)ハスキー企画	平成29年7月5日	2,000 円
特定非営利活動法人NPOサポートちがさき	平成29年7月5日	6,371 円
(有)ハスキー企画	平成29年7月10日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年7月10日	2,848 円
(有)ハスキー企画	平成29年7月11日	5,000 円
ダイドードリンコ株式会社	平成29年7月13日	4,619 円
(有)ハスキー企画	平成29年7月18日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年7月24日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成29年7月25日	4,600 円

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額
歌声サロン「チーパッパ」	平成 29 年 7 月 25 日	5,887 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 8 月 3 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 8 月 8 日	4,800 円
匿名	平成 29 年 8 月 8 日	1,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 8 月 14 日	2,000 円
特定非営利活動法人NPOサポートちがさき	平成 29 年 8 月 17 日	3,018 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 8 月 21 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 8 月 29 日	2,000 円
神奈川ゆいまーるの会	平成 29 年 8 月 29 日	2,261 円
特定非営利活動法人NPOサポートちがさき	平成 29 年 8 月 30 日	3,665 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成 29 年 8 月 31 日	8,826 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 9 月 7 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 9 月 12 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 9 月 12 日	4,200 円
匿名	平成 29 年 9 月 15 日	1,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 9 月 19 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 9 月 25 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 9 月 26 日	3,200 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 9 月 26 日	2,312 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成 29 年 9 月 27 日	3,111 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 10 月 5 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 10 月 10 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 10 月 10 日	7,400 円
湘南ヤクルト販売株式会社	平成 29 年 10 月 11 日	32,149 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 10 月 16 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 10 月 23 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 11 月 2 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 11 月 13 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 11 月 14 日	6,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 11 月 20 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 11 月 27 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 11 月 28 日	3,000 円
平成30年度実施協働推進事業公開プレゼンテーション設置募金箱	平成 29 年 12 月 2 日	500 円
匿名	平成 29 年 12 月 5 日	1,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 12 月 6 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 12 月 11 日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 12 月 12 日	7,000 円
ダイドードリンコ株式会社	平成 29 年 12 月 12 日	7,151 円

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額	
匿名	平成 29 年 12 月 15 日	10,000	円
匿名	平成 29 年 12 月 17 日	10,000	円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 12 月 18 日	2,000	円
第34回市民ふれあいまつり実行委員会	平成 29 年 12 月 19 日	171,605	円
(有)ハスキー企画	平成 29 年 12 月 25 日	2,000	円
匿名	平成 29 年 12 月 31 日	10,000	円
匿名	平成 29 年 12 月 31 日	10,000	円
匿名	平成 29 年 12 月 31 日	70,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 1 月 4 日	2,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 1 月 4 日	7,200	円
歌声サロン「チーパッパ」	平成 30 年 1 月 4 日	2,045	円
歌声サロン「チーパッパ」	平成 30 年 1 月 4 日	4,610	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 1 月 9 日	2,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 1 月 9 日	6,200	円
匿名	平成 30 年 1 月 10 日	20,000	円
匿名	平成 30 年 1 月 11 日	1,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 1 月 15 日	2,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 1 月 16 日	4,200	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 1 月 22 日	2,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 1 月 29 日	5,700	円
歌声サロン「チーパッパ」	平成 30 年 1 月 31 日	2,329	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 2 月 7 日	2,000	円
茅ヶ崎ダンススポーツ連盟	平成 30 年 2 月 10 日	30,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 2 月 13 日	2,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 2 月 13 日	7,200	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 2 月 19 日	2,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 2 月 26 日	2,000	円
GARA 中海岸	平成 30 年 2 月 28 日	3,000	円
大衆割烹 みや川	平成 30 年 2 月 28 日	3,000	円
Loco Kitchen	平成 30 年 2 月 28 日	3,000	円
NAND CAFÉ	平成 30 年 2 月 28 日	2,000	円
ミコノス キッチン	平成 30 年 2 月 28 日	2,000	円
歌声サロン「チーパッパ」	平成 30 年 3 月 1 日	2,017	円
益永律子	平成 30 年 3 月 2 日	10,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 3 月 7 日	2,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 3 月 12 日	2,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 3 月 12 日	2,000	円
(有)ハスキー企画	平成 30 年 3 月 13 日	6,200	円
布・工房くまじ きもの研究会	平成 30 年 3 月 14 日	28,000	円

寄附者（敬称略）	寄附年月日	寄附金額
平成30年度実施市民活動げんき基金補助事業公開ヒアリング及び公開プレゼンテーション設置募金箱	平成30年3月17日	8,834 円
(有)ハスキー企画	平成30年3月19日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成30年3月26日	2,000 円
(有)ハスキー企画	平成30年3月27日	4,400 円
歌声サロン「チーパッパ」	平成30年3月29日	1,420 円

市民活動げんき基金自動販売機設置協力企業様からの寄附

市民活動げんき基金自動販売機設置協力企業様から、対象となる自動販売機の売り上げの一部をご寄附いただきました！

寄附者（敬称略）	寄附対象自動販売機設置場所
湘南ヤクルト販売株式会社	茅ヶ崎市体育館
ダイドードリンコ株式会社	茅ヶ崎市立小和田公民館、鶴嶺東コミュニティセンター

茅ヶ崎市市民活動推進委員会委員構成名簿

平成29年6月13日現在

区分	委員名	所属
市 民	くさ の まさ ひろ 草 野 正 弘	公募
	にし の き いち 西 野 義 一	
	もり ゆう いち ろう 森 祐 一 郎	
市民活動を行う ものの代表者	しい の のり こ 椎 野 典 子	NPO 法人市民活動を支える会理事長
	はだ の たく や 秦 野 拓 也	NPO 法人まちづくりスポット茅ヶ崎事務局長
事業者の代表者	いし た き いち 石 田 貴 一	湘南信用金庫執行役員茅ヶ崎営業部部長
	きた がわ てつ や 北 川 哲 也	公益社団法人茅ヶ崎青年会議所事務局長
	たか はし じゅん し 高 橋 準 治	株式会社タウンニュース社湘南支社長 兼 茅ヶ崎編集室編集長
学識経験を 有する者	い と う たかし 伊 藤 隆	元日本財団非営利セクター基盤整備事業 企画開発室部長
	おお え もり ゆき 大 江 守 之	放送大学客員教授 慶應義塾大学名誉教授
	なか がわ く み こ 中 川 久美子	元横浜市政策支援センター主席研究員
	みず しま しゅう いち 水 島 修 一	社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会常務理事
	みつ はし けん いち 三 觜 健 一	茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会の代表

① | スタート支援
ee (エエ)
mm (エム)
bb (ビー)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地
報告者 名称 emb(エンブ)
代表者氏名 若松由美

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293-2号で交付決定を受けました「emb(エンブ)」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	emb(エンブ)
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>(1) 介護関連などの施設における、施設利用者及びそのご家族、医療介護従事者に対する活動</p> <p>①介護施設でのアロママッサージ、ロミロミ(ハワイアンマッサージ)</p> <p><u>場所</u>: セントケア茅ヶ崎デイサービス</p> <p><u>対象</u>: 事前にスタッフから利用者それぞれの特徴や注意事項を聞いて、施術をしても問題のない利用者</p> <p><u>方法</u>: アロマ精油入りのオイルを使ったハンドマッサージ、足湯、フットマッサージ、肩や首へのロミロミ</p> <p>②複合施設でのロミロミ、耳つぼセラピー、こねこね石けん作り、ビンゴ大会への景品提供</p> <p><u>場所</u>: 茅ヶ崎助け合いひろば ぽかぽか</p> <p><u>対象</u>: 施設利用者とその家族、イベント参加者、イベントスタッフ</p> <p><u>方法</u>: 服を着たまま受けられる首・肩・背中・腕へのロミロミ、耳もみと耳つぼ刺激による耳つぼセラピー、石けん粘土(手作り/天然素材使用)の「こねこね石けん作り」</p> <p>*ビンゴ大会の景品として台所石けんを提供</p> <p>(2) 市主催のまつりイベントにおける施術活動及び団体活動PR</p> <p>①春の市民まつり</p> <p><u>内容</u>: アロママッサージ、ロミロミ、耳つぼセラピー</p> <p>②市民ふれあいまつり</p> <p><u>内容</u>: アロママッサージ、ロミロミ、耳つぼセラピー、石けん粘土ワークショップ</p> <p><u>*場所</u>: 中央公園(共通) <u>*対象</u>: 来場者全般、出展者(共通)</p> <p>(3) 団体PRイベントの開催</p> <p>①夏休みロミロミ教室</p> <p><u>場所</u>: ねばるばカフェ</p> <p><u>対象</u>: 親子</p> <p><u>内容</u>: 「ロミロミって何?」についての話、セルフケア、家族のケアやコミュニケーションに使える簡単なロミロミテクニックの紹介</p> <p>②がんばっているママへのボディケア</p> <p><u>場所</u>: まちスポ茅ヶ崎</p> <p><u>対象</u>: 日頃、がんばっているママたちとその子どもたちを中心に、女性ならどなたでも</p> <p><u>内容</u>: アロママッサージ、ロミロミ、耳つぼセラピー</p>

事業の参加者数	<p>(1) ①12人（ボランティアとして施術） ② 5人</p> <p>(2) ①17人 ② 6人</p> <p>(3) ① 2人（母娘1組） ② 8人</p>
事業の日程	<p>(1) ①2017年7月15日（土） ②2017年10月29日（日） *イベント『ぽかぽか de まつり』</p> <p>(2) ①2017年4月23日（日） ②2017年11月3日（金）</p> <p>(3) ①2017年8月2日（水） ②2017年8月18日（金）</p>
事業の成果と今後の展開	<p>(1)</p> <p>①<u>成果</u>：スタッフの方々が利用者の皆さんに「施術を受けること」を促してくださったおかげで実現した活動だった。スタッフの皆さんの細やかな配慮無しにはできないことと思う。一人あたり5分～10分程度の短い時間だったが、積極的に受けてくれた人にも、最初は警戒していた人にも、とても喜んでいただけた。「人に触れてもらうことの気持ちよさ」によってほとんどの人が途中で寝ていた。</p> <p><u>今後の展開</u>：介護施設訪問をする個人や団体はボランティアであることが多く、有償での施術は利用してもらいづらいことがわかったが、施術そのものは喜んでいただけるし、必要であると確信している。「embにできることをどのように届けたらいいのか」が大きな課題だと感じた。</p> <p>②<u>成果</u>：台風の影響で参加者が少ないイベントだったが、イベントスタッフ中心に施術することができた。環境と健康に配慮した手作り石けん（「こねこね石けん」）、ビンゴ大会の景品として提供した「台所石けん」も好評だった。</p> <p><u>今後の展開</u>：スタッフの方への施術は、とても喜ばれる半面、「私が受けてしまうと他のスタッフが受けられなくなる」「他の人の仕事を増やす」と、遠慮してしまうスタッフの思いもわかった。押しつけるものではないが、「よかったら、どうぞ」程度では遠慮されて終わってしまう。それならば、組織をあげて「癒しの日」を作ってもらうような提案が必要だと感じた。地域の中学生による合唱、大学生による子ども向けにゲームがあるなど、地域の人たちの交流も目的とされたイベントへの初参加だったが、このような機会を増やしていきたいと思った。</p> <p>(2)</p> <p>①<u>成果</u>：2017年度最初の活動は、多くの市民の皆さんにembの活動を知ってもらえる機会となった。隣に出店したグループから「まつり」ならではの盛り上げ方を学ぶことができた。</p> <p><u>今後の展開</u>：「気軽に自分をケアする機会」の必要性を強く感じた。</p>

2018年には中央公園の工事が始まるが、市民の皆さんが気軽に来ることができる機会（「まつり」のようなもの）があればと思う。

②成果：母親がアロママッサージなどで癒されている間、子どもは石けん粘土で遊んでくれていた。そのおかげか、母親たちは子どもの心配をすることなく施術を受けることができたように思う。

今後の展開：母親向けの施術は、何らかの形で託児をしながら行う。

(3)

①成果：母娘で参加の家族は、それぞれにセルフケアをしてロミロミの気持ちよさを体感した後、お互いにやり合った。結果、「パパにやってあげよう」と笑顔で話し合う姿がとてもよかった。

「ちょっとの時間で、ちょっとのことで、こんなにも楽になる」ということをお伝えしたいイベントだった。県の広報で宣伝してもらえた。

今後の展開：embのメンバーは小さいお子さんがいる親御さんとの接点がないので、お母さんサークル活動や親子のために活動している団体と一緒に親子企画が出来たらいいと思った。

②成果：天候が心配だったが、ご夫婦や子ども連れのママたちが利用してくれた。embでリラックスした後、隣のカフェポーでランチをしている人たちが多く、「今日はリラックスする日」と思ってくれている感じがうれしかった。まちスポのニューズレターで宣伝してもらうことができた。

今後の展開：①のときと同様に、お母さんサークル活動や親子のために活動している団体と一緒に親子企画が出来たらいいと思った。

収支決算書

科目	当初予算額	決算額	内 訳
収入			
科目:			
補助金収入	76,000	76,000	茅ヶ崎市げんき基金補助金
年会費	9,000	0	
事業収入	0	26,000	(1)②2,500円(500円×5人) (2)①15,000円(1,000円×13人 500円×4人) (2)①3,000円(500円×6人) (3)①1,500円(大人1,000円×1人 こども500円×1人) (3)②4,000円(500円×8人)
合計	85,000	102,000	

科目	当初予算額	決算額	内 訳
支出			
科目:			
印刷製本費	12,400	14,780	* パンフレット印刷代(カラー三つ折り1,000部)14,300円 * コピー代(白黒48枚)480円
通信運搬費	4,600	4,559	* 切手代(82円10枚シート×5)=4,100円 * 封筒代(50枚入り)108円 * 物品購入時の送料 351円
物品費	68,000	75,612	* マッサージ用アロマオイル代 (2,915円×4本)=11,660円 * マッサージ施術用大判バスタオル&フェイスタオル代 (1,000円×1枚、400円×4枚の合計2,600円より1割引 +消費税)=2,527円 * オーガニックコットン大判タオル&フェイスタオル&ハンドタオル代 (1,280円×1枚、1,200円×1枚、960円×4枚、800円×3枚、400×4枚 +消費税)=11,146円 * マッサージ用オイル代 (デトックス1L)=3,790円 * 手作り石けん用アロマオイル代 (650円×2本、600円×1本、400円×4本、1円×1本+消費税) =3,781円 * 手作り石けん材料代、用具代 (クッキングボード668×2、オイル1,188円、 コーンスターチ594円、純正ラード183円×20の合計から クーポン利用で669円割引)=6,109円

科目	当初予算額	決算額	内 訳
物品費 (前頁より続き)			<ul style="list-style-type: none"> * 手作り石けんとマッサージオイル兼用オイル代 、手作り石けん用天然色素代 (オリーブオイル5L 4,750円、精製パーム油1L 850円 ココナッツ油1L 890円×2、天然色素7色セット 926円+消費税) =8,970円 * 耳つぼシール代(100枚)17,800円 * 消耗品代(ウェットティッシュ、消毒液)=1,058円 (小分け袋)=511円 * 春の市民祭り物品レンタル代(テント1、テーブル1、椅子4)=8,260円
返納金	0	7049	102,000円(収入)－94,951円(印刷製本費、通信運搬費、物品費の 合計)=7,049円
合計	85,000	102,000	

①B スタート支援
どどん
んぐりさん
の木の育
ひろば
(どんぐりさん
の木の育
ひろば)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 どんぐりさんの木育ひろば

代表者氏名 片山恵美子

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293号で交付決定を受けました「どんぐりさんの木育ひろば」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	どんぐりさんの木育ひろば
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>会場・日時 “木育ひろば” は各回午前10時半～午後13時半～を年間5回OTOTOYハウスにて開催 対象は乳幼児とその家族 平成29年①5/20(土)②7/20(土)③10/7(土)④12/3(日)⑤平成30年2/17(土) “コンサート” 平成30年2/3(土) 鶴嶺公民館にて13時半～15時 他…5/20アンケート実施 7/20おもちゃ清掃</p> <p>目的 木の玩具を使った遊びを通して成長、学び、コミュニケーションをはかる。</p> <p>内容 木育ひろば流れ…受付・お知らせ等(補助事業説明・安全面・衛生・写真災害時)・自由遊び・手作りおもちゃ・わらべ歌・絵本やパネルシアターあそび・木琴セッション・お土産や資料配布</p> <p>わくわく遊び歌コンサート…ゲスト荒巻シャケ氏(ほいくシンガーソングライター) 鶴嶺公民館13時半～15時 ・受付・クルミカスタ作り・公民館子育てサークルのママウクレレ演奏・コンサート・レイアウトに飾った風船パンチボールのお土産</p>
事業の参加者数	①53名②43名③35名④29名⑤57名 ・コンサート61名
事業の日程	<p>・木育ひろば 午前10～11時半 午後13時半～15時 OTOTOYハウスにて 平成29年5/20(土)7/20(土)10/7(土)12/3(日)平成30年2/17(土) ・コンサート平成30年2/3(土) 鶴嶺公民館にて13時半～15時</p>
事業の成果と今後の展開	<p>木育ひろばのホットできる空間や心温まるひとは、日常の子育ての大変さを忘れさせ次へのステップにつながると思います。今までの活動と違う点は広く周知できたこと、活動の環境・内容ともに充実できたこと、協力者が増えたことでした。</p> <p>参加者の様子…電話のみというアナログ受付(2名対応)をしました。天候や体調で無理をしないこと等の会話からコミュニケーションが始まり、心配そうな声を楽しみな声が変わっていくのが感じられました。参加者の中には5か月の子を連れ東京のおもちゃ美術館まで通っていた御夫婦が「茅ヶ崎で楽しめるなら遠路ぐったりすることはない」と次の回からは続けてきてくれました。皆勤賞の母子も1組ありました。バスで駅に出て徒歩で会場まで来られた方、迷って汗だくで来られた方、一人で3人の子どもを連れてきた方、どの方も何かを期待して来られたと感じられます。私たちもその期待</p>

に答えられるよう事業内容の他、スタッフの対応や言葉かけが素晴らしかったと思います。スタッフは男性を含め毎回3~4名います。ひろば4回目は参加が午前に偏りましたので、午後は養護施設に声をかけ、そこの幼児さんだけにしました。始めは職員さんとしか遊ばない子どもたちでしたが、いつしかガードが取れ男性スタッフが悲鳴を上げるほど遊びつくし名残惜しそうに帰っていきました。

熱中する子どもたちから遊びを終わらせる切り替えに毎回、笛や歌で合図を送ります。その音は一瞬にして空気を変えます。そこで寄って来た子どもたちと保護者でわらべ歌遊びや絵本の読み聞かせ、パネルシアターをします。パネルでは森の木に帽子を掛けて売っているおじさんの店に色々な動物が帽子を買いに来ます。

それだけでなく木が水や空気をきれいにしたり守ってくれる話しをします。しかし帽子が売り切れたのと木が古くなったこと、他の木が増えすぎたことから木を切りますが、そこからおもちゃや牛乳パックやかまぼこ板になり、実際に再利用されたグッズを紹介することで、樹木の大切や循環を伝えています。そして最後に木の素材で作られた木琴や太鼓を使い、全員で1曲をセッションして終了します。このエンディングは時間的にもスムーズで無理なく遊びを終えられる良い流れでした。

コンサート…おもちゃ広場でも取り入れている子守歌やわらべ歌は生活の中に生かされる楽しいものだと感じて欲しく、その延長につながる荒巻氏の「あそび歌コンサート」を企画しました。荒巻氏は早い時間から来てセッティングの手伝いや子どもたちとの触れ合い、終了後の振り返りまで参加して頂け、人柄の良さを実感しました。コンサートでは会場の公民館サークルのママたちの演奏発表も入り、参加者は作ったクルミのカスタネットでリズムを打ったり拍手代わりに使用しました。荒巻氏の単純な面白さや新聞を破っていく遊びに子どもたちは盛り上がり、大人は本来の子どもらしい姿にホッとしたのではないのでしょうか。

又、サポートセンターから4名参加して頂けたので、この事業の説明や子育て後につながるサポセンの紹介ができたことは良かったと思います。

おもちゃの清掃…サポセンからのボランティア紹介もあり7/20の広場終了後4名で実施できました。今回、購入できたキヌカという植物から抽出した自然塗料で舐めても安全な物です。木馬2体を含め小物まで全て拭き終わりました。これで素材の傷を防ぎ古くなった部分は養生されました。偶然に協力者が皆、保育に関わる関係者だったので、世代を超えた課題や情報交換の話しで盛り上がりました。

アンケート（初回実施 内容は住まい・情報元・企画の感想）
住まい・中海岸 共恵 円蔵 矢畑 浜之郷 今宿 下町屋
香川 横浜

情報元・公共施設のチラシ 知人 祖母

感想・子どもとじっくり関わって、子どもがこんなふう遊ぶんだと驚いた。普段遊ぶことのないおもちゃが沢山あって大人も楽しめました。時間がたっぷりあったので子どもも慣れてたのしめたようです。ビーズを通して作るおもちゃは楽しかったです。楽器遊びも楽しかったです。

同様な回答が多数ありました。帰り際に「次はいつですか？」と聞かれ大変、嬉しく思いました。

今後の展開…定点での活動は体力的に楽であり、また公的な周知の効果で広い地域から参加者が募れました。シンプルなスペースで少人数のせいか濃い内容のわりにはスムーズに進められました。信頼できるスタッフに加え、新しいスタッフにも恵まれ又、自発的におもちゃインストラクターの講習を受けてくれたメンバーもいました。問題としては、知らないうちにおもちゃが壊れていることですが、壊れることよりも始めにインフォメーションしたことが伝わっていなかったことが残念でした。壊れた物についてはスタッフ側で直したり、作家さんの好意で修理できました。

数年前から、企業のウッドスタート宣言や大型ショッピングセンター内での「おもちゃ広場」開催が増え、社会的に木育推進活動の広がりを実感しています。今回の活動にも見学者のパルシステムからと平塚のNPO団体からの協力要請があり話し合いの機会を持ちました。実際に3月26日のパルシステム「親子で初めての木遊び」では内容のアドバイスと当日のおもちゃパフォーマンスの協力を行いました。又、市内の公民館からは「おもちゃ広場を呼べないか」との利用者の声があり、次年度内に開催する方向になったことは今回の事業の成果だと考えられます。

今後の私たちは外部からのアクションとは別に、自分たちのペースを守りながら願いを込めた活動を考えています。

今回、参加が少なかった病児や障がい児、その兄弟児への遊び支援の為に寄り添い方の“遊びのお届け“を考えています。

おもちゃや楽器を家庭に持参することで、日常と違う楽しみ方ができ、成長を促すきっかけになったり保護者の笑顔につながるひと時を提供する活動を、地道に丁寧に進めたいと考えています。

収支決算書

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1 会費収入	4,000	4,000	1000(年額)×4人
2 事業収入	7,500	5,500	コンサート参加者負担金500円×11家族
3 寄付収入	0	7694	
4 補助金収入	100,000	100,000	
合 計	111,500	117,194	

支出

(接続紙)

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1 謝金	15,000	15,000	2月コンサート講師謝礼
2 交通費	5,000	5,000	2月コンサート講師交通費
3 物品費	58,100	72,817	玩具1点(ひつつきむしの木)28,728円 手入れ用剤キヌカ6,669円 ウエス1,848円 画材3,078円 紙コップ108×10=1,080円 セロテープ108×5=540円 両面テープ108×10=1,080円 ビーズ(ティアラ用)108×10=1,080円 A4画用紙108×5=540円 モール108×10=1080円(ティアラ用) ビニール袋108×5=540円 除菌シート3点1,820円 針金1,333円 はさみ3点2,130円 ホチキス498円

			ボンド1,550円 カッター498円 軍手578円 記録用SDカード1,280円 大穴ビーズ1,058円(クルクル用) クラフト紙108円 A3クリアフォルダー108円 紙皿108×4=420円(カスタ・でんでん太鼓) 絵本(読み聞かせ用)1,444円 BB弾(パンチ風船中身)108円 シール108×5=540円(カスタ用) B6クリアファイル108円(折り紙入れ用) 折り紙540+486=1,026円(切り紙用) 穴あけミニパンチ代432円 チャック袋108×2=216円(指人形キット入れ) 風船108×2=216円(パンチ風船用) チェアソックス108×9=972円(指人形用) ビニールテープ108円(パンチ風船用) 黒ゴム(指人形用)108円 赤緑画用紙108×2=216円(Xmas用) クルミ1,280円(カスタネット用) 玩具部品(ドングリの坂)6,221円 ハンドポンプ(風船空気入れ)698円 極厚風船1,480円(コンサートレイアウト)
4 通信印刷費	15,400	9,377	送料1,160円 印刷紙5,007円 製版・コピー代 3,210円 (チラシ・資料・レイアウト)
5 使用料	18,000	15,000	会場費3,000×5=15,000 コンサートは公民館にて無料
合 計	111,500	117,194	

購入物品使用報告書

	物品の名称	取得日	取得価額
1	ひつつきむしの木	2017年4月26日	28,728円
	使用方法		
	げんき基金の事業のシンボル玩具としチラシのイラストに掲載しました。そして毎回のおもちゃ広場に登場し、子どもたちの背丈ほどある大きなおもちゃは「わー！」と声があがるほど、大人も楽しめる人気のまともになりました。「大きいイモ虫が落ちるのは磁石が弱いのでは？」という保護者の声を作家さんに尋ねたところ、「すぐに捕まえるようには作っていない。虫だって捕まりたくない。丁寧に上手くいけば捕まえられるかも程度です。木のおもちゃを通して生き物に大切に向き合っていて欲しい。」という作家さんの願いが込められていました。すでにある枕型、積み木型に念願の大型タイプが加わり年齢に見合った豊かな遊びが展開されました。		
	物品の名称	取得日	取得価額
2			
	使用方法		
	物品の名称	取得日	取得価額
3			
	使用方法		

備考 1 使用方法欄には、取得した物品をどのように使用したかを、具体的に記述してください。

2 「ユーザー登録」を必要とする物品を購入した場合は、団体が登録し、登録したことがわかる書類を添付してください。

3 購入した物品の写真及び物品を使用していることがわかる写真を添付してください。





おもちゃひろばの風景

コンサート



つくとり
おみけ"
つくとり

②A スタート支援
体験の風をおこそう
(エルマー)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 エルマー

代表者氏名 吉原 雄

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293号で交付決定を受けました「体験の風をおこそう」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>体験の風を起こそう</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>柳島夢わくわく公園前の小出川で開催。 1人乗り～3人乗りカヤックを準備。 インストラクター2艇と参加者親子艇で1クール1時間の体験 小出川上流でコースロープを巡回する練習をしたのちに、 柳島海岸相模川河口合流付近まで漕ぎ、川と海で感じる風や波 やうねりの違いを感じてもらった。 どれもが初めての体験で親子ともに楽しんで活動した。</p>
<p>事業の参加者数</p>	<p>参加親子12人（大人6名・子ども6名）</p>
<p>事業の日程</p>	<p>3月24日(土)</p>
<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>茅ヶ崎の豊富な自然で、大人も子どもも楽しく体験した。 身近にある川から海を利用した体験に、子どもたちの目が輝き、それを教えている保護者の目が輝き、単なるカヤック体験だけではない、親子のコミュニケーションが豊かになる活動だった。 当初予定が延期して春先になったことで、寒さも残る季節のため、予定よりも参加人数が大幅に少なかったのが残念だが、参加者からは大好評だったので、今後も定期的開催したい。</p>



支出

科目	当初予算額	決算額	内 訳
ライフジャケット	¥80,000	¥113,280	¥73440 フリーダム(¥7344×10個)
コースロープ	¥24,000		¥13350 スタティックロープ(¥267×50個)
コースロープ			¥7344 コンパクトスローロープ(¥7344×1個)
フラッグ	¥9,000		¥9072 オンデッキシーフラッグ(¥4536×2個)
笛	¥7,000		¥3702 エマーゼンシーコール(¥617×6個)
安全管理備品(レスキューロープ)			¥6372 シートウイングライン(¥6372×1個)
食材費	¥10,000	¥0	
印刷製本代	¥13,000	¥0	
保険料	¥15,000	¥9,162	賠償¥4900+傷害¥4162+オプション¥100
使用料	¥20,000	¥0	
	¥178,000	¥122,442	

②IB
児童の放課後学習支援
(子ども未来塾)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 子ども未来塾

代表者氏名 長谷川秀喜

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293号で交付決定を受けました「児童の放課後学習支援」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	子ども未来塾
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>実施場所 下赤羽根自治会館</p> <p>実施方法</p> <p>参加者の募集は自治会で回覧し、募集すると共に近隣地域にも呼びかけをし、参加登録した小学生を対象に無料の学習支援を行った。</p> <p>活動は、基本的に週2回。曜日は基本的に水曜日と金曜日もしくは土曜日とし、年度を通して実施。</p> <p>また、夏休みと春休みには集中的（夏休みは5日連続、春休みは4日連続）に実施。</p>
事業の参加者数	参加延べ人数 小学生（848人）学習支援者2～6人
事業の日程	<p>実施日（68日）</p> <p>4月19日（水）・21日（金）・26日（水）・28日（金）</p> <p>5月10日（水）・12日（金）・13日（土）・17日（水） ・19日（金）・24日（水）・27日（土）・31日（水）</p> <p>6月7日（水）・9日（金）・14日（水）・17日（土） ・21日（水）・23日（金）・28日（水）</p> <p>7月1日（土）・24日（月）・25日（火）・26日（水） ・27日（木）・28日（金）</p> <p>9月6日（水）・9日（土）・13日（水）・15日（金） ・20日（水）・23日（土）・27日（水）・30日（土）</p> <p>10月4日（水）・6日（金）・11日（水）・14日（土） ・18日（水）・21日（土）・28日（土）</p> <p>11月1日（水）・4日（土）・8日（水）・10日（金） ・15日（水）・18日（土）・22日（水）・25日（土） ・28日（火）</p> <p>12月2日（土）</p> <p>1月17日（水）・20日（土）・24日（水）・27日（土） ・31日（水）</p> <p>2月3日（土）・10日（土）・14日（水）・17日（土） ・21日（水）・24日（土）28日（水）</p> <p>3月3日（土）・7日（水）・26日（月）・27日（火） ・28日（水）・29日（木）</p> <p>実施時間 平日は午後3時半から5時半まで。 土曜・休日は午前9時半から11時半まで。</p>

<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>成果</p> <p>「地域の子どもは地域が育てる」との思いから、近隣の子どもたちへの無償の学習支援として「子ども未来塾」を始めた。</p> <p>そして学習支援を通して小学生の学習習慣の定着を図り、地域の子どもたち同士、親同士が顔の見える関係を作り、地域のつながりを強めることも考えていた。</p> <p>その結果、予想以上に多くの子どもたちが訪れ、学習するようになった。登録者数56名を越え、増減はあるものの常時10～17名ほどが学習に来ている。また学習支援者の人手が足りないときにはお互いに教え合ったりするなどの光景が見受けられる。特に小学校の低学年から中学年が習慣的に訪れ、宿題をしたり、教科のワークブックをやったりしている。保護者の口コミから「子ども未来塾」参加者は今も増え続けている。</p> <p>また、勉強や子育てなど保護者の教育相談にも応じて、保護者の悩みの軽減に努めている。</p> <p>今後の展開</p> <p>地域の中で顔の見える関係を作り、地域として子どもたちを育てる意識を高めるためにも、地域の中で学習支援者を募り、共に「子ども未来塾」を発展させていきたいと考える。「地域の子どもは、地域で育てる」との思いを強くした。</p> <p>また、他地域でも同様の学習支援を行いたいところへの支援や情報提供もしていきたい。</p> <p>「子ども未来塾」が市内各地で広がっていけばこれに勝る喜びはない。</p> <p>今後自立に向けた事業費の確保については、地域の方々の寄付により新学習指導要領に準拠した教科書の購入や、できれば自治会館では今後手狭になることを考えると、空き家の有効利用として学習場所を安価で確保していきたい。市としてもそのニーズに応じていただけるよう情報提供など、支援していただければ幸いである。</p>
--------------------	--

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1 寄付金収入	20,000	21,744	
2 補助金収入	100,000	100,000	市民活動げんき基金補助
合計	120,000	121,744	

支出

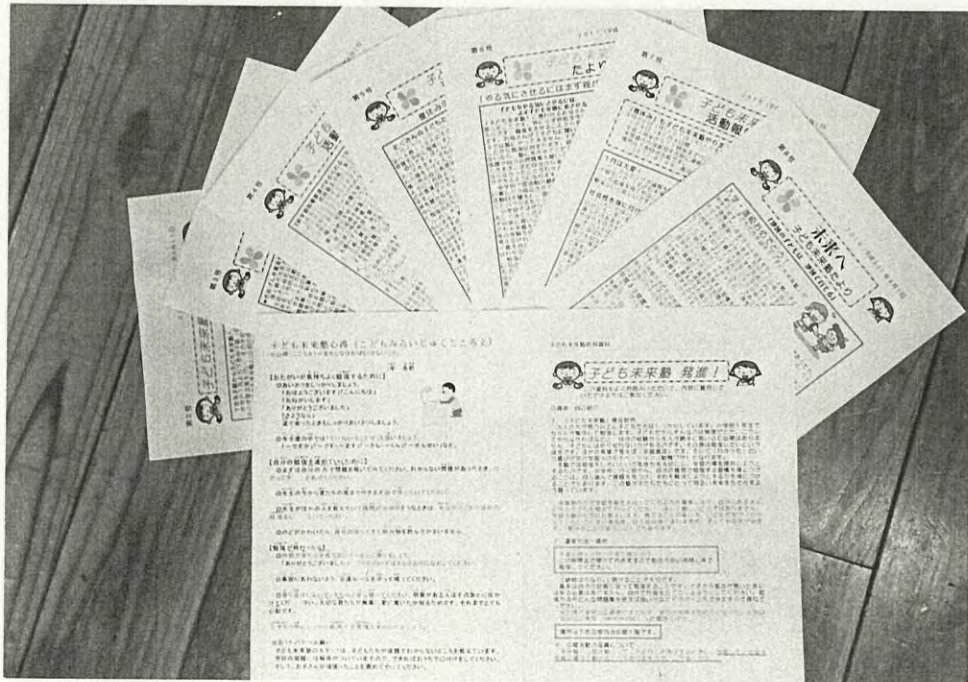
科目	当初予算額	決算額	内 訳
1 物品費	114,412	111,744	「子ども未来塾」ゴム印 3,000円 ノート・封筒・コピー用紙 2,724円 小学校教科書前期分 (国語・社会・算数・理科)9,928円 インクジェットプリンター複合機 予備インク代含む 46,850円 小学校国語辞典・漢和辞典 4,752円 ゴム印・ペン 603円 電動シャープナー 4,158円 小学校教科書後期分 (国語・算数・社会)4,119円 採点ペン2本・インク(赤・青) 2,187円 採点ペン2本 1,274円 問題集4冊 3,456円 採点ペン4本・インク(赤・青) 3,126円 文具(ノート・クリアファイル) 2,986円 文具代(鉛筆) 6,090円 インクジェットプリンター複合機 インク代 16,491円
2 会場費	5,588	10,000	冷暖房費として
合計	120,000	121,744	

購入物品使用報告書

	物品の名称	取得日	取得価格
1	インクジェットプリンター複合機 エプソンPX-M5041F	2017年 6月8日	46,850円
	使用方法		
	教材の印刷及びコピー、活動報告等の作成に使用。（写真添付）		

備考

- 1 使用方法欄には、取得した物品をどのように使用したかを、具体的に記述してください。
- 2 「ユーザー登録」を必要とする物品を購入した場合は、団体が登録し、登録したことがわかる書類を添付してください。
- 3 購入した物品の写真及び物品を使用していることがわかる写真を添付してください。



③A スタート支援
らしくるCAFE、他（お父さんおかえりなさいパーティー、映画自主上映会、介護から日本の未来を創るプロジェクト）

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 らしくる

代表者氏名 山口 順平

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293号で交付決定を受けました「らしくる CAFE、他（お父さんおかえりなさいパーティー、映画自主上映会、介護から日本の未来を創るプロジェクト）」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>らしくるCAFÉ、他（お父さんおかえりなさいパーティー、映画自主上映会、介護から日本の未来を創るプロジェクト）</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>■らしくる CAFÉ （別紙参照※1）</p> <p>内容：福祉関連の地域課題からボランティア・ビジネスの種を見出すワークショップの運営</p> <p>場所：コワーキングスペースチガラボ</p> <p>5～8月：参加メンバーを募り、地域の超高齢化に向けた関心ごと、課題について持ち寄り、市民同士で議論するところから開始した。（議論のテーマ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年問題。介護・医療費の課題／地域包括ケアの市民の役割 ・人生100年時代の暮らし方／生涯現役で活動している方について <p>9月：上記議論から、茅ヶ崎にて自分らしく豊かに暮らすためのロールモデルを探索する活動をすることに決定。まずはワークショップを4回行い、探索活動に参加メンバーを募った。※1</p> <p>10月：ワークショップ参加者の中から CHIGASAKI100CLUB（ワンハンドレッドクラブ）という名称で9名のチームを組成。</p> <p>「人生100年時代に年を重ねるほどワクワクする地域づくり」をテーマに現在生涯現役で活動をしているシニアの人を対象にしてインタビューを行い、生涯現役の秘訣を伺いながら、その方の活躍の場を作る活動を開始。</p> <p>10月～3月：シニアの方に直接話を伺った。定期的なミーティングの実施、外部の人も巻き込んだ中間報告会、成果発表会を実施し、各人この半年の学びの共有・生涯現役シニアに共通する点を発表した。</p> <p>■お父さんお帰りなさいパーティーの実施、運営（別紙参照※2）</p> <p>（またはシニアを中心に参加頂く類似イベント開催）</p> <p>イベント名：ちがさき 100PARTY（ワンハンドレッドパーティー）</p> <p>～人生100年時代のちょっと先のキャリアを考えよう～</p> <p>内容：退職前後の方が地域内でのセカンドキャリアを考えるきっかけとなるイベントを実施する。</p> <p>場所：コワーキングスペースチガラボ</p> <p>計画時は基調講演に吉永鴻一氏をお招きする予定でしたが、ご多忙で都合が合わなくなってしまったことと、上記事業活動で知り合った茅ヶ崎をお呼びできることになり、事業名称も変更。</p> <p>当日の内容：</p> <p>①□40代、60代、80代が考える人生100年時代についてプレゼンテーション 発表者：山口順平（40歳）、有福潔氏（62歳）、杉村一憲氏（81歳）</p> <p>②生涯現役インタビュー 西信光氏</p>

	<p>③西さんによる歌声喫茶 ④自分の得意分野を再発見するワークショップ ※時間の都合によりワークショップは説明のみ</p> <p>■映画自主上映会の実施（別紙参照※3） 映画上映会イベント「茅ヶ崎でつむぐ」を2部構成実施 1部：映画『つむぐもの』を上映 2部：犬童監督を交えた懇親会 参加費：1,000円（上映代として） 場所：茅ヶ崎市コミュニティーホール大集会室</p> <p>■介護から日本の未来を創るプロジェクト（別紙参照※4） らしくるCAFÉの参加者が協力者となり、地域の高齢者に必要な事業計画を作成し、実行する予定だったがまず出来ることを開始 ・生活支援サービス（5分100円でのお困りごと、やりたいことのサポート）を実施。チラシ広報をして、ご自宅に直接訪問するサービス ・生き生き脳活倶楽部（頭と身体ストレッチ体操教室）を実施 中海岸自治会館にて隔週第2,4土曜日に開催を決定し、3/31に実施スタートのイベントを開催。 ※都内を中心に実施している生き生き脳活倶楽部のトレーナーとして山口が12月末に認定を受け、運営をらしくるが実施。</p>
事業の参加者数	<p>■らしくるCAFÉ：総参加人数100名 ■お父さんお帰りなさいパーティーの実施運営：18名（内3名は運営スタッフ） ■映画自主上映会の実施：1部参加者：82名、2部参加者：40名 ■介護から日本の未来を創るプロジェクト： ・生活支援サービス活用人数 13人 ・生き生き脳活倶楽部3/31参加人数 10名</p>
事業の日程	<p>■らしくるCAFÉワークショップおよび報告会：9/1, 10, 20, 26 10/15, 20 11/2, 10, 26, 30 12/1, 17, 28 1/24 2/18, 20 3/12, 28 ■お父さんお帰りなさいパーティーの実施運営：3月25日 14:00～17:00s ■映画自主上映会の実施：1/13 17:00開場 1部17:30～19:20 2部 19:30～20:30 ■介護から日本の未来を創るプロジェクト： ・生活支援サービス 5/7、2/6、2/11、2/12、3/11 ・生き生き脳活倶楽部 3/31</p>

事業の成果と今後の展開

■らしくる CAFE 事業成果

①事業広報：facebook、チガラボイベントページを活用した広報

②具体的な実績：

生涯現役シニアに7名の方にお会いすることができた。また、1度だけの訪問ではなく、その後も複数回お会いする機会を頂いた。その中で1回目では聞くことが出来なかったその方の人生観などに触れ、生涯現役で人生を楽しむ秘訣を探ることができた。また、一緒にイベントを実施するなど、お互いの活躍の場を作ることができた。

③今後の展望

2018年4月以降は神奈川県との協働事業として継続実施を検討。

■お父さんお帰りのパーティーの実施、運営

(またはシニアを中心に参加頂く類似イベント開催)

①事業広報

「広報ちがさき」を活用し、3月1日号に掲載

その他市内コミュニティーセンター、図書館等へチラシ配架
Facebookでの広報を実施し、市内に広く周知を図ることができた。
また、企画経営課や生涯現役応援窓口でもご案内をいただいた。

②具体的な実績

20代から80代の幅広い参加者で意見交換をすることができた。
人生100年時代という同じテーマであっても40, 60, 80代で関心事・考え方が異なることを共有することが出来たのは良かった。一方で共通することとして、自分が楽しみながら自ら主体的に関わる姿勢を確認することができ、参加者からも「まずは自ら楽しむことの大切さを思い出した」等の感想をもらうことができた。また、今回のイベントだけでなく、今後も定期的な関わりを持っていくことが出来る関係を築くことができた。

③今後の展望

生涯現役応援窓口と連携をしながら、自分の今までの経験を活用して何か実施したい方に向けたワークショップを継続開催したい。

■映画自主上映会の実施

①事業広報

「広報ちがさき」を活用し、1月1日号に掲載

その他市内コミュニティーセンター、図書館等へチラシ配架
茅ヶ崎市社会福祉協議会のHPにもチラシを掲載いただいた
前売り券の設置協力を頂いた。茅ヶ崎市民活動サポートセンター、まちづくりスポット茅ヶ崎、CafeCure、コワーキングスペースチガラボ
Facebookでの広報を実施し、市内に広く周知を図ることができた。

②具体的な実績

懇親会では感想共有をするためのワークシートを活用した参加者同士

の意見交換を実施。その後監督による映画制作秘話や参加者からの質問に対してお答えしてもらうことができた。

また、2部の中でらしくるの活動全般についても広報をした参加アンケートによると、映画について非常に満足度が高く、監督との懇親会についても普段なかなか出来ない経験ということで価値を感じて頂くことができた。

③今後の展望

1人1,000円で小単位にて実施することが可能で、介護施設やフリースペースなので実施が可能。介護福祉のあり方や地域のつながりを考える上で有効な手段と考える。市や社協、事業者を巻き込んで継続実施を考えていきたい。

■介護から日本の未来を創るプロジェクト

①事業広報

・生活支援サービス 5月より茅ヶ崎の南側を中心にチラシをポスティングで2,500部配布。茅ヶ崎市民活動サポートセンター、まちづくりスポット茅ヶ崎、コワーキングスペースチガラボに設置頂いた。

美波サロンというシニア団体でスマホ活用講座を9名の方に実施。

・生き生き脳活倶楽部 上記設置以外に、3月に茅ヶ崎市中海岸自治会の会長の許可を頂き回覧板230か所に掲示頂いた。

②具体的な実績

・生活支援サービス 5月に配布したチラシでのご依頼は1件。その方と仲良くなり、所属する高齢者サロンにてスマートフォン活用講座を実施。その参加者より個別の生活支援サービスのご依頼を頂くという人のつながりによる発注が大半だった。

・生き生き脳活倶楽部 3/31に10名の体験者にご来場頂いた。

何名かは継続的に通いたいとアンケートに記載を頂いた。

③今後の展開

生活支援サービスは市社協が実施しているボランティアセンターでも実施をしており、健康体操教室は市や地域包括ケアセンターが主催で実施して、参加者からすると重複していると思われる可能性がある。

とはいえ、同じ地域の人がやっている身近さ・安心感・信頼を積み重ね、何かあった時に頼れる存在になれば実施する価値はあると思う。

自分が住んでいる地域で一人ひとりとの顔の見える関係を引き続き作っていきたい。

別紙

※1 らしくるCAFÉ 9月のワークショップ

らしくるCAFÉ 10～3月の活動

定例ミーティングの様子



中間報告会

成果発表会

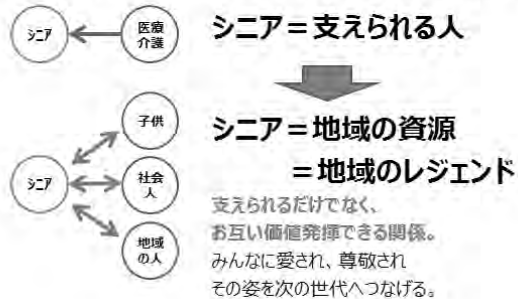


らしくるCAFÉ 具体的な成果

らしくるCAFÉで生まれたコンセプト

社会のありたい姿

シニアの人が地域のレジェンドとして活躍する逆転の発想。それをみる現役世代も、年を重ねることがワクワクする社会



茅ヶ崎まちのレジェンド探索隊

レジェンドを発掘し、活躍の場を一緒につくる 人生のロールモデルを探索する



チームとして発足した探索隊メンバーと参加したことによる気づき

茅ヶ崎まちのレジェンド探索隊



茅ヶ崎まちのレジェンド探索隊 感想

心境の変化が生まれた

インタビュー活動前は話す機会の少なかった世代とコミュニケーションをとることができた。どうしたら自分も、自分らしい生き方ができるかということを考えるようになった

世代・性別・ライフステージの違う仲間と、ひとつのプロジェクトを積み上げていく面白さ、楽しさを知った。インタビューを介し、レジェンドの生き方を知るだけでなく、訊いた話について仲間はどんな部分に関心を持っているのか、どんな解釈をもったか、各々の違いを知ることによってインタビュー内容により深みが生まれていると感じた。

お会いした生涯現役シニア（茅ヶ崎まちのレジェンド）の一例と心に残った一言

茅ヶ崎まちのレジェンド探索隊



デザイン会社元経営者 生悦住 型造さん

喫茶去（きつさこ）って知ってるかい？ 「そう焦らずにまずはお茶でも飲んでいきなさい」ってことだ。お湯が人肌まで冷めるのを話しながら待つなんて贅沢だろ？

茅ヶ崎まちのレジェンド探索隊



元農業関連団体 森 功さん

「今が人生で一番楽しい。」 色々な人たちと会話することが何より楽しい。誰であっても気を遣わない、遠慮をしない。しかし、このような考え方は若い時はできなかった。今だからこそできることがある。

まちのレジェンドに共通すること

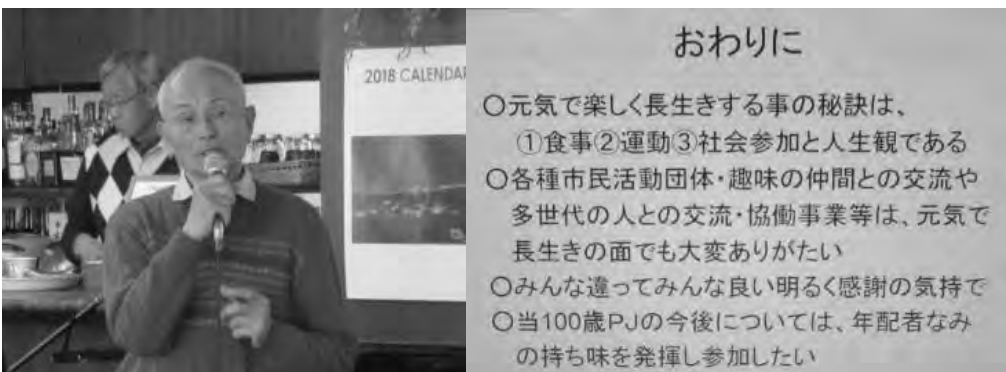
- ・今を楽しんでいる
- ・人を受容する力。柔軟さ
- ・自分は自分でいいと納得している
- ・新たなことにチャレンジする前向きさ
- ・気前の良さ、感謝、人への貢献

人生を楽しむ秘訣！？

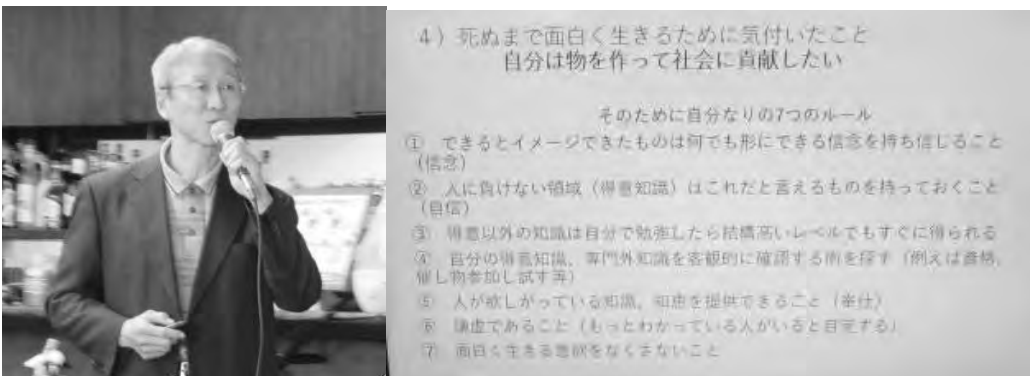
※2 イベント名：ちがさき100PARTY（ワンハンドレッドパーティー）
 ～人生100年時代のちょっと先のキャリアを考えよう～



80代プレゼンテーション 杉村一憲氏



60代プレゼンテーション 有福潔氏



生涯現役シニア 西信光氏 歌声喫茶



※3 映画上映会イベント「茅ヶ崎でつむぐ」を2部構成で実施



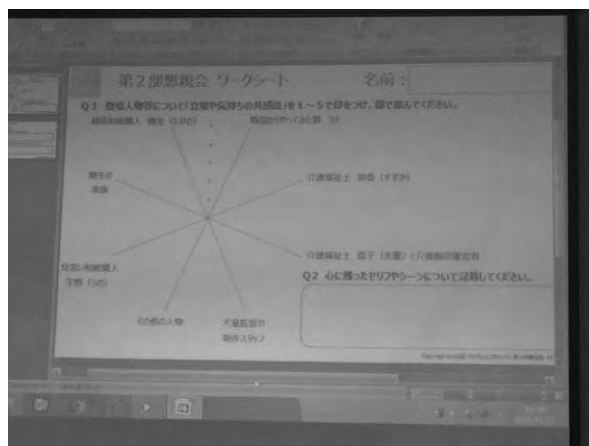
第1部映画『つむぐもの』上映会



第2部 犬童監督を交えた懇親会

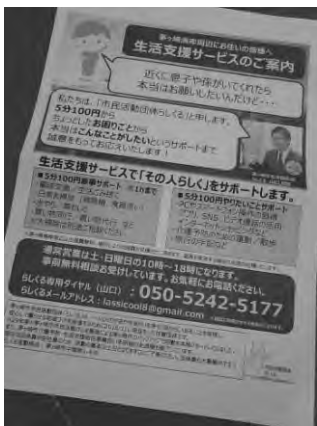


ワークシートを使った感想共有

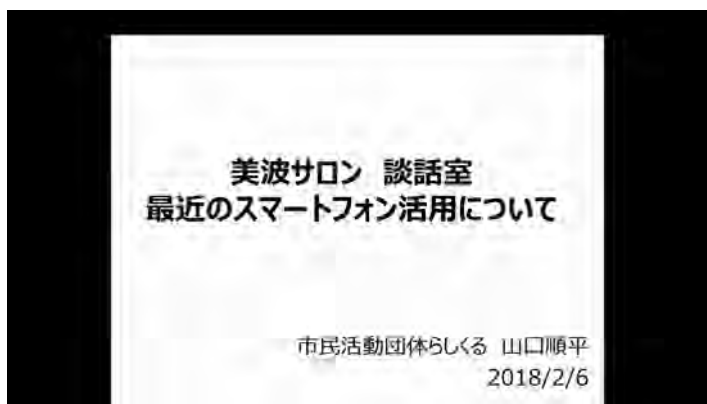


※4 介護から日本の未来を創るプロジェクト

・5分100円 生活支援サービス



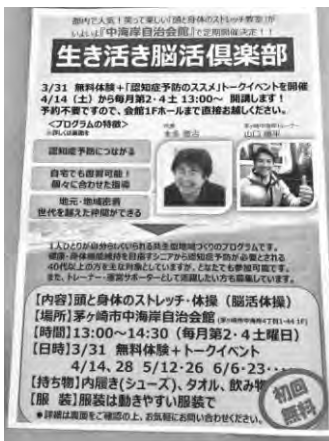
美波サロンでのスマートフォン活用講座



生活支援サービスの例 屋根の上の落ち葉確認、PCとプリンタの接続



・生き生き脳活倶楽部(認知症予防の頭と身体ストレッチ体操) 中海岸自治会館で実施



収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
らしくるCAFÉ	27,000	27,000	ワークショップ参加費(会場費の一部+資料印刷費+懇親会費) (チガラボメンバーは500円ディスカウント) メンバー500円×16回 ビジター1,000円×19回
お父さんお帰りなさい パーティー (ちがさき100PARTY)	10,000	15,000	参加費1,000円×15人
映画の自主上映会	80,000	82,000	参加費1,000円×82人
介護から日本の未来を創る プロジェクト	4,500	4,900	生活支援サービス5分100円 500円、1,000円×2回、1,200円×2回
補助金収入(げんき基金)	100,000	100,000	
団体負担金		3,476	
計	221,500	232,376	

支出

(接続紙)

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1 会場費			
らしくるCAFE	89,100	72,900	コワーキングスペースチガラボ ■スペース利用料63人分 メンバー500円×28人、メンバー1,000円×16人 ビジター1,000円×3人、ビジター1,500円×16人 ■ミーティングルーム利用料 37人分 2,000円×4回、2,500円×1回 計67,500円+5,400円(消費税)=72,900円
お父さんお掃りなさいパーティー	5,080	9,720	コワーキングスペースチガラボ会場使用料 18人分
映画の自主上映会	10,280	6,680	茅ヶ崎市コミュニティーホール大集会室
2 資料印刷費			
らしくるCAFE	6,980	1,400	資料印刷代
お父さんお掃りなさいパーティー	2,000	3,060	資料印刷代
映画の自主上映会	3,000	10,346	資料印刷代
3 チラシ印刷費			
らしくるCAFE	0		
お父さんお掃りなさいパーティー	5,490	3,100	チラシ印刷代
映画自主上映会	5,490	4,849	チラシ印刷代
介護から日本の未来を創るプロジェクト	14,080	2,954	チラシ印刷代
4 映画上映費	80,000	115,264	映画上映費82名×1,000円=82,000円 ディスク送付料800円 犬童監督講演料 30,000円 計30,800円+消費税 2,464円
5 その他			
物品費		1,483	ノート代、映画チケット印刷用紙、紙コップ代、郵送用封筒
通信運搬費		620	映画ディスク返送代
計	221,500	232,376	

③
サブスター
ツーカー運動
(ミナスタ)
教室
支援

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月30日

（あて先）茅ヶ崎市長 殿

所在地

報告者 名称 ミナスタ

代表者氏名 三浦雅樹

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293号で交付決定を受けました「サッカー運動教室」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	サッカー運動教室
事業の実施内容 ※実施方法、場所等を具体的に記入してください。	<p>1 度体験して頂き、各園の子どもの状況(子ども達の運動能力など)や園の方針(時間帯や実施時刻)などを話し合いながらサッカー運動教室を実施致しました。</p> <p>ゴール1セット、ボール22個、マーカー、コーン、ビブスを使い、大体のメニューは事前に構築しますが、各園のその日の子ども達の様子を見て、メニューを臨機応変に組み立て、子ども達の出来た、頑張ったら出来るようになった、楽しかった、楽しみながらも頑張ることの大切さなどを引き出せるように努めました。</p> <p>また、親子ふれあいサッカー教室では、どのような様子で普段の活動をしているか見てもらうのと同時に、ミナスタの想いを直接伝えることができました。</p> <p>実施場所・時刻などは下記のとおりです。</p> <p>① 室田保育園 4歳 10:00～10:30 5歳 10:40～11:10 ※2018年1/31(水)から4歳 10:00～10:45 5歳 10:45～11:30 体験 6/29(木) 7/19(水)・8/21(月)・9/13(水)・10/16(月)・11/15(水)・12/12(月) 2018年1/31(水)・2018年2/28(水) 2018年3/16(金)3歳 10:00～10:30 4歳 10:30～11:00 5歳 11:00～11:30 合計 10回 関わった園児数 3歳～5歳 48名</p> <p>② 茅ヶ崎もりのこ保育園 3歳 9:30～10:20 4歳 10:20～11:10 5歳 11:10～12:00 5/31(水)・6/7(水)・7/5(水)・9/6(水)・10/4(水)・※11月から茅ヶ崎子ども園と合同 11/1(水)・12/6(水)・2018年1/17(水)・2018年2/7(水)・2018年3/7(水) 合計 10回 関わった園児数 3歳～5歳 56名</p> <p>③ 茅ヶ崎子ども園 3歳 9:30～10:20 4歳 10:20～11:10 5歳 11:10～12:00 5/24(水)・6/14(水)・7/12(水)・9/27(水) 合計 4回 関わった園児数 3歳～5歳 41名</p>

※11月からもりのこ保育園と合同

④ 鶴が台保育園

4歳 10:00～10:30 5歳 10:40～11:10

体験 10/18(水)

12/13(水)・2018年1/24(水)・2018年2/21(水)

合計4回

関わった園児数 4歳～5歳 41名

⑤ 浜須賀保育園

5歳Aチーム 10:00～10:30 5歳Bチーム 10:40～11:10

体験 10/30(月)

12/4(月)3歳Aチーム 10:00～10:20・Bチーム 10:20～10:40・4歳 10:40～11:20

2018年1/10(水)4歳 10:00～10:40・5歳Aチーム 10:40～11:10・Bチーム 11:10～11:40・2018年2/26(月)3歳のみAチーム 10:00～10:30・Bチーム 10:30～11:00

2018年3/19(月)5歳のみAチーム 10:00～10:45・Bチーム 10:55～11:40

合計5回

関わった園児数 3歳～5歳 98名

⑥ 浜見平保育園

5歳Aチーム 10:00～10:30 5歳Bチーム 10:40～11:10

体験 11/13(月)

12/20(水)・2018年1/29(月)・2018年2/19(月)・2018年3/12(月)4歳児クラス

合計5回

関わった園児数 4歳～5歳 59名

⑦ 小和田保育園

4歳 10:00～10:30 5歳 10:40～11:20

体験 10/18(水)

12/18(月)・2018年1/15(月)・2018年2/27(火)・2018年3/20(火)

合計5回

関わった園児数 4歳～5歳 41名

⑧ 親子ふれあいサッカー教室

11/18(土) 子ども参加者7名

2018年2/24(土) 子ども参加者8名

合計2回

事業の参加者数	サッカー運動教室実施回数の総合計 45 回 関わった園児数の総合計 384 名
事業の日程	上記のとおりです。
事業の成果と今後の展開	<p>事業の成果は実施後の実施アンケートや今後も応援したいと思う署名が何よりもの成果だと感じています。 別紙をご覧ください。</p> <p>今後の展開としては今年度と同様、～サッカーを通した運動教室～を継続して行いたいと考えています。月の実施回数を増やし、地域の保育所などに講師として、月 6 回を目安に 1 日 60 名程度の子ども達を年齢ごとに(例 3・4 歳 9:30~10:00、4・5 歳 10:00~10:45、5・6 歳 10:45~11:30 のように)活動をし、月 6 保育園×12 カ月の年間 72 回を目標とし活動を実施したいと思います。</p> <p>また、サッカー教室見学会では毎月参加している保育園や地域の子ども達を対象に年間で 3 回(例 10:00~11:15 指導のように)実施したいと考えています。</p> <p>普段子ども達はどのように活動をしているかの様子や、またミナスタとはどのような先生・指導法をもちいてサッカーを通した運動教室しているかを知ってもらうための見学会とします。保護者ともコミュニケーションを図るため、グラウンドに余裕をもって 1 回 2 時間の予約をします。</p> <p>2019年度やそれ以降も継続性を図るため、各保育園にミナスタ～サッカーを通した教室～のパンフレットを配布させて頂ければと考えています。げんき基金に頼らずとも毎年継続して活動を実施するために、ミナスタのサッカーを通した運動教室のPRをし、積極的に支援を募ります。また、保育園やお店などにポスターを貼らせてもらい周知を図ります。さらに、HPも作成することにより、誰にでも事業の目的や事業実施状況など知ってもらいながらも、事業の透明性を図ります。事業の透明性や周知に力をいれることにより、幅広い支援者や支援企業の獲得を目指します。</p>

市民活動団体 ミナスタ ～アンケート・署名の集計～

保育園に紙面提出 3/2(金)
 保育園からの受取日 3/9(金)
 配布枚数 333 枚
 アンケート回答・署名 173 枚 ※3/16(金)時点

番号	設問	当てはまる	どちらともいえない	当てはまらない	無回答
	子ども達へのアンケート				
①	サッカー運動教室を楽しみにしていた。楽しんでいた。	163	8	0	2
②	保育園でのこのような活動の継続を希望する。応援する。	171	1	0	1
	ご家庭へのアンケート				
③	保育園の活動の一環で、定期的にサッカー運動教室があつてよかった。	168	3	0	2
④	保育園でのこのような活動の継続を希望する。応援する。	170	1	0	2

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
会費収入	3,000	4,144	会費より充当
事業収入	15,000	7,500	親子ふれあいサッカー教室 15名×500
補助金収入	100,000	100,000	市民活動げんき基金
合計	118,000	111,644	

支出

科目	当初予算額	決算額	内 訳
賃金	8,000	4,000	親子ふれあいサッカー運動教室1回1名
使用料	43,600	39,312	グラウンド使用料 2時間×2日間
物品費	25,100	25,942	ボール代(2個)10,152 ビブス代15,790
保険料	38,520	39,060	36日分の保険料
印刷製本費	2,780	3,330	アンケート・署名の印刷333枚
合計	118,000	111,644	

④IA スタート支援
快適な自転車環境
（ちがさきサイクルライフ研究会）

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 ちがさきサイクルライフ研究会

代表者氏名 山田幸祐

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293-2号で交付決定を受けました「快適な自転車環境支援」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	快適な自転車環境支援
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>1. 第1回潮風散歩ツーリング開催</p> <p>目的：走って、見て、感じて、茅ヶ崎の“まち”を考える</p> <p>デスクッションとアンケートと意見：別紙-1</p> <p>2. 第2回潮風散歩ツーリング開催</p> <p>目的：人も自転車も移動しやすい環境か？“感じて見よう”市〔自転車走行空間の整備状況〕図の対象路線を走って、改善点を確認する。</p> <p>デスクッションとアンケートと意見：別紙-2</p> <p>3. 自転車のまち茅ヶ崎の“あす”を語ろう会 と題して平成28年12月に成立した「自転車活用推進法」研究会を開催して、“ちがさき自転車プラン”推進に関わる団体・個人と情報を共有することで行政へのバックアップを推進する事を目的にして、法令理解の講演会・情報提供・デスクッションを開催した。</p> <p>*実施内容</p> <p>1) 広報活動：広報ちがさき・タウンニュースへの記事掲載 行政関係部所・各コミュニティーセンター・自治会回覧・関係団体へのチラシ配布 一般市民への手配り配布で参加呼びかけ実施。</p> <p>2) 別紙チラシ800枚 内訳：自治会回覧用300枚 コミセン・サポセン：130枚 その他 当メンバーの個別配布（下記2）の協力に感謝）</p> <p>3) 茅ヶ崎市後援名義使用承認手続きと決定（9/6）で広報 掲載</p> <p>4) デスクッション・アンケートからの情報を整理して 行政への改善要望・今後の“サイクル研”活動方向の参考とする。別紙 アンケート集計結果と総括 別紙-3</p>
事業の参加者数	<p>1. 第1回潮風散歩ツーリング 参加人員 12名（推進委員1名・行政2名・サイクル研メンバー8名）</p> <p>2. 第2回潮風散歩ツーリング 参加人員 15名（市民 10名・サイクル研メンバー5名）</p> <p>3. 自転車のまち茅ヶ崎の“あす”を語ろう会 参加人員 53名（まちぢから協議会4名 老人会1名 市職員6名 推進員2名 一般31名 サイクル研9名）</p>
事業の日程	<p>1. 第1回潮風散歩ツーリング 2017年7月21日（金）</p> <p>2. 第2回潮風散歩ツーリング 2018年3月25日（日）</p> <p>3. 自転車のまち茅ヶ崎の“あす”を語ろう 2018年10月6日（日）</p>
事業の成果と今後の展開	<p>成果と今後の展開</p> <p>1. 第1回潮風散歩ツーリング 第2回潮風散歩ツーリング</p> <p>第1回＝推進委員 行政担当部門の参加を得て自転車専用通行帯・法定外路面標示の採用道路を走行して、問題点を共有出来たことで今後の活動の方向が確認出来た事を成果とする。</p> <p>第2回＝これまで、“サイクル研”開催ツーリング参加の市民を対象に、市の“自転車走行空間の整備状況図”の基づいたルート実走ツーリングを実施し、改善点の抽出を行った。参加者の問題点共有が出来た事を成果とする。</p>

<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>今後の展開=上記2回のツーリングで指摘されたハード面 と 人・自転車の安全・安心移動環境改善ポイントが共有出来たので、今後は参加対象メンバー（自治会・市議員・まちづくりに関わる団体）を替えて それぞれの役割をお持ちの皆さんと継続的に開催する方向で検討する。</p> <p>2. 自転車のまち茅ヶ崎の あす を語ろう会</p> <p>成果</p> <p>1) 行政・自治会・推進委員・関連部門の皆さんが、“第2次ちがさき自転車プラン” 展開中のこのタイミクで「自転車活用推進法」の概要を知った事は移動環境改善に大いに役立つとの意見が多かった、よって 今後の改善スピードが上がる事が期待できる。</p> <p>2) 別紙 3 アンケート集計結果から、<u>今後の活動展開のヒントが多く確認が出来た。</u></p> <p>主な項目 アンケート用紙から抜粋</p> <p>① 7) 今日の評価項目で=今後も続けるべき+良かった が87%で有った。</p> <p>② 質問・要望等 アンケート記載文をそのまま転記して置きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外の経験からイベント性のあるツーリングを計画できないか ・啓蒙活動が足りない。 ・茅ヶ崎丸ごとツーリングを真剣に検討をすべき。 ・充電スポット等 電動自転車への計画があるか? ・近隣の市・町との連携（協力） がありますか? ・いたづらを含むセキュリティ対策をどの様に考えておられますか? ・サイクルロードマップの作成計画（市内全域） ・ヒヤリハット箇所の分析に参加したい。 <p>今後の展開</p> <p>1. 別紙3 アンケート 9. をベースに サイクル研の活動項目と行政に絡む部分を考慮して、段階的に行政に提案すると 共に 当団体の独自活動として取込みを検討する。</p> <p>2. 別紙3 アンケート 10. 1) は市民を対象とした集会の開催を開催する。テーマが重要との認識で、ディスカッションを重視した集会を同等規模で計画する。 市民を対象とした場合の考慮として ○仕事の帰りに参加できる時間帯を望む ○身近な項目のプレゼンを期待する ○テーマによる講師選択等を検討する。</p> <p>3. その他の項目は、サイクル研 の実力を考慮して活動範囲を決める。</p>
<p>参考資料</p>	

第1回 潮風散歩ツーリング実施状況 報告

2018-3-21

目的 : 走って、見て、感じて、茅ヶ崎の“まち”を考える

開催日と参加人員 7月21日(金) 参加人員 12名(推進委員1名・行政2名・サイクル研メンバー8名)

ディスカッション: 自転車専用通行帯・法定外路面標示 採用道を選択しての実走行を行っての実走行参加者意見

○ 初体験の方は道路の実態が理解できて、改善のポイントが見えた。

アンケートと意見: ○自転車の“まち”ちがさがきを感じられない ○2段右折の待機場所が無い交差点が多い

○路面標示のカラーが薄い ○鉄砲道の路面標示副員が中半端 ○本ツーリングは繰り返しやって欲しい

実施項目	内容	内容詳細
事前準備と当日の対応	1. 募集対象の決定・案内書の送付 2. ご案内文書検討・コース選定 3. 当日の走行上の注意	○商店会連合会開催ツーリング参加者への封書でのご案内 30名 ○駅周辺南北の主要道路と交差点を回遊ルートとした。 ○集団走行での事故防止への注意事項(特に車間距離の確保・進路変更停止手信号)
計画ルート走行	○ サザン通り→浜見平交差点→高井戸橋→北口前交差点→西久保→里塚→ツインウェーブ→ラチェン通り→若松町→鉄砲道→南口駅前→高砂コミセン	○ナビ体験・狭い道路の左走行の安全性・歩道の違法自転車走行の実態等から、道路環境整備の重要性が認識出来た。
ツーリング後のフリーディスカッション	○ サイクル研側から今回ツーリングの趣旨と各行政の自転車環境整備についての情報の共有が出来た。	○主な内容は上記 アンケートと意見に記載。

当日の実施状況写真



スタート前参加メンバー

中央道り一号線方向へ



フリーディスカッション

終了後 記念写真

中央通り北方向へ

第2回 潮風散歩ツーリング実施状況 報告

2018-3-27

目的：人も自転車も移動しやすい環境か？“感じて見よう”市〔自転車走行空間の整備状況〕図の対象路線を走って改善点を確認する。

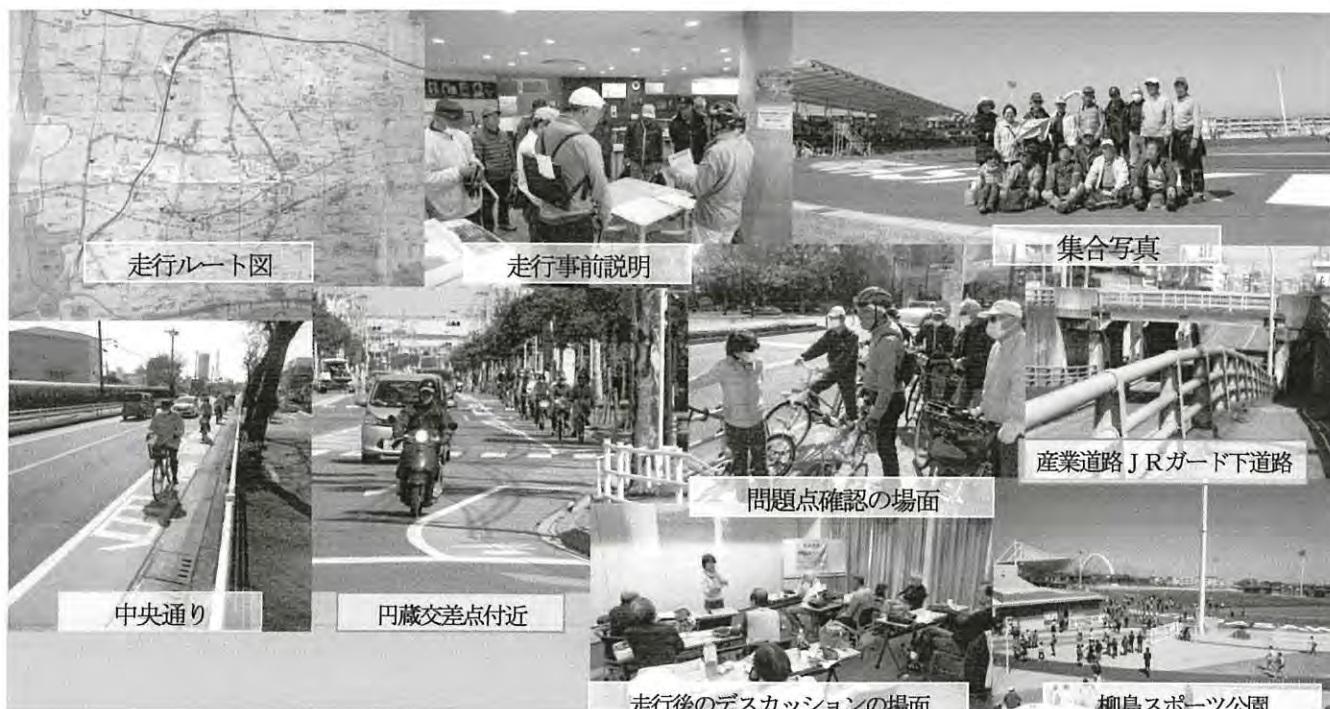
開催日と参加人数：2018年3月25日（日）参加人員 15名（これまで サイクル研 主催行事に参加頂いた方を対象とした。）

参加の皆さん＝商連名簿での参加者 8名 語ろう会 参加の皆さん 2名 サイクル研 5名

ディスカッション：市〔自転車走行空間の整備状況〕図をベースに走った実感から、意見改善点のご意見を頂いた。

実施項目	内容	詳細
事前準備と当日の対応	1. 募集対象の決定・DMの送付 2. ご案内文書検討・コース選定 3. 当日の走行上の注意	○商店会連合会開催ツーリング参加者へのハガキでのご案内30名 10/6 語ろう会参加者名簿から30名抽出 ○市〔自転車走行空間の整備状況〕図の対象路線とした。柳島スポーツ公園開園への同時参加
計画ルート走行	○ 中央通り→鶴嶺通り→産業道路→スポーツ公園→鉄砲道→高砂コミセン＝ルート走行	○ 走りにくい・左側通行場の迷い・などのポイントで立ち止り、皆さんでの状況把握を行った。
ツーリング後のフリーディスカッション＝改善点・意見（主なもの）	○ 交差点の走行への自転車ナビ無しの走行安全の確認 ○ 車道走行不安全箇所 ○ その他 当日走った道路・交差点の写真を提示してツーリングの振り返りディスカッションを行った。	○ 国道1号と駅前通り交差点の自転車走行について ○ 円蔵交差点の右折走行の迷い ○ 鶴嶺通り全線、車道走行の危険、歩道走行やむなく自転車の歩道通行の実態と“ナビ”の必要性 ○ 産業道路のJRガード下（海岸方向へ）の自転車走行をどの様に誘導するか？ ○ 自転車ナビの早期整備を危険箇所選定で、実感 ○ 車道から歩道への乗り面形状で危険実感

当日の実施状況写真



アンケート 集計結果と総括

集計の当たって=ご意見文章は頂いた文をそのまま記載しております。

参加数 53名(行政・市議・サイクル研等除く34名) 回収数 16名 回収率47%(関係者除く)

1. 自転車活用推進法は“自転車のまち茅ヶ崎”の実現に役立つと思いますか

大いに役立つ 68% あまり役立つと思わない 25% 未回答 7%

記述意見 ・市民の皆さんの意見をもっと聞く機会をつくる事=市民参加社会が必要と思われる。
・茅ヶ崎に適し推進項目が、抽出出来ればそれなりにスムーズな進展が期待できるかも、

2. ちがさき自転車プランについて

有ることを知っていた 50% 知らなかった 37% 未回答 13%

3. 茅ヶ崎の“まち”を自転車を通じての“まちづくり”をどう思いますか

活発に進めている 50% よく解らない 43% 未回答 7%

4. 最近、まちを歩いて、自転車で走ってみて

1) 自転車専用通行帯(路面標示)や法廷外路面標示が出来て走りやすくなったか

走りやすくなった 63% そうは思わない 31% 未回答 6%

記述意見 ・理由:幅が狭い・車が止まっている・まだデコポコが多く怖い・守らない 人が多いので危険は変わらない

2) 路上で市民が気配りをしているか

気配りを感じる 25% あまり変化を感じない38% 未回答 37%

5. 人・自転車の移動環境(安全・安心)改善には何をすれば良いと思いますか

道路等ハードの改善 4.5 ルール教育の徹底 3.9 地域活動 4.2

行政の取組姿勢 4.1 市民の改善意欲を高める 3.3

記述意見 大人や高齢者のマナーが悪いので意識改善が必要 “まち”づくりや“まち”の活性化までつなげたい。
ドライバーから見て老人の自転車ルールを守らない人が多い、注意するとキレル人が怖い。
積極推進する。 良環境をつくる。
ルール教育の徹底思いやり、労り等の具体的策が若干弱い様に思える。
見通しの良い環境、停留場所の確保、夜間通行の対策(明るい交差点)
河川沿いの道の有効活用(土手道など)

各項目に期待値を1-5
点で評価頂き、評価人数
平均値とした数値を掲載。

6. ちがさきサイクルライフ研究会は下記の計画をします。参加頂けますか

* 潮風散歩ツーリング 興味がある 68% 興味が無い 7% 未回答 25%

* ヒヤリ・ハット箇所の分析 やるべき 68% 未記入 32%

7. 今日への評価

今後も続けるべき 62% 良かった 25% 未回答 13%

記述意見 平日であっても仕事を持っている人、仕事帰りに参加できる時間帯に開催されると良かったです。
内海氏の話が良かった。
取り組みが進んでいることが、、、
南高北低を丸ごとツーリングに、、、
もう少し内容の選択が必要を感じる、時間と内容と語りくち、マイク。スピーカーの音響を配慮を
前半の法律等のプレゼンテーションは簡素化してよい、身近な項目に対するプレゼンに期待、時間配分に再考
茅ヶ崎市にもレスキュースタンド等が欲しい。

8. 質問 要望 等

* 回答を致しますので 氏名 住所 e-mail アドレスを記載ください

ご記入ください

5名記載ありました。

先日、ドイツのミュンスターの野外彫刻展に行ってきました。貸自転車で、地図を見ながら彫刻を見て廻りましたがとても楽しかったです。そういうイベント なども茅ヶ崎で行われると良いなと思いました。
北部地区は駅から自転車で行くのが大変なので、レンタサイクルが充実出来ればと思います。
啓蒙活動が足りない。
ヒヤリハット箇所の分析に参加したい。
茅ヶ崎丸ごと廻るサイクリングコースを真剣に検討すべきと考えます。
電動自転車への配慮計画はありますか?(充電スポット)
県、国、の管理施設(公園・バイパス高架下etc)と連携は考慮されていますか?
近隣の市・町との連携(協力)はありますか?
セキュリティ対策(イタズラを含む)はどのように考えていますか?
サイクリングロードマップの作成計画は(市内全域の)

9. 行政への検討依頼事項(上記アンケートより)

- 1) 路面表示について
 - ①幅を広くする。 ②路面表示部分への車の停車制限(道路交通法の遵守) ③路面表示部分の悪路改善 ④少ない・短い・狭い
- 2) 路上での市民の気配り * 行政・企業・自治会・教育機関 すべての部門での広報活動の継続
- 3) ヒヤリハット個所の分析と対応については行政担当部門を確認して、協働へのアプローチをする。
- 4) 自転車ロードマップの作成(丸ごと・観光・季節の味わい等) 走れる地図＝道標と地図のマッチングが検討をする。
- 5) 自転車集会の継続を願う * 一般市民が集まれる時間 * 内容 * 広報の有り様 等の検討をする。
- 6) 隣接の市・町 との自転車走行環境整備への連携

総括

10. 本事業から得た内容からサイクルライフ研究会活動の指針となる項目の整理

- 1) 自転車関連集会を継続する。 資金・人的能力・タイミング・対象等の検討
- 2) 潮風散歩ツーリングの継続開催。 頻度・募集対象・テーマ 等の検討・実施
- 3) 路面標示路線計画と実施状況の確認と問題提起
- 4) ヒヤリハット個所の現地調査とイラスト作成 これによる市民PR＝行政との協働が重要。
- 5) 自転車ロードマップの作成(丸ごと・観光・季節の味わい等) 走れる地図の作成提案
- 6) 自転車ロードマップでの道標と地図のマッチングの有り様検討。
- 7) 隣接の市・町 の自転車走行環境整備状況の調査と提案。



講師 内海氏の市内視察



視察 ツーリング



講師・サイクル研、スタッフ



山田代表 挨拶



基調講演 内海氏



情報提供 山形氏



みんなでディスカッション
パネラー： 内海氏・柏崎氏・和田氏・益田氏



みんなで ディスカッション



JCOM TV 取材

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1. 年会費収入	18,140	5,395	会員年会費
2. 事業収入	4,000	0	
3. 補助金収入	56,000	56,000	市民活動げんき基金補助
合計	78,140	61,395	

支出

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1. 謝金	40,000	35,000	講演講師謝金 ¥35000
2. 印刷製本費	3,000	5,920	ツーリング開催案内葉書55枚 ¥3410 自転車活用推進法研究会資料 ¥2510
3. 会場使用料	2,220	2,130	コミュニティホール使用料 ¥1640 + ¥490
4. 物品費			
1) 自団体紹介紙	3,000		印刷費: 5月2日 ¥400 5月30日 ¥530
2) 研究会資料	29,920		印刷費: 7月20日 ¥600 10月4日 ¥2000 用紙代: 10月4日 ¥168 用紙代: 10月4日 ¥496 鉛筆12本: 7月20日 ¥108 クリップボード: 7月20日 ¥432 プリンターインク: 8月7日 ¥2414 証紙切手: 9月8日 ¥246 CD代: 10月7日 ¥777 CD代: 3月27日 ¥777
小 計	32,920	8,948	
5. 交通費		1,944	目黒往復 1名 7月25日 ¥1944
講師打ち合わせ			
事業費計		53,942	
6. 返納金		7,453	補助金収入の返納金 事業費53,942 × 0.9 = 48,547 56,000 - 48,547 = 7,453
合計	78,140	61,395	

④IB ステップアップ支援
ほんそん子ども食堂「いただきます」思春期カフェ
(地域のお茶の間研究所さろんどて)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 地域のお茶の間研究所さろんどて

代表者氏名 早川 仁美

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293号で交付決定を受けました「ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>ほんそん子ども食堂「いただきます」思春期カフェ</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>思春期カフェ</p> <p>① 学びの会 講演会 全4回</p> <p>1) 第1回 スタート集会 場所：勤労市民会館 「思春期の子どもに、本当に手を焼いたときの処方箋」 講師：土井高德氏（北九州市ファミリーホーム「土井ホーム」） 思春期の子どもに必要な事、接する時の態度、具体的な声かけ、基本的な視座を土井先生代表のファミリーホームに入所している子どもたちの例を交え、先生が効果を実証されてきた処方箋のお話。</p> <p>2) 第2回 場所：日本ホリネ教団茅ヶ崎教会 「思春期の心とカラダ」 講師：宗藤純子氏（ハースコーディネーター、子育てアドバイザー） 命の誕生のすばらしさを知り、思春期の心とカラダの不安定な時に子どもが安心して過ごせる場が大切。何よりも「あなたのことを大事に想っているよ」と身近な大人が示すこととお話いただいた。</p> <p>3) 第3回 場所：日本ホリネ教団茅ヶ崎教会 「思春期の子どもを信じて待つ」 講師：北村年子氏（自己尊重トレーニング・トレーナー） 誰にも相談できず、助けてほしいと発信しにくい状況の若者たちに対し、「大丈夫」と大人がメッセージすること。また講師の経験を踏まえながら、自尊感情や安心できる居場所の大切さと自尊感情の育み方を学んだ。</p> <p>4) 第4回 場所：日本ホリネ教団茅ヶ崎教会 「思春期の発達障がい」 講師：長野佳子氏（NPO 法人ネストジャパン） 発達障害は世の中から害を受けている人たち。通常ではない少数派で間違い、悪いではないとし発達障害を理解し、個々の特性を見極め、合意する伝え方、共感の大切さを学んだ。</p> <p>② シェア会 全6回 学びの会以外の月に開催 場所：日本ホリネ教団茅ヶ崎教会</p> <p>1) 思春期カフェ 7月22日（土） 思春期のお子さんをお持ちの方、通り過ぎた方、支援者等立場の違う方が集まり、日ごろのお子さんへの想い、葛藤などいろいろな話ができ笑顔で帰宅。</p>

	<p>2) 思春期カフェ 9月16日(土) アドバイザー：宗藤順子氏 不登校のお子さんがある保護者が参加。不登校は問題行動ではないと確認し、今は苦しいかもしれないが、子どもの力を信じましょうと経験者からのお話があった。苦しい状況を吐き出せる場になっていた。</p> <p>3) 思春期カフェ 10月28日(土) アドバイザー：木村基一・さかえ氏(フリースクール学園長) 木村先生ご自身のお子さんたちの場合は小学校入学前に本人の声を聞き、対話し、学校へは行かせないと判断。親の権利として子どもと関わることを大事にされた。子どもが活きるために必要なことをすればいいとお話された。</p> <p>4) 思春期カフェ 12月16日(土) アドバイザー：木村基一・さかえ氏 古谷由美子氏(フリースクール教師) まだまだフリースクールやホームスクールなど多様な学び方は日本において少数派。そもそも教育とは何か？学校の学びしか知らない。だからその枠から飛び出た子どもの親は不登校の状況をとても苦しみます。しかし不登校を体験した方が社会でしなやかに生活している。子どもを信じ待つことが大切とお話。</p> <p>5) 思春期カフェ 1月20日(土) 思春期のお子さんの親、家族、支援者など多様な方の参加がある。大事なことは悩みや課題を独りで抱え込まず、孤立しないこと。思いや不安を出せる場所が必要。</p> <p>6) 思春期カフェ 2月17日(土) 発達障がいテーマとし、自身や夫、お子さんが発達障がいという方も参加。生きづらさを感じ、困っているのは本人だが、それを支える家族や周りの理解がないと疲弊し孤独でしんどいという声。理解をすすめるためにも学びを継続し、気持ちの共有をしましょうと話された。</p>
事業の参加者数	<p>①学びの会 講演会 全4回 のべ149人</p> <p>1) 第1回 参加者 84人 2) 第2回 参加者 14人 3) 第3回 参加者 40人 4) 第4回 参加者 11人</p> <p>②シェア会 全6回 のべ63人</p> <p>1) 思春期カフェ7/22 参加者 12人 2) 思春期カフェ9/16 参加者 15人 3) 思春期カフェ10/28 参加者 12人 4) 思春期カフェ12/16 参加者 10人</p>

	<p>5) 思春期カフェ1/20 参加者 6人</p> <p>6) 思春期カフェ2/17 参加者 8人</p>
事業の日程	<p>①学びの会 全4回</p> <p>1) 第1回 6月24日(土) 18:30~21:00</p> <p>2) 第2回 8月26日(土) 14:30~16:30</p> <p>3) 第3回 11月18日(土) 13:00~16:00</p> <p>4) 第4回 3月24日(土) 13:30~16:00</p> <p>②シェア会 全6回</p> <p>1) 思春期カフェ 7月22日(土) 13:00~15:00</p> <p>2) 思春期カフェ 9月16日(土) 15:00~17:00</p> <p>3) 思春期カフェ 10月28日(土) 15:00~17:00</p> <p>4) 思春期カフェ 12月16日(土) 15:00~17:00</p> <p>5) 思春期カフェ 1月20日(土) 15:00~17:00</p> <p>6) 思春期カフェ 2月17日(土) 15:00~17:00</p>
事業の成果と今後の展開	<p>成果：思春期の子どもへの理解をすすめるために、治療的里親や思春期の性ところの専門家、自己尊重トレーナー、フリースクールの教師、発達障害の専門家などを招いた。1年を通し、子どもを受けとめ、信じて待つことを学んだ。その中で、親はもちろんのこと、思春期の子どもを取り巻く人たちの想いや課題を共有できる居場所が身近に多様にあるべきと考える。一人で抱え込まず、孤立しないよう、想いや不安を出せる場所として継続して参加した方もいらして、ご自身を支える助けになった。</p> <p>今後：参加者の中に不登校のお子さん、発達障害のお子さんがいらしたので、目の前の気になる子どもたちの居場所を夕方子ども食堂の他に、日中には体を使って遊び、勉強できるような自由な居場所も開きながら親子支援を継続していきたい。</p>

思春期カフェ学びの会第1回土井高德氏講演会参加者アンケートまとめ

*参加者 78人 スタッフ 6人 合計 84人

*アンケート提出者 48人

【アンケートまとめ】

1. あなたのお立場を教えてください。

保護者 20人

支援者 11人

教育関係者 10人

その他 10人

2. 本日の学習会のご感想

保護者 20

- ・先生のギャグが高度で皆さんがチーンとなっているのが楽しかったのですが、お話が楽しくないと頭に入ってこないのですね。笑いも交えながらの講演に引き込まれました。子供が幼いころから目をかけて手をかけてあげる必要がありますね。親が変わらなければ子供は救われませんか。
- ・とてもわかりやすく、心に響きました。行動に移します。ありがとうございました。
- ・すでにマイナスな働きかけをしてしまっている場合のリカバリーの仕方が（解決の道筋）そのままあてはめられるか不安。まとめが短かったのでもう少し説明があればと思いました。（個人的には早川さんが救われたというポイントが知りたいと思いました。）
- ・とても楽しく拝聴させていただきました。先生のお話を参考にさせていただきます。私自身、変わらなければいけないなと思いました。
- ・とても勉強になりました。先生の講演会をぜひ友達にも聞かせたいと思いました。PS.地域のお茶の間研究所さろんど様、素敵な先生の講演会を開催していただきありがとうございました。
- ・思春期カフェとタイトルについてですが、夫婦でも友達でも職場でも意識すると過ごしやすくなるお話だと思った。私が一番好きな歴史上の人物は山本五十六です。しかも、上杉鷹山の言葉から娘の名を付けました。経営として学んできたことが子供に対しても有効だと知った。つまり、ひととひととして考えることが大事なのかなと。ひとつお願いしたいのは、土井ホームについての説明をパンフに詳しく載せるとか最初に自己紹介いただけると土井先生はどんな方と思わずにすんなり入れる。あと、思春期というより、障がいのお話かなと思いました。総じて面白かったです。ありがとうございました。
- ・実施3人の子育ての中で心当たりのあることばかりでした。子育ての中で若いころ教育現場で限界を感じ一度離れてしまっていた現場に戻り。学校現場の中で子育てを手を抜いて楽したい親たちに出会い毎日とても悩んでいます。その原因のひとつに社会でのいろいろな世代の居場所が無くなっていることではないかと感じています。土井先生の話聞いて、がんばろうと心が奮い立たされました。ありがとうございました。教育と福祉がタッグを組まないといけないし世の中の価値観がどんどん単一化の方向に向かっているのではないかと感じています。土井先生のような方のお話をいろいろな方に聞いていただきたいと思います。人は人の社会の中で人間になる。そんなことをいつも思っているのですが、今日は本当に強く思いました。さいとうさんちにもいつか伺わせてください。
- ・とてもわかりやすく楽しいお話の中で参考になる内容で参加してよかったです。
- ・子供との向き合い方を今一度考えなおすとても大切な話を聞かせていただきました。早速、今日から実践していきたいと思います。ありがとうございました。
- ・円環的支援にほっとしました。3年たっても同じことをする次男も、疲弊せずにつきあっていく力をいた

できました。

- ・今日から、少しずつやっついていこうと思いました。
- ・大変おもしろい語り口でとても大切なエッセンスが散りばめられていました。大変勉強になりました。聞き手の反応をしっかり受け止め笑いで返すのは素晴らしいと思いました。日頃きちんと相手の反応を見ていच्छやるのだなあと思い。ぜひ、心がけたいと思います。また、精神的にも穏やかにしようと思います。
- ・楽しくおもしろく笑ってあつという間の講演会でした。
- ・土井先生の人柄と愛情深さに感動しました。こういう方が日本にいてくれて安心します。ありがとうございました。
- ・土井先生の講演は2回目でしたが、毎回、いつも楽しく本当にためになるお話、そして管さえい、勉強になります。
- ・とても引き込まれる話で2時間があつという間でした。子どもとの接し方などとても参加になりました。
- ・今、抱えている問題について具体的にどうかかわるのかがわかって、今からの接し方に役立てていこうと思います。
- ・もう少し、日常に役立つことを聞きたかった。
- ・わかりやすく、とても参考になりました。
- ・思春期の子供というよりも人すべて定型発達、発達障害、いろいろタイプが違って、根本は人に人としてどうかかわるかを教えていただいたと思います。自分が人としてまだまだ未熟だと感じています。

支援者 9

- ・ケースのひとつひとつの実体験が響きました。もっと聞きたかったです。
- ・こちらのケースを聞いてから、指示方法、イメージ操作に入った方がはやりやすかったかと思いました。
- ・でも、先生のその原動力はあの説明ではすっきりしませんでした。誰かのためだけど、自分に返ってくる数々の体験もあるから、裏切られても耐性ができるのかと思いました。
- ・今回で3回目ですが深く一番良かったです。たっぷり時間。
- ・本日はありがとうございました。土井先生の子供への愛情のかけ方や器の大きさに尊敬をしました。素敵な時間でした。
- ・普段、発達に課題のあるお子さんに向けて援助をしているのですが、自身の援助の振り返りになりました。虐待や家庭環境など様々な背景がある子供たちがいるという視野が広がりました。以前から児童福祉、虐待問題に関心があったので、今回土井さんのお話が聞いて良かったです。
- ・本日はありがとうございました。土井先生のお話は初めて伺いました。数年前より。先生のお話を伺ってみたかったです。貴重な機会をいただき感謝の思いです。改めて、確認し、励まされ、元気を頂きました。壮絶な行動化をする少年たちとの暮らしを、ユーモアを支えながら話される先生の人柄に感謝いたします。
- ・土井先生の話をお聞かせいただくのは今回で3回目になります。毎回、わかりやすく本当に自身の力になります。今日はありがとうございました。
- ・具体的スキルをうかがえたことに感謝します。

教育関係者 9

- ・久しぶりに大爆笑しました。知らなかった世界に触れました。子育て支援の講演会に今まで何回も参加しましたが、今日が一番良かったと思いました。土井先生のお話を聞いて良かった。幸せだなと思いました。ありがとうございました。
- ・わかりやすいことばでとても納得のいく内容でした。弓を引く、池の中の小石、というイメージはとても役に立つものでした。「子供は社会の財産、みんなで育てる」ということも共感できます。奥様の話もすて

きでした。

- ・具体的な事例をご紹介いただきながら楽しくお話を聞くことができ、あっという間でした。子どもへの対応に加え支援者としての心構えについて大変勉強になりました。
- ・重い事例が多くて驚くことも多かったですが、楽しく聞くことができとても勉強になりました。
- ・よい話でした。ユーモアあふれる土井先生のお話、3回聞きました。また伺いたいです。土井先生のお顔がもう少し明るく見えたらよかったですと思いました。
- ・本を読んで、土井先生のお話を聞くのをとても楽しみにしてきました。質問へのお答もとても深いものがあり感銘を受けました。
- ・楽しい話の中に暖かな対応方法や自分の心の持ち方など、具体的なお話が聞けました。ありがとうございました。
- ・楽しかったです。2時間半近くが本当にあっという間でした。笑いを取り入れることが大切だと痛感しました。CCQや、3秒ルールと3分ルール」学校現場で伝えていきたいです。
- ・土井先生は日々エネルギーの〇〇ですね。笑いの中に、とても大事なことを教えていただきました。日々の子供たちのかかわりの中でいかしていきたいと思います。ありがとうございました。

その他 10

- ・わかりやすくとても参考になりました。楽しい講演が大変な問題を明るく聴くことができました。
- ・人間みんな誰かに認められたいということを忘れてはいけない、と再確認しました。
- ・実際の先生の活動の話も交えてのお話でとても参考になりました。
- ・講師のお話の大半は知っていることでしたが、しかし、その話術がすばらしい。楽しく必要なことを教えるというのが大変ですね。弓をいっぱいひく等疲弊しないためイメージ操作。
- ・考えるヒントをたくさん頂戴しました。ありがとうございました。
- ・とても楽しく時間を過ごせました。子どもだけでなく大人。自分にもいろいろとあてはまり実践的でした。魅力的な先生でした。
- ・とても面白くあっという間でした。子どもへの適切な配慮できる人になりたい。信頼できる大人として身近な場所にしたい、と思った。
- ・参考になる話をたくさん聞けました。
- ・大変心に深く届くお話でした。関わり方のヒントをたくさん短い時間の中にも教えていただきました。もっと、事例（今日聞けなかったものも）をお聞きしたかったです。2時間では足りませんね。人間愛にあふれたお人柄が伝わってきました。ありがとうございました。素晴らしい内容で力を頂きました。
- ・そんな大変なことを思うことを奥さん（えりこさん）のすごさにびっくりです。その万分の一でも頑張って気を長く子供たちを見て行こうと思います。

思春期カフェ 学びの会第2回 宗藤純子氏講演会参加者アンケートまとめ

*2017年8月26日(土) 14:30~17:00

*参加者 10人 スタッフ4人 合計14人

*アンケート提出者 8人

【アンケートまとめ】

1. 本日の学習会のご感想

- ・もっと学校でしない「性についての話」をしてほしい。親が出来るようなテキストを作ってほしい。
- ・命の大切さ、今の子どもたちの現状等よくわかり、勉強になりました。もっとお話を伺いたいです。
- ・個性を育てることが子育てであるという言葉に大変共感いたしました。行動や行為をほめるのではなく、その子をしっかりと見て、その子自身をほめる。なかなかできないです。
- ・貴重なテーマの話を知ることができ、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・学校で生徒たちに伝えたい内容をたくさん伺うことができとても学びになりました。斜めの関係を作れる存在になりたいと思いました。ありがとうございました。
- ・幅広い内容でたくさんのヒントをいただきました。ありがとうございました。
- ・2時間があったという間でした。充実した時間を過ごせました。中学校や小学校高学年の子どもたちにも聞いてもらいたい内容が盛りだくさんでした。
- ・息子(中3)が思春期で日々悩みながら過ごしています。学校も行き渋るようなことが増えてきて、出口のないトンネルに入ってしまったようです。宗藤先生のお話はとても心に響くお言葉ばかりでした。育児は育自。子育ては個育てであるという事。生まれてきた「命」の尊さについてとても感動しました。又の機会に是非参加したいです。

2. 参加されたきっかけを教えてください。

- ・子ども専門家アカデミーで知り合ってからお話を伺いたかったです。
- ・子どもの性的関心に対する対応に困っていた。
- ・前回の思春期カフェでご案内がありました。
- ・第1回に参加して。
- ・第1回の思春期カフェで伺い、興味を持ちました。中学で働いているので、思春期のお話はとても勉強になります。
- ・1回目に参加して。
- ・第1回目の案内配布で。
- ・前回の土井先生の講演会に参加させていただいたのがきっかけです。

思春期カフェ 学びの会第3回 北村年子氏講演会参加者アンケートまとめ

*2017年11月18日(土) 13:00~16:00

*参加者 34人 スタッフ6人 合計40人

*アンケート提出者 14人

【アンケートまとめ】

1. 本日の学習会のご感想

- ・生きているだけでいい。自分は自分で大丈夫。その子の力を信じて見守る。このことを心に置きながら日々過ごしたいと思いました。とても素敵な時間をありがとうございました。
- ・不登校の解決に「いつまで」と先行きが見えなくて不安でしたが、「ま、いっか」とゆったり構えようと思えます。まずは自分をありのまま受け入れて認めてあげて大丈夫と毎日過ごしたいです。
- ・私の父も自死でしたので共感できました。それも肯定して考えることが出来てます。
- ・良かったです。心がリセット。解放されました。
- ・セルフメディテーションが本当に良かったです。涙が流れっぱなしでした。
- ・自分の内へと気持ちを向ける良いきっかけをいただきました。とても勉強になりました。
- ・今日はありがとうございました。今日からは自分を許し、自分をいやします。
- ・乾いた心にきれいな水、栄養のある水があたたかい光がふりそそいでくれました。素敵な映画を観たあとの爽やかな気持ちでいっぱいです。
- ・年子さんのお話聞きたくてぎりぎり決心して来ました。やっぱり来て良かったです。又伺いたいです。ま、いっかとおつやいてがんばろうかなと思います。
- ・非常に興味深い内容でこれからの自分の生き方、子育てを考えるきっかけとなりました。ありがとうございます。
- ・北村さんのラジオコーナーのファンで、毎回のお話に感動し、いつかお会いしたいと思っていて、イメージ通りのあたたかさの固まりの人柄で嬉しく思いました。目の前で命の話は心に響き、参加できた喜びでいっぱいです。
- ・ワークがとても良かったので気が晴れやかになりました。ありがとうございました。
- ・自己尊重を改めて感じなおす機会となりました。
- ・頑張らなくちゃ、常に私が自分に言い聞かせてきた言葉です。なかなか取り除くことは簡単ではないのですが、「ま、いっか」に一つずつでも変えられるようにしたいです。

2. 参加されたきっかけを教えてください。

- ・「思春期カフェ」に参加させていただき知りました。又伺います。
- ・南足柄の北村先生の講座。Facebookより。
- ・さろんどてのメンバーから
- ・年子さんのホームページ。FMヨコハマ。
- ・中2次男が不登校。自分の判断、自分の心の置き所に自信がもてなくて来てみました。
- ・以前に思春期カフェに参加したので。
- ・息子が発達障害で少しでも何か手掛かりが持てればと思いました。
- ・フェイスブックです。昨日遅くにTEL申し込みを受け入れてくださりありがとうございます。
- ・次男中3が不登校。進学が未定で不安!!!
- ・さろんどてのスタッフさんに紹介いただいたので。興味のある内容だったので。
- ・早川さん。子どもアカデミーでチラシを頂いて知りました。
- ・Facebook イベント見て、興味を持ったからです。
- ・子どもが6年生になり、態度に少し変化を感じていた為。
- ・知人より(スタッフなので)

思春期カフェ 学びの会第4回 長野佳子氏講演会参加者アンケートまとめ

*2018年3月24日(土) 13:30~16:00

*参加者8人 スタッフ3人 合計11人

*アンケート提出者 3人

【アンケートまとめ】

1. 本日の学習会のご感想

- ・発達障害の特徴をとて勘違いしていたと思う。やる異常とか異常について学んだ。友人のこととか理解できたように思った。
- ・伝え方にもっとアンテナを立てて行こうと思いました。長野さんの生き方だいすきです。ありがとうございました。
- ・発達障害のいろいろなことがわかって良かったです。

2. 参加されたきっかけを教えてください。

- ・友人のことや友人の子育てに役立ちそうに思ったから。
- ・FBで知りました。
- ・早川さんのツイートを見て。

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1. 参加費	104,000	80,700	第1回学びの会 500円×84人=42000 第2回学びの会 500円×14人=7000円 第3回学びの会 500円×40人=20000円 第4回学びの会 500円×11人=5500円 7/22シェア会 100円×11人=1100円 9/16シェア会 100円×15人=1500円 10/28シェア会 100円×12人=1200円 12/16シェア会 100円×10人=1000円 1/20シェア会 100円×6人=600円 2/17シェア会 100円×8人=800円
2. 会費収入	17,360	3,720	
3. 補助金収入	200,000	200,000	
4. その他		70,000	寄付
合計	321,360	354,420	

支出

(接続紙)

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1. 謝金	250,000	310,000	土井先生170000円 宗藤先生20000円 北村先生60000円 長野先生30000円 アドバイザー10000円×3回=30000円
2. 会場費	13,360	11,220	勤労市民会館 2220円 茅ヶ崎教会 1000円×9回=9000円
3. 印刷代	44,000	19,857	土井先生チラシ 14256円 北村先生チラシ 100円 テキスト 1400円+1500円+680円=3580円 三つ折りパンフ 300円 コピー用紙 1621円
4. 消耗品	14,000	12,743	お茶菓子
5. その他		600	プロジェクター
合計	321,360	354,420	

ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ 学びの会第1回講演会

平成 29 年度

茅ヶ崎市民活動げんき基金助成事業

「思春期の子どもに、本当に
手を焼いたときの処方箋」

講師 土井高德氏



1954年福岡県北九州市生まれ。土井ホーム代表。学術博士。福岡県青少年育成課講師、京都府家庭支援総合センターアドバイザー、産業医科大学治験審査委員。

日本ファミリーホーム協議会副会長、全国社会福祉協議会福祉サービス第三者評価事業に関する評価基準等委員、北九州市立大学大学院非常勤講師、などを歴任。

困難をかかえる子どもの支援で全国的に知られ、その取り組みはNHK「九州沖縄インサイド」、「福祉ネットワーク」、「クローズアップ現代」で紹介され、全国の教育者・保護者から注目を浴びている。

ソロプチミスト日本財団から社会ボランティア賞、福岡キワニスクラブから第24回キワニス社会公益賞を受賞。

子育てには、とてもしんどさを感じる時期があります。それは、乳児期と思春期だと思います。

乳児期は、行政の支援がさまざま出来ましたが、思春期は支援が少なく、課題が個別化され潜在化されています。

今回は、保護者や支援をされている方々が、思春期の子ども達の姿や、この時期に起こりやすい課題の学びと、思いや情報の共有化を目的に、孤立しない子育てのために企画しました。

参加費

500円

先着120名

参加申込み

電話

080-6529-2707(大森)

fax

0467-52-8361(早川)

メール

saitosanchi822@yahoo.co.jp

ホームページ

sarondote.com

Facebook ページ

地域のお茶の間研究所さろんどて

日時

2017年6月24日(土)

18時30分~21時

場所

茅ヶ崎市勤労市民会館

6階A研修室

後援

茅ヶ崎市

茅ヶ崎市教育委員会



協力

楽庵

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会

まちづくりユニット茅ヶ崎

協賛

茅ヶ崎産婦人科医院

主催

地域のお茶の間研究所
さろんどて

ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ 学びの会第2回講演会

「思春期の心とカラダ（仮題）」
講師 宗藤純子さん



【プロフィール】

幼稚園教諭主任後、家庭教育支援を
多方面で従事約30年
2010年「神奈川県かながわ子育て支
援大賞・奨励賞」
保育士・認定「子育てアドバイザー」
妊娠前から思春期まで
湘南地区で、講演多数

日時 2017年8月26日（土）
14時30分～16時30分

場所 日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会

平成29年度

茅ヶ崎市民活動げ
んき基金助成事業

子育てには、とてもしんどさ
を感じる時期があります。そ
れは、乳児期と思春期だと思
います。

乳児期は、行政の支援がさま
ざま出来ましたが、思春期は
支援が少なく、課題が個別化
され潜在化されています。

今回は、保護者や支援をされ
ている方々が、思春期の子ども
達の姿や、この時期に起こり
やすい課題の学びと、思い
や情報の共有化を目的に、孤
立しない子育てのために企画
しました。

参加費

500円

先着50名

参加申込み

電話

080-6529-2707(大森)

fax

0467-52-8361(早川)

メール

saitosanchi822@yahoo.co.jp

ホームページ

sarondote.com

Facebook ページ

地域のお茶の間研究所さろんどて

協力

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会
まちづくりユニット茅ヶ崎

主催

地域のお茶の間研究所
さろんどて

思春期カフェ～居場所～

7/22（土）13：00～15：00

参加費 100円

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会

★想いのシェアをしましょう。

お茶とお菓子をご用意しています。

子育てで悩んでいることなど一緒にお話しを
しませんか？

スタッフは、不登校、ひきこもり、発達障が
いなどの支援や経験のあるものばかりです。

ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ 学びの会第3回講演会

「思春期の子どもを信じて待つ」

講師 北村年子さん

いじめや、不登校、発達特性などいろいろな課題を抱えている思春期の子どもたちを見ていると、今のままでよいのだろうか？将来はどうなるのだろうか？と不安が先に立ちます。でも、子ども自身も迷い悩み将来を考えています。講師の北村年子さんのお話を聞き、一緒に考える機会としましょう。

日時 2017年11月18日(土)
13時00分～16時00分

場所 日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会



【プロフィール】

ノンフィクションライター、自己尊重トレーニング・トレーナー、一般社団法人ホームレス問題の授業づくり全国ネット（HCネット）代表理事

滋賀県生まれ、京都府育ち。

文芸誌・女性誌の編集者を経て、フリーランスのノンフィクションライターとなる。

20代女性の視点で、少女200人取材したデビュー作『少女宣言』（長征社・1987）が話題を呼ぶ。

以後、女性・子ども・教育・ジェンダーをおもなテーマに取材・執筆する一方、思春期電話相談員、ラジオDJとしても、子どもたちの悩みにむきあう。

また、みずからの育児体験をとおして、子育て・子育て支援のセミナー、虐待防止プログラム、子ども・親・教師、子育てにかかある人びとの自尊感情（セルフ・エスティーム）を育てるための「自己尊重ワークショップ」も、精力的におこなっている。

F.M.ヨコハマ（84.7 kHz）「ちょうどいいラジオ」で第2・第4火曜 朝8時台～「おはよう！ネンコさん」のパーソナリティ担当。



平成29年度

茅ヶ崎市民活動げんき基金助成事業

子育てには、とてもしんどさを感じる時期があります。それは、乳児期と思春期だと思っています。

乳児期は、行政の支援がさまざま出来ましたが、思春期は支援が少なく、課題が個別化され潜在化されています。

今回は、保護者や支援をされている方々が、思春期の子ども達の姿や、この時期に起こりやすい課題の学びと、思いや情報の共有化を目的に、孤立しない子育てのために企画しました。

参加費

500円

先着50名

参加申込み

電話

080-6529-2707(大森)

fax

0467-52-8361(早川)

メール

saitosanchi822@yahoo.co.jp

ホームページ

sarondote.com

Facebook ページ

地域のお茶の間研究所

さろんどて

協力

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会
まちづくりユニット茅ヶ崎

主催

地域のお茶の間研究所
さろんどて

ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ 学びの会第4回講演会

「思春期の発達障がい」

講師 長野佳子さん

理解が進んでいるようで進んでいない発達障がい。発達障がいといっても、みんな違います。発達障がいについては、そうである人もいない人も、家族にいる人も、「あれっ」と気になる人も意外とたくさんいると思いますので、学びや、気持ちの共有をしていきたいと思います。

どなたでもご参加ください。

日時 2018年3月24日(土)
13時30分～15時30分

場所 日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会



【プロフィール】

平成2年日本女子大学家政学部児童学科卒
幼稚園教諭、音楽教室講師ののち、子育てをしながら保育士資格を取得。
同時期にベネッセ「こどもちゃれんじ」の親向け冊子内の回答相談員として、お母さんの子育ての相談にのりつつ、放送大学にて心理学を学び、療育に出会う。
茅ヶ崎市こどもセンターにて非常勤の保育士・相談員、NPO法人フトゥーロで指導員として勤めた後、2016年4月より、NPO法人ネスト・ジャパンの所長となる。



平成29年度
茅ヶ崎市民活動げんき基金助成事業

子育てには、とてもしんどさを感じる時期があります。それは、乳児期と思春期だと思います。
乳児期は、行政の支援がさまざま出来ました。思春期は支援が少なく、課題が個別化され潜在化されています。
今回は、保護者や支援をされている方々が、思春期の子ども達の姿や、この時期に起こりやすい課題の学びと、思いや情報の共有化を目的に、孤立しない子育てのために企画しました。

参加費
500円
先着50名

参加申込み

電話
080-6529-2707(大森)
fax
0467-52-8361(早川)
メール
saitosanchi822@yahoo.co.jp
ホームページ
sarondote.com
Facebook ページ
地域のお茶の間研究所
さろんどう

協力

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会
まちづくりユニット茅ヶ崎

主催

地域のお茶の間研究所
さろんどう

⑤A スタート支援
キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング
(社) 神奈川県健康生きがいづくりアドバイザー協議会 湘南地区ネット

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年11月14日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 (社) 神奈川健康生きがづくり
アドバイザー協議会

湘南地区ネット

代表者氏名

初井邦昭

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293-2号で交付決定を受けました「キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング
事業の実施内容 ※実施方法、場所等を具体的に記入してください。	会場まで自力で参加出来る、中高齢者を対象としたノルディックウォーキング（以下NWに略）講習会を5月と9月の2回、3日間コースで実施した。 <u>実施場所</u> 茅ヶ崎市役所分庁舎コミュニティーホールと茅ヶ崎中央公園 <u>実施内容</u> 1日目 NWの概要説明（DVD使用） ポールの使用方法、基本動作の習得（公園内2周） 2日目 ポールの選び方・購入方法のガイダンス。基本動作の徹底 公園内で実際のウォーキングによる実技指導（公園内3週） 3日目 NWにおける坂道、階段の対応習得と公園内2周 動的ストレッチと静的ストレッチの習得。質疑応答による理解促進 添付写真参照
事業の参加者数	上級インストラクター2名、スタッフ6名 一般市民応募参加者 1回目 25名 2回目 22名 延47名 年代別割合、円グラフ参照
事業の日程	第1回目 平成29年5月12日、19日、26日いずれも金曜日の3日間 午前10時～12時 第2回目 平成29年9月8日（金）、14日（木）、22日（金）の3日間 午前10時～12時 上記2回に亘って延6日間、スケジュール通り実施
事業の成果と今後の展開	アンケート（体験講習会参加者47名のうち）男性8名、女性27名、合計35名によると（別紙参照）かなり良い講習会で有ったと思われる。 講習会参加人数も延47名と多くの参加を得、チラシは市の掲示板、各公民館、コミュニティセンター等に置いて、それなりの効果が有ったが、広報紙4月15日号と8月15日号掲載と口コミの効果が大きかったと実感する。 NWは初めてと言う人が多かったが、全体にNWの理解度を得られたこと、今後の展開に大きな関心（健康面、活動面）が得られ、これからの普及活動・展開に大きな自信を得た。 げんき基金の使用内訳（別紙参照）予定通り効果的に運用できた。 収入： 98,000円 支出：104,279円 今後の展開については湘南茅ヶ崎NW同好会の立ち上げにより講習会受講者から現在36名の入会者が有り、アンケート結果も反映しながら下記のように考えている。 ① 毎月2回のNW定例会を継続していく。 ② 会員増の工夫 広報の充実化 口コミの拡大による積極的PR活動の推進。 ③ NWの内容 歩くコースに変化（例：里山公園、海岸等）を付け、楽しみと交流の場へと仲間づくりの輪の拡大。 インストラクターの強化、充実と必要に応じて、上級コーチを招く。

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
参加費	40,000円	42,500円	500円×9=4,500、1,000×38=38,000円 ポール持参加者は500円にした
補助金収入	58,000円	58,000円	
団体会費		3,779円	
合計	98,000円	104,279円	

支出

科目	当初予算額	決算額	内 訳
謝金	20,000円	25,000円	5,000円×5回=25,000円 雨の為、室内での講習に1回来てもらった
旅費	4,000円	12,440円	1,920円×6回=11,520円 1回は講習会に付いての打ち合わせ 江田～あざみ野～茅ヶ崎、往復 920円×1回=920円 上部団体会長の応援 東海大学前～厚木～茅ヶ崎、往復
物品費	33,680円	36,126円	レンタルポール代600円×40組=24,000円 予備のラバーグリップ972円×4個=3,888円 名札108円×30人=3,240円 DVD2,052円、救急用品1,434円 ゴム印1,188円、領収書216円、 ガムテープ108円(靴底修理用)
印刷製本費	23,200円	13,699円	チラシ(2回で1,000枚分)7,474円、 資料コピー6,100円、領収書コピー125円
通信運搬費	8,000円	6,334円	レンタルポールの運搬代
使用料	5,760円	6,480円	720円×3日=2,160円(会議室1部屋) 1,440円×3日=4,320円(会議室2部屋) 茅ヶ崎市後援で100分の50になった
保険料	3,360円	4,200円	50人×28円×3日=4,200円
合計	98,000円	104,279円	

ノルディックウォーキング体験講習会記録写真 (1/2~2/2)



会場案内



講義項目



開講・オリエンテーション



講師によるポールの使い方



ビデオによる復習



インストラクターによるストレッチ



中央公園でのオリエンテーション



ウォーキングアップ運動



講師による歩行指導



歩行練習



歩行訓練



歩行訓練



ストレッチ運動の体験



ストレッチ運動の体験

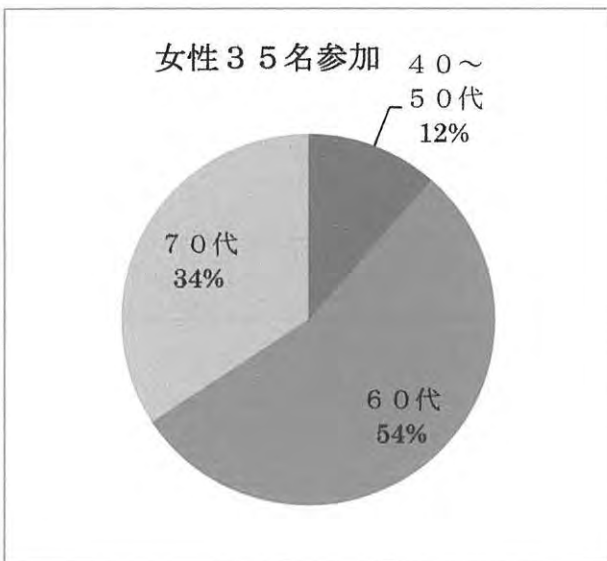
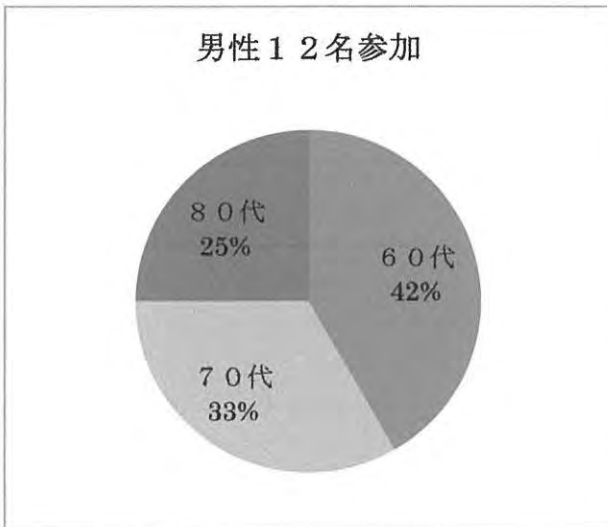
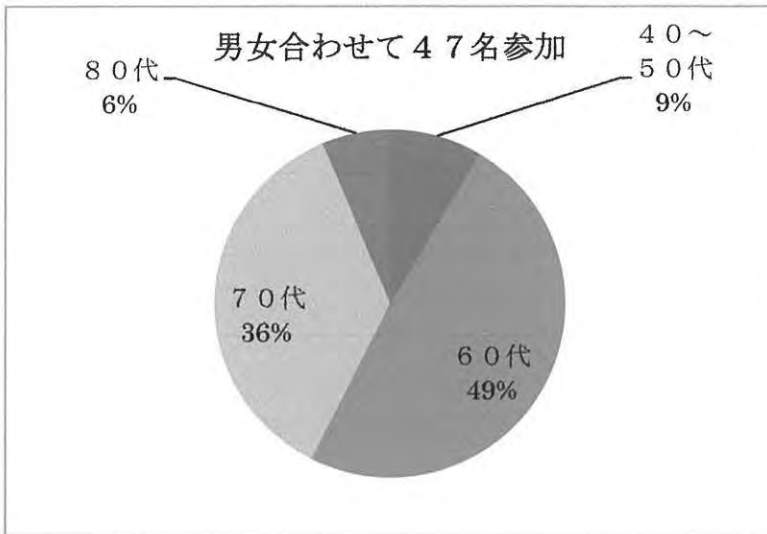


中央公園内散策道での歩行訓練



クールダウン運動

ノルディックウォーキング体験講習会参加者の年代別割合（5月、9月合わせて）



ノルディックウォーキング体験講習会アンケート集計

番号	項 目	回 答 内 容	男	女	合計	構成比
1	性 別	男	8		8	22.9
		女		27	27	77.1
		計	8	27	35	100.0
2	年 代	40～50代		3	3	8.6
		60代	2	16	18	51.4
		70代	3	8	11	31.4
		80代	3		3	8.6
		計	8	27	35	100.0
3	今回の講習会はどちらでお知りになりましたか	広報ちがさき	2	16	18	51.4
		チラシ	2	3	5	14.3
		知人、友人の紹介	3	8	11	31.4
		その他	1		1	2.9
		計	8	27	35	100.0
4	今回の講習会でノルディックウォーキングについて理解出ましたか	大変よく理解できた	5	12	17	48.6
		まあまあ理解できた	3	15	18	51.4
		あまり理解できなかった				
		計	8	27	35	100.0
5	講習会の日程について	3日間は適当	6	27	33	94.3
		2日間程度	2		2	5.7
		一日				
		計	8	27	35	100.0
6	今回の講習会を体験して今後の健康に役立つと感じましたか	大変効果が期待できる	6	15	21	60.0
		まあまあ役立つと思う	2	10	12	34.3
		あまり役立たない/その他		2	2	5.7
		計	8	27	35	100.0
7	SCNWは毎月（8月は休み）第3，4金曜日の午前中に定例会を行なっています。サークル活動が有れば参加したいですか	参加したい	5	14	19	54.3
		どちらともいえない	3	11	14	40.0
		参加したくない		2	2	5.7
		計	8	27	35	100.0
	今回の講習会の「お知らせを知った」回答欄、その他1件は市から配布された「健康講座情報シニア」情報冊子を意味する 尚、感想等は別紙に列挙しました					

NW体験講習会アンケート“感想等”

<男性>

1. 大変効果は期待出来ると感じたが、特に当会への即、参加は予定していない
2. 今迄トレッキングをしていて、今後ノルディックウォーキングに参加しますが、具体的にどうゆうことが役にたっていますかね！ あれば教えてください
3. 一人では継続性が難しいので、入会して定例会に参加したいのでよろしく
4. 大変効果は期待できると感じたが、特に当会への即、入会は予定していない

<女性>

1. 「どちらとも言えない」にチェックした人で・・・、他のことと一緒にになって出席出来ない時間が多少あるので
2. 講習会はとても解かりやすかったです。今は膝を痛めているので一緒に行動が出来ませんが、教えていただいたことを自分で少しずつ練習したいと思います
3. 講習会は大変楽しかった。時間がなかなかとれないので
4. 歩き方がマスターできていませんが、無理なく楽しく行けそうです。参加しますのでよろしく！
5. 以前から関心が有ったので、今回具体的にわかってきたので参加し老化防止に努めていきたい
6. 初めての参加でしたのでポールのあつかい方がまだ理解出来なかったが参加したい
7. 興味があったので、今回の体験会に参加してとても有意義でよかった
8. 基本が大事だなと思った
9. 雰囲気がよく楽しかった

以上

キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング

ノルディックウォーキング

体験講習会

5月12日・19日・26日(3日間)

- 3日間ともJNWA・JNFA・NPWA所属インストラクターが丁寧に指導します

日程	月	日	曜日	時間	内容
1日目	5月	12日	金	10時～12時	概要説明(DVD併用)・実技指導・質疑
2日目	5月	19日	金	10時～12時	実技指導・質疑
3日目	5月	26日	金	10時～12時	湘南茅ヶ崎ノルディックウォーキング同好会で実技指導

☆ 雨天時 講習内容を変更する場合があります

- 場 所 茅ヶ崎分庁舎コミュニティホール…その後中央公園に移動
- 参加費 1,000円(3日間、含傷害保険料・専用ポール使用料)
- 募集人員 20名
- 申込み 受付開始 4月15日(土)10時～ 先着順
氏名、電話番号、年代を SCNW(湘南茅ヶ崎NW同好会)
☎&FAX:0467-86-9316 ワタリまでお知らせください
- 主 催 一般社団法人 神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 湘南地区ネット
湘南茅ヶ崎ノルディックウォーキング同好会(SCNW)



☆服装等

ウォーキング出来る服、靴。手袋(無くても良い)
水分補給用ドリンク、汗拭き用タオルを小さめのザック等に入れ両手が自由になるようにして来て下さい。



ポールを使ったウォーキングなので、身体が安定し、足腰への負担が少なく、姿勢が良くなります。腕やポールの動きによる全身運動でダイエット効果にもなり、歩幅も広がります。



市民活動げんき基金補助事業

キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング

ノルディックウォーキング

体験講習会

9月8日(金)・14日(木)・22日(金)

- 3日間ともJNWA・JNFA・NPWA所属インストラクターが丁寧に指導します

日程	月	日	曜日	時間	内容
1日目	9月	8日	金	10時～12時	概要説明(DVD併用)・実技指導・質疑
2日目	9月	14日	木	10時～12時	実技指導・質疑
3日目	9月	22日	金	10時～12時	湘南茅ヶ崎ノルディックウォーキング同好会で実技指導

☆ 雨天時 講習内容を変更する場合があります

- 集合場所 茅ヶ崎分庁舎コミュニティホールA. B(3日間とも)…その後中央公園に移動
- 参加費 1,000円(3日間の講習代)ポールはこちらで用意します
- 募集人員 20名
- 申込み 受付開始 8月15日(火)10時～ 先着順
氏名、電話番号、年代を SCNW(湘南茅ヶ崎NW同好会)
☎&FAX:0467-86-9316 ワタリまでお知らせください
- 主催 一般社団法人神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 湘南地区ネット
湘南茅ヶ崎ノルディックウォーキング同好会(SCNW)
- 後援 茅ヶ崎市

☆服装等 ウォーキング出来る服、靴。手袋(無くても良い)
水分補給用ドリンク、汗拭き用タオルを小さめのザック等に入れ両手が自由になるようにして来て下さい。



ポールを使ったウォーキングなので、身体が安定し、足腰への負担が少なく、姿勢が良くなります。腕やポールの動きによる全身運動でダイエット効果にもなり、歩幅も広がります。



市民活動げんき基金補助事業

子どもに関する⑤B スタート支援
のびしろを探せ—
(ちがちがき開智舎)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

(あて先)茅ヶ崎市長

	所在地	
報告者	名称	ちがさき開智舎
	代表者氏名	井上忠義

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293-2号で交付決定を受けました「子どもに関する6%の打破ーのびしろを探せー」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

<p>事業名</p>	<p>子どもに関する6%の打破ーのびしろを探せー</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>【学習支援活動】 実施日時：原則毎月毎週火曜日 15:30～17:00 実施場所：茅ヶ崎市香川1-31-18 のびしろクラブ(井上宅) 対象者：小学生 平成30年3月31現在 在籍者数11名 (内訳：1年生4名、2年生1名、3年生2名、4年生2名、6年生2名) 目標：自分の頭で「考える・判断する・行動に責任を持つ」の三つを体得し、自立を目指す。 合い言葉は「だいじょうぶ」 実施方法：宿題・・・学童の解答と一緒に確かめ採点、疑問箇所は丁寧に指導。 国語科・・・うんこドリル・文章読解ドリルの不解答箇所の助言、指導。 教科書の音読、読み聞かせ、漢字筆順や字形の指導。 算数科・・・教科書のふり返し学習、文章題ドリル、計算問題ドリル等を主に不解答箇所の丁寧な説明、指導。 *各教科とも設問解答の思考過程を大切にすると共に「なぜ」の探求的学習姿勢を醸成。また、学童が解答したものを説明させ、必ず確かめ算等をして採点する。誤答や未解答問題は、各自の習熟度を考慮し丁寧なわかりやすい指導をし「わかった学習」を徹底する。 *ドリルは数ヶ月ごとにまとめて保護者に配布し、子どもの学習成果を確認してもらっている。</p> <p>【アンケート】 実施日：平成30年1月 対象：保護者8世帯 回収：7世帯 回収率：87.5% 設問に対する回答： 1. のびしろクラブを知ったのは 友人・知人の口コミで62.5% 全戸回覧・提示板で知った25% 2. 入会動機は 自宅に近い、入会金・月謝が無料、指導が丁寧そうの3項目計84.2% 3. 学習効果は 効果あり、大いに効果ありの2項目計71.4% 4. 入会は有意義か 大変有意義、有意義の2項目計100% 5. 支援希望教科は 宿題28.6% 国語科33.3% 算数科23.8% 合計85.7% 以上のような結果でした。</p> <p>具体的な改善策： *全教科共通の基礎的な学力である「読解力」に解決すべき点がある。 *現在までは、宿題と「うんこドリル」のみで、学習時間や質の確保という意味では、十分とは言えない状態であった。 *30年度からは、宿題や「うんこドリル」に加え、より質の高いドリルを追加し、質と量の確保をするとともに真の学習時間30分を確保することにより「ふり返し学習」を徹底する。 *本来、勉強が出来ない学童はいないはずで、地頭に合った指導をすれば生得の「のびしろ」は必ず伸びる。</p>

<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>【広報活動】</p> <p>広 報：「のびしろクラブだより」の季刊（年4回）発行（別添）</p> <p>配布先：湘北地区、関係機関に配布。（20～50部） 分けても香川自治会は全戸回覧（毎回500部）を実施。</p> <p>配置先：茅ヶ崎市役所、同香川出張所、生涯就労支援センター、静岡銀行香川支店、ちがさき市民活動サポートセンター、香川公民館等の情報コーナーに配置。各100部</p> <p>宣 伝：「のびしろクラブだより」、学童・スタッフ募集広告などを湘北地区社会福祉協議会の協力をえて、同会のホームページに掲載、生涯活動ガイドブックにも掲載。 敷地内掲示板に学童・スタッフ募集案内、のびしろクラブだより、行事予定等を随時掲示。</p> <p>【イベント・行事】</p> <p>イベント・行事はいずれも「のびしろクラブ」に於いて実施</p> <p>保護者説明会：5月28日実施 開設趣意・運営方針等説明。 保護者・入所予定者など10名の参加を得て実施。 （内訳：保護者3名、入所予定者3名、スタッフ4名）</p> <p>開所式及び記念植樹：6月18日実施 桜の木里親（東日本大震災慰霊）植樹及び開所記念植樹挙行政 保護者・入所者・スタッフ・イベントボランティア・関係者等30名の参加を得て実施。 （参加内訳：保護者5名、入所者8名、スタッフ7名、イベントボランティア9名、関係者1名）</p> <p>のびしろクラブ交流会：7月18日実施 学童とスタッフによる意見交換をして、不安の解消に努めた。12名 （参加内訳：学童6名、スタッフ6名）</p> <p>のびしろ文庫開設：10月10日開設 NPO法人セカンドブックアーチから寄贈を受け、貸出を開始。 パソコンにより貸出の管理、蔵書の管理を行っています。 現在蔵書数約300冊、今後も増書の予定。</p> <p>ハロウィン大会：10月31日実施 学童・スタッフ15名の参加を得て実施。紙芝居、各種ゲームをして楽しいひとときをを過ごした。（参加内訳：学童8名、スタッフ7名）</p> <p>ワークショップ：12月12日実施 クリスマスリースづくりに学童・スタッフ21名が参加して実施。 （参加内訳：学童7名、スタッフ14名）</p> <p>クリスマス会：12月19日実施 学童・スタッフ・関係者25名の参加を得て実施。 スタッフによるギター演奏、クリスマスソング歌唱など楽しい一時を過ごした。（参加内訳：学童9名、スタッフ13名、関係者3名）</p> <p>【グッズ販売】</p> <p>のびしろショップ：12月20日初回開催 鶴が台「水曜サロン」に於いて開催。来場者20数名 運営費を得る一策としてグッズの販売を実施。</p>
---	---

<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>販売品製作用材料を購入し、制作には労力の提供を受けた。 「手編みクッション(大・小)、手編みエコたわし(大・小)、旅行用爪楊枝セット」をスタッフ2名により販売。 販売実績はクッション大2枚、クッション小2枚、たわし大24ヶ、たわし小2ヶ、爪楊枝セット8ヶの実績であった。</p> <p>【関係機関との交流】 実施時期：随時 ちがさき開智舎が地域に根を張り貢献するためには、地域の理解と協力は必須条件です。湘北地区関係機関・団体との相互訪問、意見交換を密にしている。 幸いなことに、香川自治会、湘北地区社会福祉協議会、湘北地区民生委員児童委員協議会、地域住民の協力と関係機関の力強い支援を受けていることである。</p> <p>【授業参観・施設見学】 実施時期：随時 公共機関等多数の見学等があった。来所数20名 見学等実績・・・茅ヶ崎市役所、香川小学校、鶴が台小学校、香川自治会、湘北地区社会福祉協議会、湘北地区民生委員児童委員協議会、生涯就労支援センター、ちがさき市民サポートセンター、NPOセカンドブックアーチ、地域包括支援センターあかね、他地域住民の方。</p>
<p>事業の参加者数</p>	<p>学習支援活動：開所日数38日（内2日は悪天候で休校）延出席者229名 イベント・行事：参加者113名 （参加内訳：学童41名、保護者8名、関係者4名、スタッフ60名） 授業参観・施設見学：20名</p>
<p>事業の日程</p>	<p>学習支援活動：原則毎月毎週火曜日 15:30～17:00 アンケート：平成30年1月実施 イベント：ちがさき開智舎の日程による</p>
<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>【授業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 当初に比べて学習に対する学童の意欲の向上が窺える。 2. 学童の出席率は平均75.6%である。（内訳88.8%を最高率とし80%台6名、60%台2名、30%台1名）雷鳴・強雨日や降雪日も5名が来て「やる気」を示した。 3. 勉強が分かるとすなおに笑顔が出るので、理解度のバロメーターであり、「自己達成感」の表れである。 4. 誤答・未解答に対する質問が出るようになり、スタッフとのやり取りで理解を深めてきた証である。 5. 保護者訪問の際にも「のびしろクラブでの勉強が楽しい」、「算数の問題が解けた」と家族に笑顔で話すようになったとのご意見を頂くことがある。アンケート結果からも分かる。 <p>【今後の展開】 国語・算数を主に指導しているが、この方針は変わらない。適任の指導者を得られれば英語も取り入れて行きたいと考えている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国語科は、漢字の書き順（筆順）や文字の形、教科書の音読を更に指導する。その一助として「のびしろ文庫」の活用を図る。読み聞かせとは真逆の学童が朗読するのを皆で聞くことも実施したい。

事業の成果と今後の展開	<p>2. 算数科は、「確かめ算」の徹底を図る。加減剰除の関係性を指導する。</p> <p>3. 宿題は、自分で解答したものを、同学年と答え合わせをさせ誤答がある場合正解者に説明させてスタッフが補足説明をする。</p> <p>以上のことは、個人ごとの習熟度を考慮し、ゆっくりと丁寧に説明指導することに徹する。</p>
-------------	--

平成29年度 収支決算書

収入

ちがさき開智舎

科目	予算	決算	内 訳
会費	11,957	36,281	のびしろクラブ会費より充当
寄付金	8,000	16,540	立上げ祝金(団体¥12,000) その他(個人¥4,540)
補助金	78,000	78,000	市民活動げんき基金
その他収入		6,400	手作りグッズ(エコたわし¥1,900、マット¥4,500)
合計	97,957	137,221	

支出

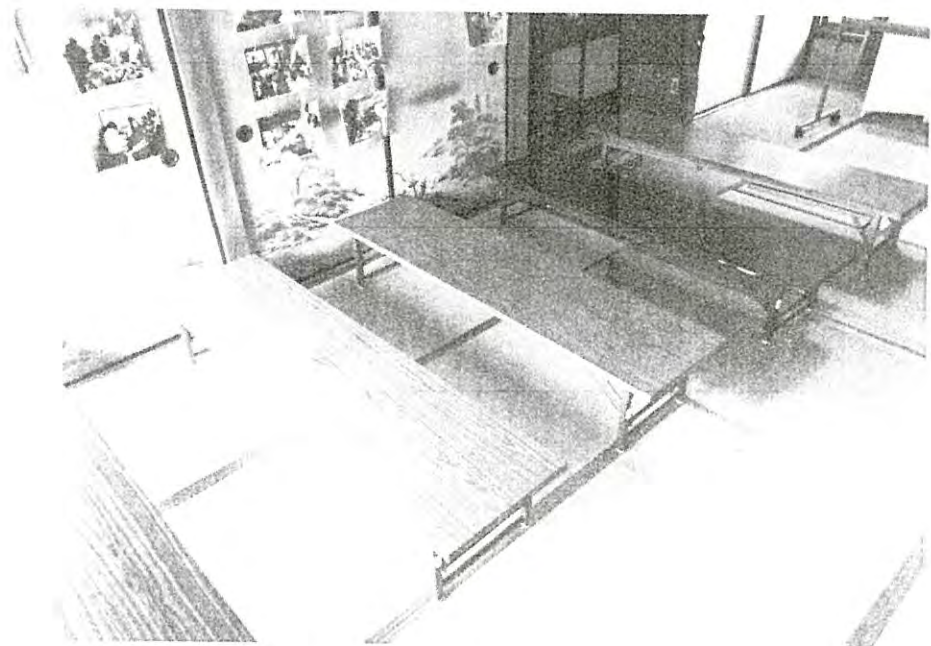
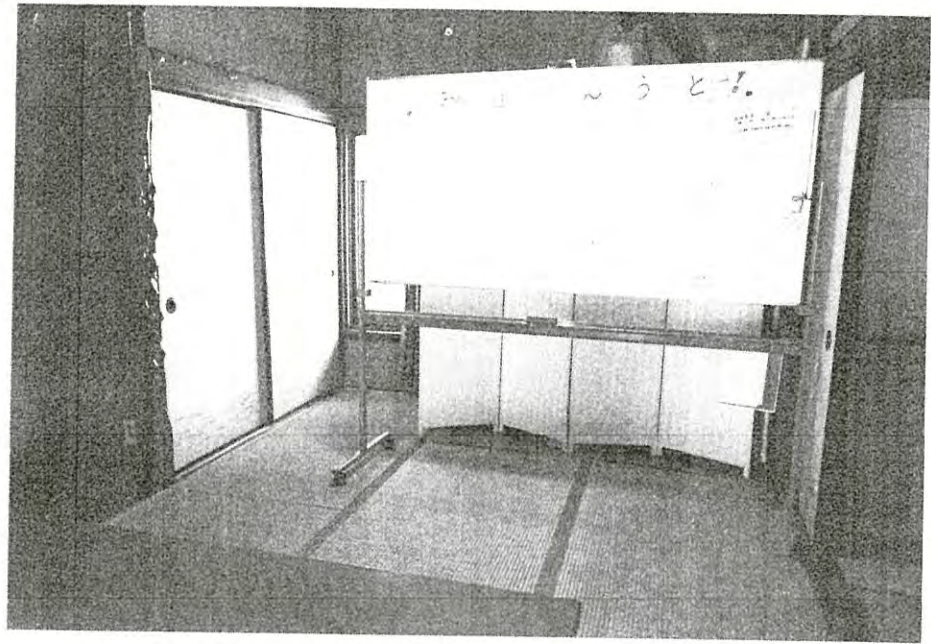
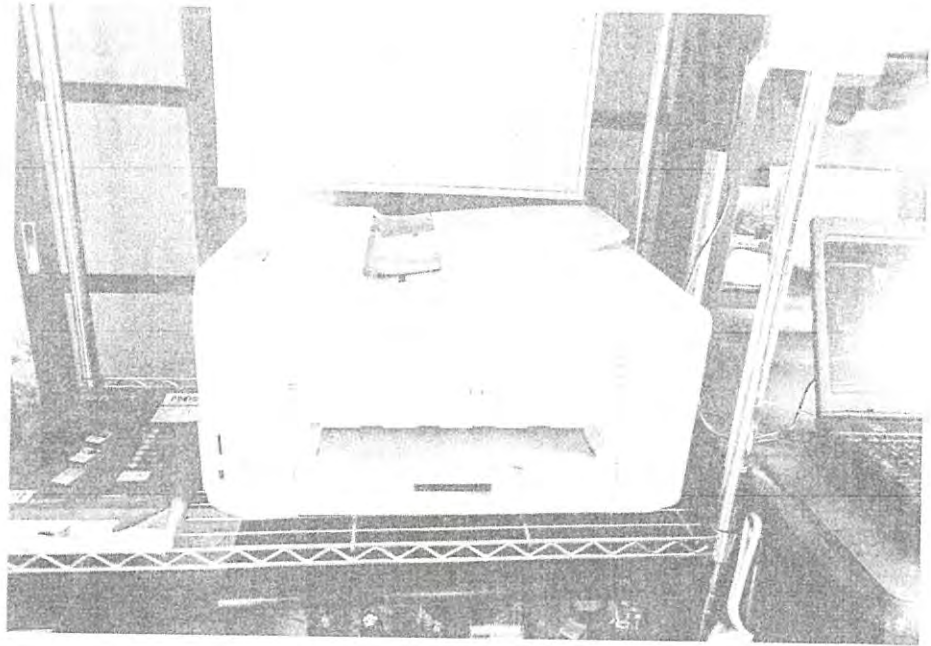
■印・・・補助金対応

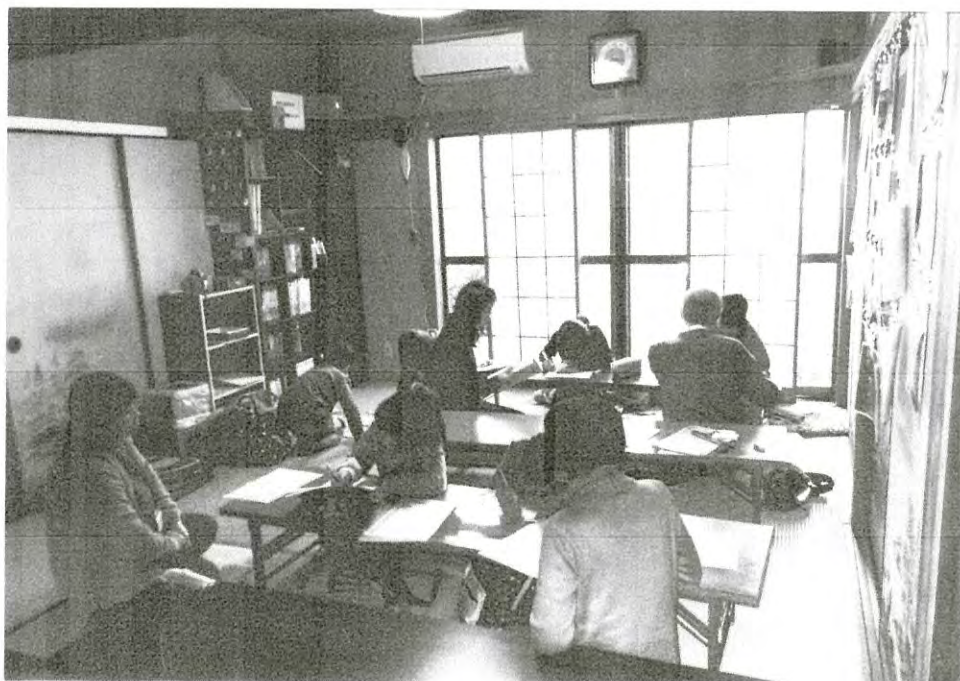
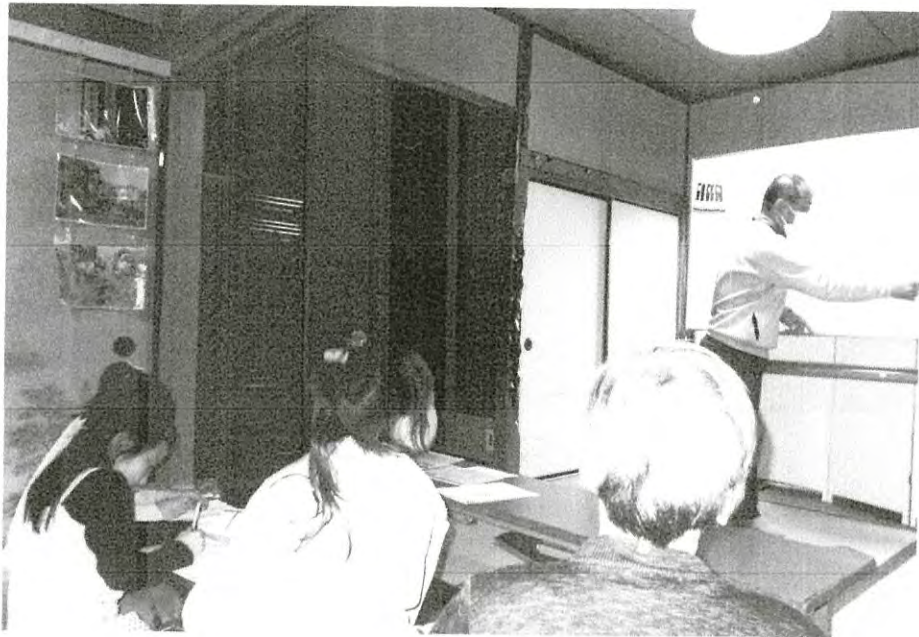
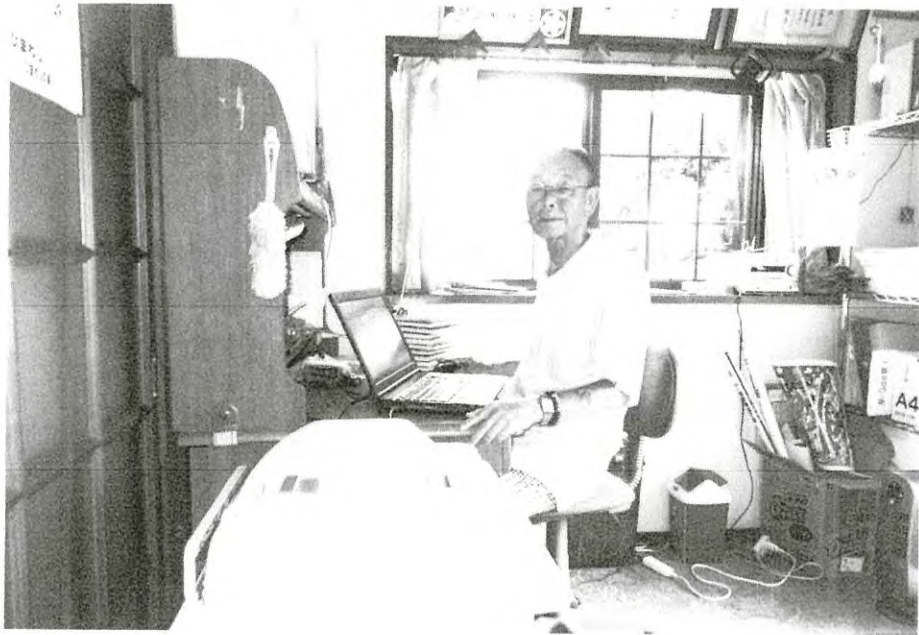
科目	予算	決算	内 訳
物品費	94,597	120,849	<ul style="list-style-type: none"> ■座卓22,980(1卓¥3,000 4卓¥19,980) ■カーコピー機¥30,218 ■ホワイトボード¥13,800 ■コピー用紙¥7,331(A4×3¥967 A4×5¥1,490 A3×3・A4×5¥3,374 A4×5¥1,500) ★コピー機インク¥11,124 ■事務用品¥237(長形3号封筒30入×1) ■事務用品¥6,470(電卓¥1,030 定規¥190 リリ¥421 パンチ¥1,700 クリップ(中)¥470 クリップ(小)¥167 セロテープ ¥380 エンビツ¥479 カッター¥344 ホチキス針¥318 ホチキス¥396 ハサミ¥96 消費税¥479) ★寄贈パソコン負担金¥6,980 ★コピー機インク¥11,124 ★教材¥6,348(うんこドリル¥5,290 ¥1,058) ★教材¥1,296(日本地図、九九表) ★教材¥2,941(教科書国語・算数)
印刷図書費		500	<ul style="list-style-type: none"> ★開所チラシ印刷代 ¥100 ★クラブだより、募集チラシ印刷代¥400
通信運搬費		11,612	<ul style="list-style-type: none"> ★開所案内7通¥574 ★賛助会員募集2通¥184 ★クラブだより¥4,100(会員・関係者45通¥3,690 学校関係5通¥410) ★クラブだより¥3,802(会員13通¥1,066 関係者25通 ¥2,050 関係者3通¥246 学校関係5通¥440) ★クラブだより¥2,952(会員・関係者36通)
保険料	3,360	4,260	<ul style="list-style-type: none"> ■ボランティア保険6名×¥710
合計	97,957	137,221	

購入物品使用報告書

1	物品の名称	取得日	取得価格
	カラーコピー機(EPSON-PXM5040F)	平成29年4月24日	¥30,218
	使用方法 会議資料や議事録、のびしろクラブだより、保護者宛の通知や各種イベント行事等の案内状教材(ドリル問題等コピー)作成、スタッフ募集・児童募集チラシの作成などに使用。		
2	物品の名称	取得日	取得価格
	ホワイトボード	平成29年4月18日	¥13,800
	使用方法 学習支援員による教科の解説・指導に使用。設問解答等の児童による板書き。児童向けお知らせ事項等の大書にも使用。		
3	物品の名称	取得日	取得価格
	座卓	平成29年4月6日 平成29年4月30日	¥22,980
	使用方法 主として学習机として使用、また、会議テーブルや各種イベントの作業台としても活用。		

- 備考
- 1 使用方法欄には、取得した物品をどのように使用したかを、具体的に記述してください。
 - 2 「ユーザー登録」を必要とする物品を購入した場合は、団体が登録し、登録したことがわかる書類を添付してください。
 - 3 購入した物品の写真及び物品を使用していることがわかる写真を添付してください。







のびしろクラブだより

NO. 3

発行日

平成 30 年 1 月 1 日

発行者

ちがさき開智舎

のびしろクラブ

代表 井上忠義

〒253-0082 住所：茅ヶ崎市香川 1-31-18 Mail：chigasaki.kaichisha@gmail.com

たのしい歌声、クリスマス!!

歌は皆の心を一つにする不思議な効果がありますね。歌をうたうと誰もが笑顔になります。



今年はT先生のギターで、「ジングルベル」「赤鼻のトナカイ」等、たのしいクリスマスソングを歌いました。愛用のギターは明るくあたたかい音色で会場を優しく包んでくれました。みんな大きな声で歌いました。手作り楽器のマラカス踊りが、とてもおもしろかったです。

「次回は子どもたちのリコーダーやピアノニカと合奏したいね」と聞こえてきました。のびしろ合奏団ができたらいいなと、みんなが思いました。

新年ご挨拶

代表 井上忠義

あけましておめでとございます
皆さまには希望の新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

おかげさまで、ちがさき開智舎は開所二年目を迎えました。今年、ちがさき開智舎第一期生のうち二名が中学生になります。そして、のびしろクラブの仲間が一年ぶつ進級します。新しい勉強が待っています。

今までの勉強で、うる覚えのところはありませんか。合言葉は「大丈夫」。ちがさき開智舎は、皆さんの学習努力を全力で応援します。

今年もよろしくお願ひします。



みんなで準備したクリスマス会



新しい学習支援スタッフの紹介

新しく3名の方が参加されました。現役の学生さんや教職のOBの方々です。それぞれの豊富な経験を生かして、子どもたちの学習支援を担当します。合言葉は「だいじょうぶ」。ゆっくり、しっかり学び合ひましょう。

ちがさき開智舎は、塾生一人ひとりの「のびしろ」を発見し大きく伸ばします。

先生方よろしくお願ひします。

変装にぎやかなハロウィン大会

10月31日、ハロウィン大会を



しました。オープニングはO先生の紙芝居。情景描写豊かな展開に聞く者はグイグイ話に引き込まれました。お話の主人公や登場人物になりきった、子どもたちの目がキラキラ輝いていました。

T先生は「名前ビンゴ」の音頭とり。みんな初めてやるゲームのようで、少しの戸惑いが笑いを誘いました。二班に分かれた「伝言ゲーム」は真剣勝負さながらです。背中の黒板に意識を集中、指の動きを追います。それでもなかなか当たらない。どれもこれも楽しいゲーム。



～のびしろ文庫～

読書は「考える力」を伸ばしてくれます。
ボチボチ本を借り出す子どもたちが出始めました。
読書支援はI先生とO先生が兼任されます。
借り出すときは必ず声をかけましょう。
貸出期間は一週間です。
返却日は守りましょう。

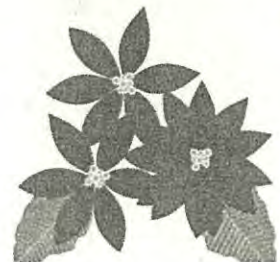


クリスマスリース作り

茅ヶ崎市の実習生が来所

11月7日、NPO

「サポートちがさき」代表理事の益永律子氏と実習生1名が、ちがさき開智舎に来所されました。



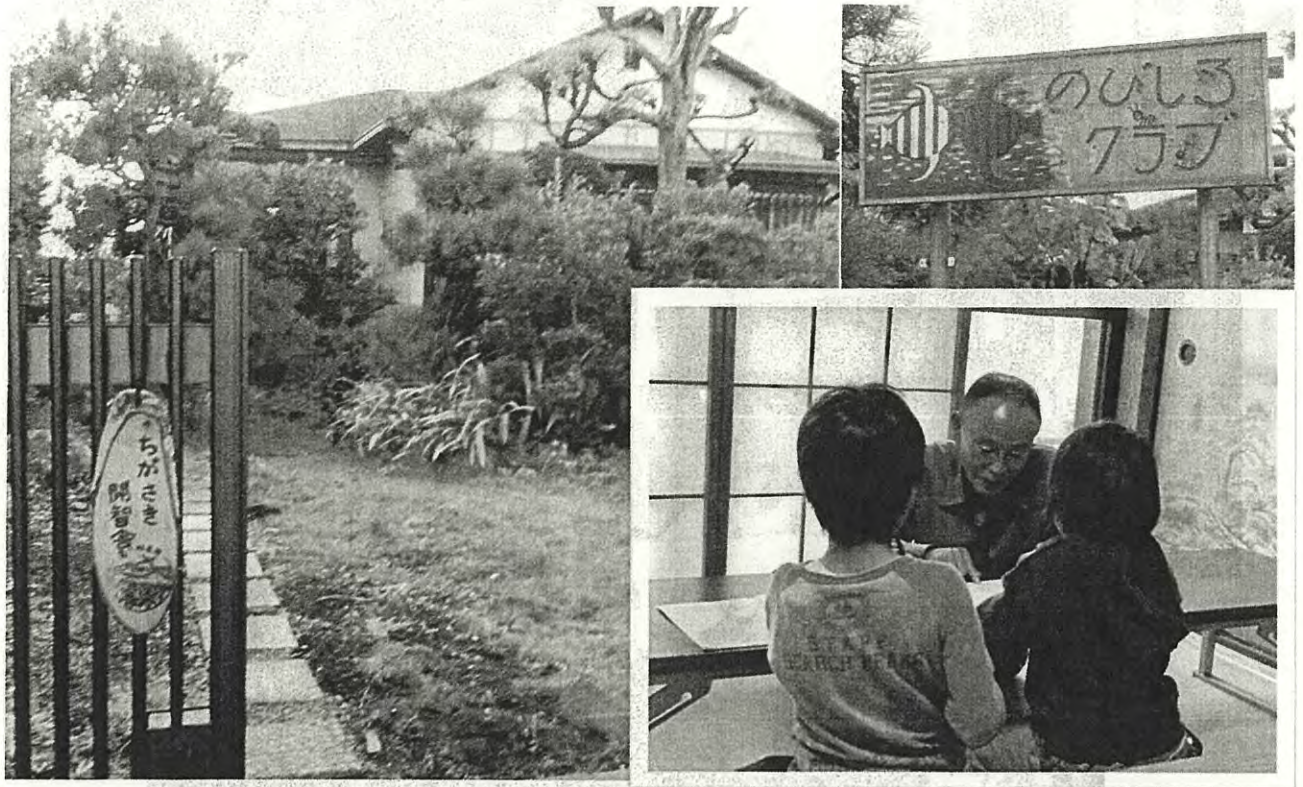
井上代表が設立趣旨、学習支援方針等、ちがさき開智舎の概要を説明し授業参観をしました。お二人は和やかな授業風景に頼をゆるめ称賛されました。各種の市民活動団体の実態を若い職員が学ぶことは、行政と市民活動団体との懸け橋を強化することになるものと思います。

実習の成果は、今後の行政に良い影響を与えるものと期待しています。

【編集後記】

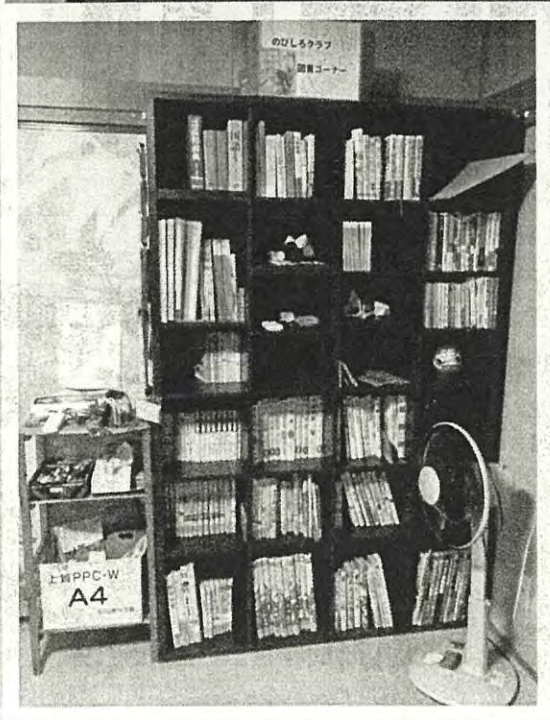
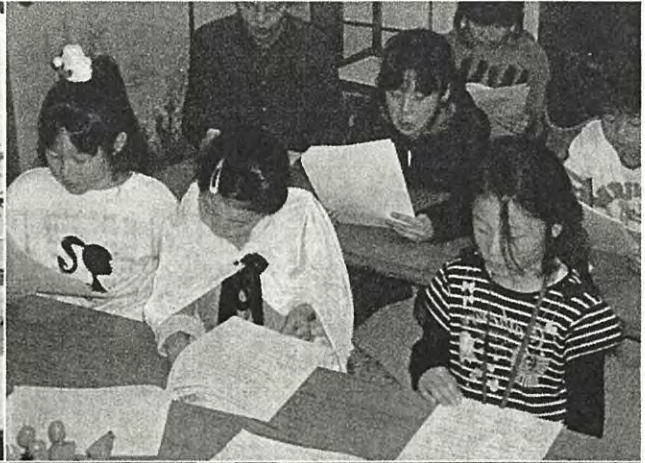
年末から年始にかけて楽しい行事が多く、スタッフは準備に追われました。でも子どもたちの笑顔を見ると疲れもすっ飛びます。さあ、ちがさき開智舎も二年目を迎えました。

通って楽しい、勉強がよく解る、丁寧な学習支援を目指します。ご期待ください。



だいじょうぶ！ ゆっくり、しっかりやろう！





←NPO 法人セカンドブックアーチからの寄贈図書
↓運営資金確保のために手作り品を販売



市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 Homehome Home

代表者氏名 中村 恵子

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293号で交付決定を受けました「親子で踊ろう！食育体操教室！」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

<p>事業名</p>	<p>親子で踊ろう！食育体操教室！</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>1. 夏休み親子料理教室・食育体操教室 第一部「訳ありトマトで作ろう！ワンプレートランチ！」 第二部「牛乳パックでエコ！電車型押し寿司を作ろう！」 (1) 実施内容 ・親子での料理体験と食育体操の体験 (2) 実施方法 ① 会場の確保 ② 参加者の募集 (市民活動サポートセンター等でのチラシ設置。Facebook。) ③ レシピの作成、印刷 ④ 食材等消耗品の購入 ⑤ 教室の開催（調理、喫食、体操） (3) 場所 ・ハマミーナまなびプラザ調理室</p> <p>2. 丸ごとみかんのデザート作り&食育体操教室 (1) 実施内容 ・料理体験（丸ごとみかんゼリー、丸ごとみかん大福） ・みかん農家による講演（無農薬みかんの栽培について） ・みかん狩り体験 ・食育体操体験 (2) 実施方法 ① 会場の確保 ② 参加者の募集 (市民活動サポートセンター等でのチラシ設置。Facebook。) ③ レシピの作成、印刷 ④ 食材等消耗品の購入 ⑤ 教室の開催（調理、喫食、体操） (3) 場所 ・ハマミーナまなびプラザ調理室</p> <p>3. ちがさきサポセンワイワイまつり (1) 実施内容 ・食育体操のレクチャー ・食育体操の実演 (2) 実施方法 ① イベント打ち合わせ会参加</p>

	<p>②団体紹介内容等確認 ③配布資料作成 ④イベント参加</p> <p>(3) 場所 ・茅ヶ崎市中央公園</p> <p>4. ちがさき食育フェスタ</p> <p>(1) 実施内容 ・食育体操のレクチャー ・食育体操の実演</p> <p>(2) 実施方法 ①イベント打ち合わせ会参加 ②ボランティアの募集 ③配布資料作成 ④イベント参加</p> <p>(3) 場所 ・茅ヶ崎市役所</p>
事業の参加者数	<p>1. 11名 (大人4名・子供7名) 2. 15名 (大人8名・子供7名) 3. 推定50名程度 4. 推定20名程度</p>
事業の日程	<p>1. 平成29年8月20日(日)、8月22日(火) 2. 平成30年1月28日(日) 3. 平成30年2月25日(日) 4. 平成30年3月11日(日)</p>
事業の成果と今後の展開	<p>1. 夏休み親子料理教室・食育体操教室</p> <p>(1) 成果 (参加者アンケート・活動の様子より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者に非常に楽しんでいただくことができた。 ・子供だけでも簡単に取り組める内容であった。 ・食の細かいお子さんはたくさん食べ、野菜嫌いのお子さんに野菜を食べる等といった、意外な場面を保護者と共有することができた。 <p>(2) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申し込みが少なかった。 ・調理や喫食に時間がかかり、体操の時間をあまり設けることができなかった。 <p>(3) 今後の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加募集の方法の検討 ・実施内容の検討 ・時間配分の検討

2. 丸ごとみかんのデザート作り&食育体操教室

(1) 成果（参加者アンケート・活動の様子より）

- ・食材の安全性について考える機会を設けることができた。
- ・安全な食材のおいしさを実感していただくことができた。
- ・子供でも簡単に作ることでできるレシピを提供できた。
- ・家庭でも作りたいという意欲をもってもらうことができた。
- ・たくさんの人と作るという楽しみを味わっていただけた。
- ・茅ヶ崎の食材を使った料理教室を開催してほしいという貴重な要望を得ることができた。
- ・「また参加したい」という声をいただけた。
- ・大人だけの参加者にも楽しんでいただけることがわかった。

(2) 課題

- ・終了時間が遅くなってしまった。
- ・餅が手について、成型が難しかった。

(3) 今後の展開

- ・講師を招く場合、時間配分の打ち合わせを念入りに行う。
- ・参加者の募集を早めに行う。

3. ちがさきサポセンワイワイまつり

(1) 成果

- ・たくさんの人に活動を周知することができた。
- ・キャラクターの着ぐるみで参加者に喜んでいただくことができた。

(2) 課題

- ・イベント参加時以外での集客。

(3) 今後の展開

- ・イベント参加により、活動を周知する。

4. ちがさき食育フェスタ

(1) 成果

- ・食育体操を楽しんで体験していただくことができた。
- ・食育体操を周知することができた。
- ・食育を進める他の団体と交流を持つことができた。

(2) 課題

- ・他の体験活動もあり、体操への参加者が少なかった。

(3) 今後の展開

- ・茅ヶ崎市や食育を進める団体とともに協力できるよう働きかけていく。

収支決算書

収入




科目	当初予算額	決算額	内 訳
1. 会費収入	23675	46571	
2. 事業収入	40000	13000	夏季11名 × 参加費500円 冬季15名 × 参加費500円
3. 補助金収入	100000	100000	
合計	163675	159571	

支出

(接続紙)

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1.食材料費	39200	21626	夏季 ￥7069 冬季 ￥14557
2. 資料印刷費	800	1178	用紙 ￥918 プリント ￥10 コピー ￥150 印刷 ￥100
3. 物品費	42505	40949	ビデオカメラ・三脚 ￥40809 領収書用紙 ￥140
4. 食育体操CD・DVD 製作費	81170	87128	CD・DVDジャケットデザイン ￥32000 ジャケット印刷 ￥50000 コピー用CD・DVD ￥5128
5. 施設利用料	0	8690	ハマミーナまなびプラザ調理室 20時間 ハマミーナまなびプラザ会議室 1時間
合計	163675	159571	

購入物品使用報告書

物品の名称	取得日	取得価額
ビデオカメラ、三脚	平成29年5月27日	¥40809
使用方法		
1 食育体操DVD制作のための素材として、動画を撮影するために使用した。		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> 		

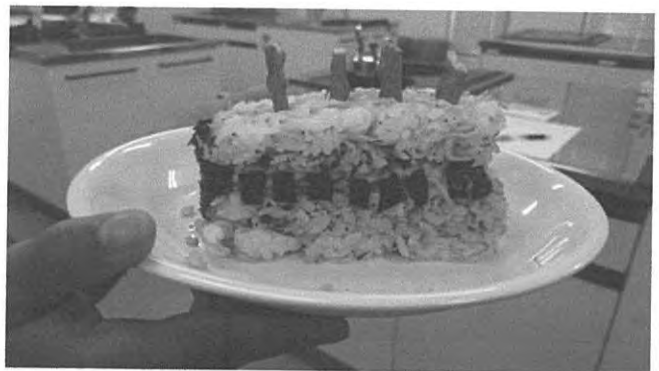
備考 1 使用方法欄には、取得した物品をどのように使用したかを、具体的に記述してください。

2 「ユーザー登録」を必要とする物品を購入した場合は、団体が登録し、登録したことがわかる書類を添付してください。

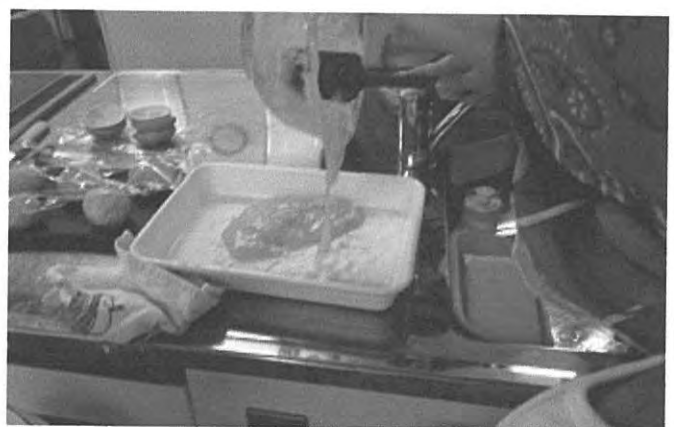
3 購入した物品の写真及び物品を使用していることがわかる写真を添付してください。

活動の様子

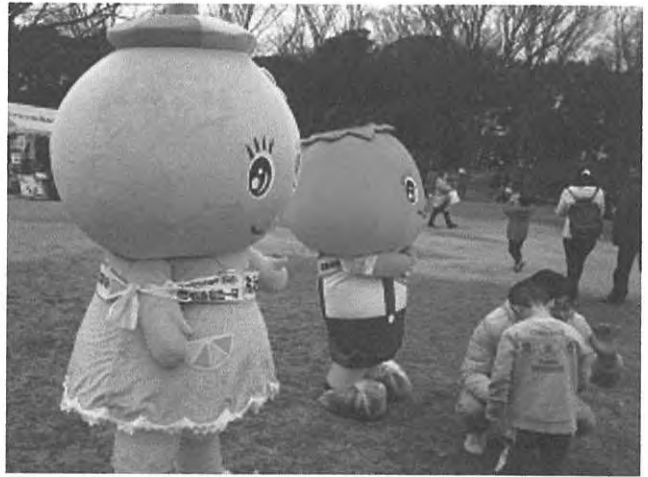
1. 夏休み親子料理教室・食育体操教室



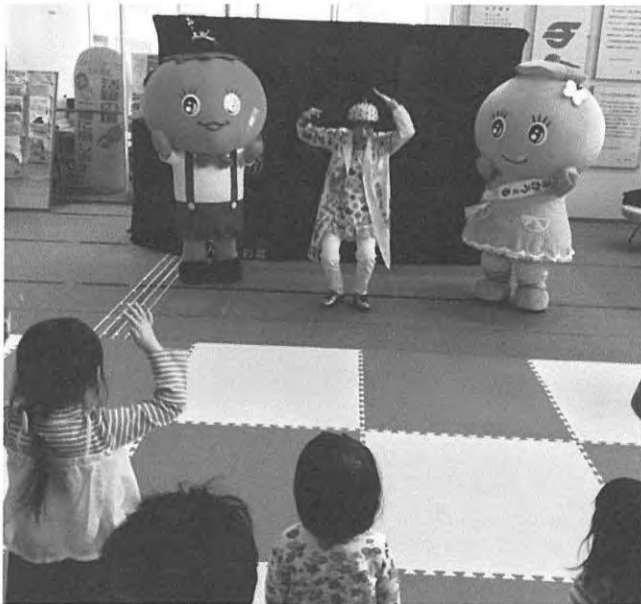
2. 丸ごとみかんのデザート作り&食育体操教室



3. ちがさきサポセンワイワイまつり



4. ちがさき食育フェスタ



5. 食育体操DVD・CDジャケット



⑥ーB ステップアップ支援
工作やスポーツなどを通じて小中学生の興味を引き出す事業
(トライ)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地
報告者 名称 トライ
代表者氏名 亀田 英明

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293-2号で交付決定を受けました「工作やスポーツなどを通じて小中学生の興味を引き出す事業」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	工作やスポーツなどを通じて小中学生の興味を引き出す事業		
事業の実施内容 ※実施方法、場所等を具体的に記入してください。	事業名	実施内容	開催場所
	木工教室	小学生を対象に土建組合様の指導によるキーボックスまたはタイル細工の作成	小和田小学校
	ドッジボール大会	小和田小学区の小中学生を対象としたドッジボール大会	小和田小学校
	里山公園での野外活動	小・中学生を含んだ親子で炭火を使った調理と周辺の草花観察	茅ヶ崎市里山公園
	電子工作教室	小中学生を対象に電子部品で電子回路を組み立て、電気の理解を深める	本宿自治会館 及び 松林公民館
事業の参加者数	のべ 138名 木工教室：74名(内 保護者37) ドッジボール大会：52名 電子工作：2名 野外活動：10名		
事業の日程	平成29年7月23日 木工教室 平成30年1月20日 ドッジボール大会 平成30年2月17日 電子工作教室 平成30年3月10日 里山公園での野外活動 平成30年3月25日 電子工作教室		
事業の成果と今後の展開	5回の事業を通じて、特定の団体に所属していない児童や生徒に工作や自然体験する機会を提供する事が出来た。 ドッジボール大会は、高学年がリーダーシップを発揮する場となったほか学年が異なる保護者の交流にもつなげる事ができた。 しかしながら、学校外での活動については、口コミやフェイスブックで広く情報発信したものの、参加者が少ない結果となってしまった。 個人のつながりだけでは難しいため、類似の取り組みをしている諸団体や地域の施設との共催の可能性について検討していきたい。		

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1.会費収入	3,500	0	
2.事業収益	100,000	44,400	木工:@1200×37人=¥44400
		600	電子工作@300×2
		5,000	野外活動@500×10人=¥5,000
3.補助金収入	138,000	138,000	げんき基金補助金
	241,500	188,000	

支出

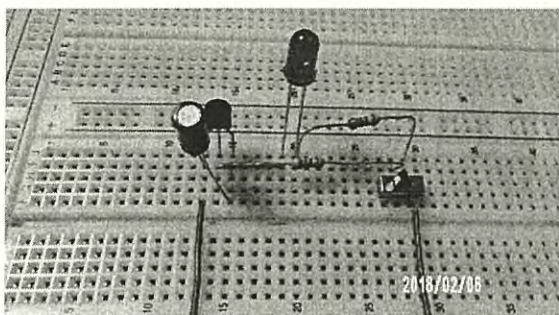
(接続紙)

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1.謝金	25,000	2,000	電子工作教室 (@1,000X2)
2.保険料	6,000	0	
3.物品費	144,000	6,075	テプラ
		2,484	書籍(回路図集)
		26,440	電子部品1式
		3,649	収納ケース
		44,400	木工教室材料費
		460	電子部品1式
		3,900	電子部品1式
		4,920	電子部品1式
		5,054	ラミネーター機
		4,450	電子部品一式
		3,920	電子部品
		3,900	電子部品
		13,040	テスター類
		2,264	収納ケース
		1,285	収納ケース
3.使用料・賃借料	26,000	500	会場使用料(1/17)
		8,100	施設使用料(里山公園)
4.印刷製本費	40,000	1,698	テプラテープ
		851	コピー用紙、封筒
		400	印刷代
		5,918	プリンターインク代
		100	印刷代
		4,060	プリンターインク代
		1,925	印刷/用紙代
		756	ラベル代
		108	サインペン
		1,598	ラミネーター
		1,296	コピー用紙
		324	封筒
		398	電池(単3)
		146	カードリング
		2,041	プリンターインク代
		6,390	プリンターインク代他
返納金		23,150	保険:6,000円、物品費等:11,030円 げんき基金返納分:6,120円
	241,000	188,000	

電子工作教室 参加者:2名

電子部品を専用ボードに組み付け、電子部品の役割などについて確認しました。

サーキットテスターで、人間が電気を通すことも確認しました。



野外活動 参加者:10名

茅ヶ崎市の里山公園で「春」を探す自然観察を行いました。



親子木工教室 参加者:74名

神奈川県土木組合のみなさまにご指導いただき、ノコギリの使い方などをご指導いただきました。



ドッジボール大会
参加者:52名

参加した6年生を中心に準備運動のリーダーを、終了後には全員でモップ掛けを行い、参加者全員が運営に携わりました。



ホノルル・世界へ発信⑦ ステップアップ支援
「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」 「浜降サンバ」
(湘南SHOW点)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 湘南SHOW点
代表者氏名 清水友美

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293-2号で交付決定を受けました「ホノルル・世界へ発信！「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>「ホノルル・世界へ発信！「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>■茅ヶ崎市と姉妹都市であるホノルルでは、BON DANCE として夏の3か月間、1000人規模の盆踊り大会が毎週開催され、人種を問わず大人気である。そして2020年東京オリンピックでは隣の藤沢市がセーリング会場となる事もあり、湘南を世界にアピールする絶好の機会となると考える。</p> <p>そういった状況を踏まえ、日本で最も愛されている童謡「赤とんぼ」は、山田耕筰が茅ヶ崎の南湖に住んでいた時期に、茅ヶ崎の風土にインスパイアされて作曲したという史実をもっと全国・世界にアピールするためのプロモーションビデオを制作したいと考えた。</p> <p>2016年に山田耕筰生誕130周年を記念し、当団体では「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」のデモ音源を制作している。「赤とんぼ」のメロディをメインに、「待ちぼうけ」「うさぎのダンス」のメドレーで音頭風にアレンジし、耕筰が茅ヶ崎で作曲した童謡の一つである「うさぎのダンス」は、子供達がライブで歌い、曲のラストには「茅ヶ崎よいとこ、皆おいでー！」と全員で呼びかける構成の楽曲で、実際に'16年に様々なイベントや盆踊り大会で踊って頂いたところ、大変好評を得ている。</p> <p>'17年も茅ヶ崎祭囃子連合会や茅ヶ崎レクリエーション民踊協会等にご協力頂きながら、「なんでも夜市」や「菱沼八王子神社盆踊り大会」で、茅ヶ市民の皆様「赤とんぼ音頭」を踊って頂き撮影した他、市内の幼稚園、障がい者施設、商店会、お寺などでも有志に踊って頂き、撮影する事ができた。</p> <p>また2020年東京オリンピックの種目でもあるアーティスティックスイミング（シンクロナイズドスイミング）の要素も織り込んだ。元日本選手権メダリストの有志の協力を頂き、オリジナルの振付とパフォーマンスを撮影した他、南湖にて古くから開業している銭湯「恵比寿湯」でシンフロ（大分県が温泉PRのためのプロモーションビデオで、温泉にてシンクロ演技を行う演出を「シンフロ」と称している）を撮影。（大分県シンフロ関係者、公益財団法人日本水泳連盟シンクロ協会関係者も了承済み）</p> <p>お風呂につかりながら「ここは、もしかしたら山田耕筰も入った銭湯かも…！？赤とんぼ音頭を、皆で踊っちゃおうか！！」というアイデアが浮かんだ、という設定にしている。また姉妹都市ホノルルとの交流も見据えて、ハワイアン・フラをお寺で踊るシーンも盛り込んでいる。</p> <p>'16年に「赤とんぼ音頭」を踊る際には、特にオリジナルの振付が無かったため、炭坑節の振付で、手だけはトンボの羽を模したチョキにしていた。PV制作において、改めて新たに振付を考案する事も検討し</p>

ていたが、姉妹都市ホノルルに視察に行った際に、パーティやイベント等では「炭坑節」を皆で踊って盛り上がるほど、炭坑節の振付がハワイでも浸透している状況を知った事、また茅ヶ崎で PV 撮影を行うにも、やはり炭坑節の方が誰でも踊りやすく参加しやすいと考え、今回も「炭坑節の振付で、手だけチョコキ」を採用した。

結果として多くの市民の皆様にご参加いただき、また皆様が笑顔で楽しく踊って下さったので、茅ヶ崎市民の明るさ・親しみやすさが伝わってくる映像となった。また障がいのある方々にもご出演頂いた事で、音楽や踊りはバリアフリーで楽しめることを実感できた。

プロモーション映像の冒頭やラストには、山田耕筰も愛した美しい茅ヶ崎の四季の風景を、「赤とんぼ」メロディをピアノでオリジナルアレンジした BGM と共にご紹介することで、更に茅ヶ崎の魅力を伝え、PV を観た人が「茅ヶ崎に行ってみよう」と思える内容に仕上がっている。

■茅ヶ崎が誇る勇壮な「浜降祭」を、一味違った視点から楽しく紹介する PV も制作した。浜降祭をテーマにした歌詞と、お神輿の掛け声「どっこいどっこい」や茅ヶ崎甚句を盛り込み、サンバの楽しいリズムを組み合わせたオリジナル曲「浜降サンバ」は、ここ数年茅ヶ崎の湘南祭や様々なイベントで発表してきたが、その場の簡単な練習で誰もが手拍子や打楽器で演奏参加でき、またノリのいい楽しいリズムなので踊りたくなる人も続出し、毎回ステージで飛び入りダンス OK としている。障がい者施設でのワークショップや、個別支援級での音楽出前授業などでも活用しているが、障がいの有無を超えて楽しんで歌って、踊って、演奏して頂ける楽曲と実感している。

また数年前から「茅ヶ崎を舞台にした映画を撮影したい」という構想を温めていた茅ヶ崎在住のプロのコメディ脚本家と、プロの映画監督がタッグを組み「茅ヶ崎の魅力を伝えるプロモーションビデオ」制作に参画。将来的には茅ヶ崎での長編映画制作を実現することを見据えて、今回の PV でもオリジナル脚本によるドラマ仕立てとし、出演者は公募で演技オーディションを経て決める、という手法にも挑戦した。

脚本は「浜降の季節に、不思議なできごとが起こる！？そしてサンバ隊による珍道中が…浜降祭のお神輿と同じく、寒川神社からスタートし、茅ヶ崎各地を巡って、市民の皆様を徐々に巻き込みながら、ビーチを目指す」というコメディでありながらファンタジーな要素も織り込まれた内容に決定した。ただ実際の撮影では悪天候に悩まされ、度重なる撮影延期の為に参加人数が減ってしまったり、撮影を予定していたお祭りのパレードも雨天中止となり、大幅な撮影計画の変更を迫られていたところ、「ちがさきプロレス」からの申し出を頂き、プロレス試合中の撮影が実現。リングに乱入したり、観客の皆様と踊るシ

	<p>ーンを加える事ができた。また観光協会にもご協力頂き、特別出演として「えぼし麻呂」と市民・プロレスラーと一緒に踊るシーンも実現するなど、楽しく盛りだくさんなプロモーションビデオが完成した。</p> <p>■撮影にあたり、歌や踊りのワークショップ(公開練習)、演技オーディション、リハーサルなどを茅ヶ崎駅付近の公共施設で開催。チラシを制作して公共施設や掲示板で告知、タウンニュースや J:COM 湘南テレビでも取り上げて頂き参加者を募集したところ、多くの市民の皆様のご参加があり、子供から大人まで交流を深め、楽しみながら「赤とんぼ」が茅ヶ崎で作曲された史実や、浜降祭について知識を深め、演劇・音楽・ダンスに親しんで頂いた。また PV 撮影だけでなく、ユニバーサル音楽祭や市民文化祭、翔の会でのコンサートにも出演し、また複数の盆踊り大会でも楽曲を流して頂き、多くの皆様からご好評いただく事ができた。</p>
事業の参加者数	<p>ワークショップ受講者 のべ約80人 ステージ出演、PVエキストラ出演、約1000人</p>
事業の日程	<p>■4月～5月 湘南SHOW点会員・撮影協力スタッフと打合せ開始。PV撮影内容を検討、市役所の各課や撮影候補各所にて交渉を重ねる (市内 4/5、14、18、19、20、27、28、5/1、6、8、9、10、12、18、29、30、31 合計17回) (市外：中央林間 4/24)</p> <p>■6/6 撮影班ロケハン 撮影内容をほぼ確定、各撮影地との交渉・打合せ・事務手続き開始</p> <p>■6/15「赤とんぼ音頭」国際ソロプチミスト茅ヶ崎の皆様が踊る模様を撮影</p> <p>■6/22「赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」含めたコンサートを社会福祉法人「翔の会」にて実施、PV撮影も行う</p> <p>■6/30「赤とんぼ音頭」協力交渉のため、文化団体協議会ホノルル委員会会議に出席</p> <p>■7/3「赤とんぼ音頭」撮影交渉のため「なんでも夜市」会議出席</p> <p>■7/17「浜降サンバ」PV用に、浜降祭を撮影</p> <p>■7/20「赤とんぼ音頭」浜竹幼稚園の皆様が踊る模様を撮影</p> <p>■7/30「赤とんぼ音頭」公開練習実施(茅ヶ崎コミセン、10人参加)</p> <p>■8/6「赤とんぼ音頭」午前に公開練習(茅ヶ崎コミセン、11人参加) 夜は「なんでも夜市」盆踊り大会にて市民の皆様にご踊って頂き、PV撮影実施</p> <p>■8/11「赤とんぼ音頭」菱沼八王子神社盆踊り大会にてPV撮影のため現地に赴いたが、雨天の為撮影を中止</p> <p>■8/12「赤とんぼ音頭」菱沼八王子神社盆踊り大会にてPV撮影実施</p> <p>■8/18「赤とんぼ音頭」山田うんダンス公演出演者有志の皆様が踊る</p>

模様を撮影

- 8/29「浜降サンバ」撮影班打合せ、ロケハン
- 6月～8月 スタッフ、市役所、撮影各所との打合せ、諸手続き
(市内6/5、9、13、20、21、28、7/6、8、10、11、12、14、31、8/4、9、16、19、22、28、30 合計20回)
(市外：中央林間 8/21)
- 9/16「浜降サンバ」午前は歌とダンス・演奏の公開練習
午後はPV出演者オーディション実施(茅ヶ崎コミセン、11人参加)
- 9/27「南湖みんなでやんべえよ」会議出席、PV撮影とパフォーマンスについて交渉
- 9/30「浜降サンバ」午前は歌とダンス・演奏の公開練習
オーディション通過者説明会&リハーサル実施(茅ヶ崎コミセン、11人参加)
- 10/4「南湖みんなでやんべえよ」会議出席
- 10/14、15「浜降サンバ」撮影予定であったが雨天の為中止。11/18、19を撮影及び予備日として新たに設定
- 10/16「浜降サンバ」えぼし麻呂と市民の皆様が踊る模様を撮影実施(茅ヶ崎市総合体育館)
- 10/21「赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」公開練習(茅ヶ崎コミセン、9人参加)
- 10/25「南湖みんなでやんべえよ」会議出席
- 10/29「南湖みんなでやんべえよ」祭にて、「赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」共にパレードとワークショップ、PV撮影を予定していたが雨天のため中止(挨拶には伺う)
- 9月～10月 スタッフ、市役所、撮影各所との打合せ、諸手続き
(市内 9/1、5、6、7、8、12、13、15、19、20、29、10/3、12、13、17、18、24、27、31、合計19回)
(市外：川崎 9/17、10/1)
- 11/4「赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」公開練習(茅ヶ崎コミセン、7人参加)後、「ユニバーサル音楽祭」にてパフォーマンス(11人参加)
- 11/18「浜降サンバ」PV撮影予定であったが雨天の為中止
- 11/18「浜降サンバ」コーラス公開練習の後、市民の皆様とCDレコーディング実施。PV撮影のためのダンスや演技リハも行う。(高砂コミセン、9人参加)
- 11/19「浜降サンバ」PV撮影実施(寒川神社～茅ヶ崎市美術館～高砂緑地～サザン通り商店街～サザンビーチ～茅ヶ崎駅～エメロード商店街)
- 11/26「市民文化祭」にて「赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」パフォーマンス(老人福社会館、約20人出演)
- 11/27「赤とんぼ音頭」シンクロVer.では元日本選手権メダリスト有志が振付・演技を行い、藤沢アクラブで撮影

	<ul style="list-style-type: none"> ■12/10「ちがさきプロレス」試合会場にて「浜降サンバ」PV撮影を実施（湘南スタジオ） ■12/24「赤とんぼ音頭」南湖みんなでやんべえよ会の皆様が踊る模様を撮影（濱田屋本店） ■11月～12月 スタッフ、市役所、撮影各所との打合せ、諸手続き （市内 11/6、7、10、14、20、25、30、12/1、5、9、15、20、28、29 合計14回） （市外：中央林間 12/15） ■2018年1/5「赤とんぼ音頭」シンフロVer. 撮影の為、地元のシンクロ愛好者の皆様と打合せ（平塚総合公園プール） ■1/9「赤とんぼ音頭」シンフロVer. 撮影を実施（南湖の銭湯・恵比寿湯） ■1/13「浜降サンバ」コーラス公開練習の後、市民の皆様とCDレコーディング実施（茅ヶ崎コミセン、10人参加） ■3/14「赤とんぼ音頭」撮影交渉の為、輪光寺にて打合せ ■3/18「赤とんぼ音頭」PV用のピアノ演奏レコーディング ■3/26「赤とんぼ音頭」を市民の皆様に踊って頂き、輪光寺にてPV撮影実施 ■1月～3月 スタッフ、市役所、撮影各所との打合せ、諸手続き （市内 1/12、18、2/7、8、9、13、22、23、27、28、3/2、8、9、13、15、20、27、29、31 合計19回） （市外：中央林間 1/17、3/16） ■年間を通じてチラシやパンフレット、CD・DVDを制作・配布・郵送 ■市民団体「湘南SHOW点」HPを制作・公開 ■3/31茅ヶ崎の魅力を伝える2本のプロモーションビデオ「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」をYouTubeにアップ、
<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>1年間を掛けて撮影し完成したプロモーションビデオをご覧頂いた皆様からは、SNS等で「茅ヶ崎の魅力が伝わる映像」「茅ヶ崎愛に溢れている」「茅ヶ崎に行ってみたくなる」「出ている人々が笑顔で楽しそう」「とても工夫されている」「音楽が素晴らしい」など大変ご好評頂いている。YouTubeの再生数もかなりのペースで伸びており、皆様の関心の高さが伺える。</p> <p>今年度は茅ヶ崎市内では勿論、市外でも積極的に上映会を開催したい。また2018年4月以降も既に、大岡祭パレード、湘南祭ステージ、鎌倉でのイベント等で「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」「浜降サンバ」のパフォーマンス披露が決まっており、公開練習を行いながらイベント等の出演を重ねたい。PVについても姉妹都市ホノルルも含め、日本全国・海外に積極的にアピールしていきたい。英語の翻訳については、2017年度は予算が足りず実現できなかった為、今後の課題としたい。</p> <p>PV撮影やイベント出演にあたり公開練習（ワークショップ）を多数行ったが、幅広い年齢層にご参加頂いた。楽しく気軽にアート（歌、</p>

演奏、ダンス、演劇等)に親しむことができ、地域や世代を超えた交流ができ、健康にもつながり、ご参加頂いた子供達は心身共に成長したと大変好評を得た。また障がい者施設でのコンサート等では、社会や人の為に役立つ喜びを感じることができたと感想を頂いた。

PV撮影については市役所の各課からご支援を頂きながら、他団体や商店会、公共施設、福祉施設、幼稚園、神社やお寺など多方面にご協力頂く事ができ、今後も活動の幅が広がりそうである。当団体としては本格的な映像作品の制作に取り組んだのは今回が初めてであるが、1年を通じて映像制作方法、ロケハン、撮影場所の交渉、撮影の段取り、出演者オーディションの実施などを体験した事で、本格的な長編映画制作にも挑戦したいという目標が出来た。

そして今後もアートイベントを企画し、アートを気軽に学べるワークショップに取り組み、アートと人、社会をつなげていきたい。

収支決算書

収入

科 目	当初予算額	決算額	内 訳
会費・協賛収入	136,151	188,164	会費500円×9人×12ヶ月 54,000 協賛・寄付金 134,164
事業収入	25,000	19,000	ワークショップ参加費 500円×32人=16,000円 300円×10人=3,000円
補助金収入	496,000	496,000	市民活動げんき基金補助
合 計	657,151	703,164	

支出

科 目	当初予算額	決算額	内 訳
使用料・賃借料	51,800	14,130	総合体育館会議室利用料 230 銭湯撮影利用料 3,000 高砂緑地公園使用料 4,000 駐車場利用料 3,900 プール利用料 3,000
謝金	255,000	277,120	映像撮影・編集・DVD制作 (赤とんぼ音頭) 50,000 (浜降サンバ) 50,000 録音・ミキシング (赤とんぼピアノ) 10,000 (浜降サンバコーラス) 10,000 脚本料 10,000 音響・楽器演奏(赤とんぼ音頭、 浜降サンバ 3,000円×5日 =15,000 楽器レンタル 5,000円×5日 =25,000 HP制作 20,000 HP更新・維持 5000×11月 =55,000 撮影用小物制作 9,120 人形制作 8,000 グランドピアノ調律 15,000

印刷製本費	37,000	7,015	資料コピー	7,015
通信運搬費	36,000	23,517	切手代	22,400
			郵送代	1,117
物品費	225,351	253,595	コピー用紙、光沢紙、プリンター インク、CD・DVD、ケース、 電池	125,589
			ケーブル	3,898
			ビデオカメラ	46,200
			ビデオカメラバッテリー	2,910
			三脚	19,510
			SDメモ리카ード	9,848
			ラジカセ	3,175
			楽譜	3,402
			文房具（ペン、消しゴム、はさみ、 カッター、封筒、領収書、 印鑑、ファイル、接着材、修正 液、セロテープ、マウスパッド） 撮影用衣装・小道具・メイク用品 （衣装用バスタオル、布、扇子、 小物楽器、造花、髪飾り、 コーム、ファンデーション、口 紅、クレンジング、眉墨、アイ カラー、レンタル衣装クリーニ ング代、レンタル靴修理代、ホ ッカイロ、袋）撮影用小物・人 形制作材料（羊毛、絵具、部品）	39,063
旅費	52,000	97,787	スタッフ・協力者交通費	90,220
			出演者交通費	7,567
返納金	0	30,000	英語翻訳（HP20,000円、パンフ レット10,000円）	30,000
	657,151	703,164		

購入物品使用報告書

1	物品の名称	取得日	取得価額
	ビデオカメラHDR-CX675	2017年4月4日	46,200円
	使用方法		
	プロモーションビデオ撮影、ワークショップ・イベント記録撮影に使用		
2	物品の名称	取得日	取得価額
	三脚 Velbon Sherpa635Ⅲ	2017年5月30日	19,510円
	使用方法		
	プロモーションビデオ撮影、ワークショップ・イベント記録撮影に使用		
3	物品の名称	取得日	取得価額
	使用方法		

備考 1 使用方法欄には、取得した物品をどのように使用したかを、具体的に記述してください。

2 「ユーザー登録」を必要とする物品を購入した場合は、団体が登録し、登録したことがわかる書類を添付してください。

3 購入した物品の写真及び物品を使用していることがわかる写真を添付してください。

ビデオカメラ HDR-CX675



三脚 Velbon Sherpa635 III



使用写真



茅ヶ崎・赤とんぼ音頭～茅ヶ崎の魅力を伝えるプロモーション映像

<https://youtu.be/ntB73-ocACE>

童謡「赤とんぼ」は、作曲家・山田耕筰が茅ヶ崎・南湖に住んでいた時期に作曲されたという史実をもっと全国・世界にも広めたい！と茅ヶ崎オリジナルの盆踊り「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」を制作。

「赤とんぼ」「待ちぼうけ」「兎のダンス」のメドレーで子供達とも一緒に歌っています。

耕筰も愛した、美しい茅ヶ崎の四季の風景をご紹介しながら茅ヶ崎各地や盆踊り大会で、市民の皆様と一緒に踊っている様子をプロモーションビデオにしました。(茅ヶ崎げんき基金補助事業)

…南湖にて古くから開業している恵比寿湯でお風呂につかりながら（もしかしたら山田耕筰も入った銭湯かも…！？）『赤とんぼ音頭を、皆で踊っちゃおうか！！』というアイデアが浮かび…

なんちゃってシンフロ（大分県公認！？）やシンクロナイズドスイミング（2020東京オリンピックに向けて！）ハワイアン・フラなど、なんでもありの「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」をお楽しみ下さい。

そして盆踊り大会やイベント等でも、ぜひ踊って下さいね！

炭坑節の振付で、手だけはトンボの羽を模したチョキにしています。

音源について等、お気軽にお問合せ下さい。

茅ヶ崎と姉妹都市であるホノルルでも「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」を踊るのが夢です！！

ぜひ応援して下さいね！！

●企画

市民団体「湘南 SHOW 点」

作曲家・山田耕筰が居を構え、赤とんぼを作曲した地「茅ヶ崎」の魅力を

世界にアピールするプロモーションビデオ制作

～茅ヶ崎市制施行 70 周年と、茅ヶ崎・ホノルル姉妹都市締結 3 周年を記念して～

●後援

茅ヶ崎市

【2017 年度 茅ヶ崎市民活動げんき基金補助事業】

●協力

茅ヶ崎市文化団体協議会 山田耕筰と赤とんぼを愛する会 なんでも夜市（主催：茅ヶ崎市）

菱沼八王子神社 盆踊り大会（主催：菱沼自治会、菱沼小和田自治会） 菱沼祭囃子保存会

茅ヶ崎レクリエーション民踊協会 公益財団法人日本水泳連盟アーティスティックスイミング

(シンクロナイズドスイミング)コーチ有志 湘南地域アーティスティックスイミング(シンクロナ

イズドスイミング)愛好者の皆様 恵比寿湯 浜竹幼稚園 アクラブ藤沢 輪光寺 社会福祉法

人 翔の会 国際ソロプチミスト茅ヶ崎 南湖みんなでやんべえよ会（濱田屋、トリイ材木、居食処かみむら、若林酒店、欣ずし、フジシバ商店、池田連蔵）

●出演

宮崎美保 笠原優子 山本さちこ 清水友美 「ウォーターバーバズ」（シンクロ日本選手権メダリスト有志） 秋本佳奈恵 秋本空斗 秋本柊羽 新出瑞帆 新出絢葉 古谷若菜 古谷淳之介 吉田麻佐子 吉田拓史 斉藤帆海 辻野祐恵 辻野春菜 麻奥久美子 「Yes! Sun Lovers」（山田うんダンス茅ヶ崎公演「かや」市民参加メンバー有志） 柿澤碧 神戸幸男 神戸寿美代 はやさかこういち サザンシャーク 浅原奈海 須田實（茅ヶ崎祭囃子連合会会長）

●「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」

編曲・唄：清水友美

演奏：foolish fish（清水友美、林潤）

●「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」メドレー原曲

「赤とんぼ」 作曲：山田耕筰 作詞：三木露風

「待ちぼうけ」作曲：山田耕筰 作詞：北原白秋

「兎のダンス」作曲：山田耕筰 作詞：野口雨情

●「茅ヶ崎・赤とんぼ音頭」コーラスレコーディング

秋本佳奈恵 秋本空斗 古谷若菜 古谷淳之介 吉田麻佐子 吉田拓史 望月麻美 望月優那

●「赤とんぼ」（ピアノ Ver）編曲・演奏：清水友美 録音：林潤

●撮影

小林鉄斎 林潤 他

●監督・編集

小林鉄斎

浜降サンバ～茅ヶ崎の魅力を伝えるプロモーション映像

<https://youtu.be/6yv40DEpI9k>

茅ヶ崎が誇る勇壮な「浜降祭」の魅力を全国・海外にも伝えたい！！

公募やオーディションで集まった市民の皆様と、ドラマ仕立てで楽しく撮影しました。

浜降の季節に、不思議なできごとが起こる！？

そしてサンバ隊による珍道中が…浜降祭のお神輿と同じく、寒川神社からスタートし、茅ヶ崎各地を巡ってビーチを目指します。

浜降祭をテーマにした歌詞と、お神輿の掛け声「どっこいどっこい」や茅ヶ崎甚句を盛り込みサンバの楽しいリズムを組み合わせたオリジナル曲「浜降サンバ」が BGM。

ぜひ一緒に歌って踊って下さいね！

コメディ映画で受賞多数、中村公彦監督と、茅ヶ崎在住のコメディ脚本家・要ゆうじ氏がタッグを組んでいます。

今後は茅ヶ崎をテーマにした映画も作っちゃうかも！！？ご注目下さい。

★★サウンドハウス開催による

ご当地ソング「YOITOKO オリジナル曲」コンテストにて

全国各地から多くの応募があった中、5曲の「優秀作品」の1つとして

茅ヶ崎の「浜降サンバ」も選ばれました！★★

◆ご当地ソング YOITOKO オリジナル曲 優秀賞決定！結果発表 | サウンドハウス

<https://www.soundhouse.co.jp/material/line-campaign/local-song-result/>

●企画

市民団体「湘南 SHOW 点」

茅ヶ崎と浜降祭の魅力を伝えるプロモーションビデオ制作

【2017年度 茅ヶ崎市民活動げんき基金補助事業】

●後援

茅ヶ崎市

●協力

寒川神社 浜降祭 茅ヶ崎市美術館 高砂緑地 サザンビーチ 茅ヶ崎市観光協会 茅ヶ崎市総合体育館 茅ヶ崎エメロード商店街 サザン通り商店街 湘南スタジオ ちがさきプロレスラ・ターブルド トリウミ Puamana 茶商 小林園 だんごのこばやし 茅ヶ崎サザン神社

●出演

柳沼久美 石塚基光 秋本佳奈恵 秋本空斗 秋本柊羽 新出瑞帆 新出絢葉 古谷若菜
古谷淳之介 吉田麻佐子 吉田拓史 ICHI 飯田雄一 要ゆうじ 長野フ裕明ンソン
岡崎浩之 槌谷弥生 大類祥子 金子誠 Ruu Ruu 安部健治 はやさかこういち
サザンシャーク 斉藤いづみ 小瀧好美 小瀧奏太 小瀧映太 小瀧望乃 清水正樹
清水美知代 foolish fish

●特別出演

えぼし麻呂（茅ヶ崎市特別観光大使）

●楽曲制作

foolish fish（清水友美、林潤）

●コーラスレコーディング

秋本佳奈恵 秋本空斗 秋本柊羽 新出瑞帆 新出絢葉 古谷若菜 古谷淳之介 吉田麻佐子
吉田拓史 柿澤碧 茅ヶ崎サンバ隊

●撮影

小林鉄斎 鈴木俊也 鈴木直美 中村政人

●サンバ編曲協力／サンバ衣装・装飾制作

永武哲弥

●人形制作

川端麻理

●楽器ペイント

鈴木チャグ

●脚本

要ゆうじ

●監督・編集

中村公彦

市民活動げんき基金自動販売機 設置協力企業

対象の自動販売機にて飲み物を買うと、売り上げの一部が市民活動げんき基金へ寄附となります。

湘南ヤクルト販売株式会社

設置場所：茅ヶ崎市体育館（茅ヶ崎市十間坂三丁目 6 番 5 号）

人も地球も健康に
Yakult
湘南ヤクルト販売株式会社は
茅ヶ崎市の市民活動を応援しています！

この自動販売機の
売り上げの一部が
市民活動
げんき基金に
寄附
されます

ダイドードリンコ株式会社

設置場所：小和田公民館（茅ヶ崎市美住町 6 番 20 号）

鶴嶺東コミュニティセンター（茅ヶ崎市西久保 180 番地）

DyDo
ダイドードリンコ株式会社は
茅ヶ崎市の市民活動を応援しています

この自動販売機の
売り上げの一部が
市民活動
げんき基金に
寄附
されます

対象となる自動販売機は、こちらのえほし麻呂のデザインが目印です！

たくさんこの
自動販売機を利用
するぞよ！



指1本でできる
募金なのね！